京城日報
夕刊
五月八日（水）
印刷兼發行人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 二五七 振替京城一二八

生地と 御紋服の 御誂は 是非 京染は 京屋へ

蔣、馮兩氏關係切迫
國民政府二輪送船を徵發す
鹿鍾麟氏上海から脫出

【上海七日發電】蔣馮兩氏の關係いよ／＼切迫せるものゝ如く國民政府は本日招商局汽船二隻を軍隊輸送用として徵發した、又當地パレス、ホテルに滯在療養中なりし馮氏の片腕たる鹿鍾麟氏は本日午後杭州に行くと稱して行衞をくらましてしまつた

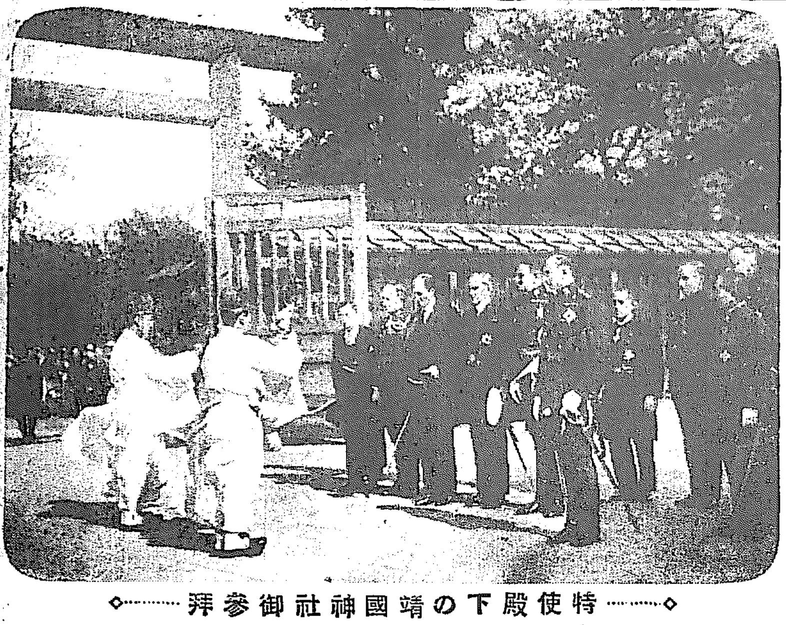
武漢、山東進出を止め
馮氏河南拋棄に決す
◇…開封、鄉縣の兵工廠を西安に移し
河南政府引揚げ命令

【北平七日發電】馮玉祥氏は過去二ケ月間武漢或は山東進出の目的を以て河南の地盤かために全力を盡して來たが武漢、山東兩進共に蔣派の手に歸し河南は東南北三方面より包圍の形となり防禦上困難なる上、河南の收入極めて僅少にて財政的にも不得策となし蔣介石氏より攻擊を受くるまでに河南を拋棄する腹をきめ既に開封・鄉縣の兵工廠を陝西省の西安に移しつゝある外最近河南省政府に引上げを命令したと傳へらる

脫線した日支關係を
漸く軌道に復した
今後は經濟的提携が緊要
名古屋に於ける芳澤公使の演述

【名古屋電報】上京の途にある芳澤公使は七日午後一時名古屋に下車、午後六時から商工會議所における名古屋商工會議所主催晚餐會に臨み左の如きテーブル、スピーチを試み更に有志の懇親會に臨み同夜十二時五十分發東上した

日支の經濟的關係の密接なることは申すまでもなく我國からの輸出は六億圓支那からの輸入は四億圓その貿易額實に十億圓に達し加ふるに支那に於ける我國所有の鐵道がある、支那に向ふ船舶は七百萬噸投資額は十八億圓に及んでゐる、居住人口も內地人十九萬朝鮮人百萬でこれが對支關係の重大なることは言を俟たぬところである南京、漢口、濟南各事件條約廢棄問題の續出は日支の國交を益々險惡ならしめて全く手のつけやうなきまでに軌道から逸し去つてゐたのである、**この國交を軌道に復せしむることが緊要な問題で私は政府の命に依り三ケ月で漸く軌道に復するまでに至らしめた**この四つの事件の解決は當然排日の解決を伴はなければならぬのであるが排日運動はその根ざすところ極めて深く、その近因もなかなか組織だつてゐるので僅日に片付くものでけなく國民政府でも極力これが鎮壓に努めてゐるから漸次緩和するものと思はれる、現に昨今排日緩和の兆候が見えて來た、今後貿易業者は算盤と衝突とに依つて益々經濟的に對支貿易の振興に努め日支國交の圓滿をはかられたい



特使殿下の靖國神社御參拜
寫眞は御祓ひを受けるグロスター公殿下（右から四人目）

孫文と木堂

支那國內の動亂その他の事情のため過去四年の間のび／＼になつて居た革命の父故孫文氏の移柩祭はいよ／＼六月一日に行はれる筈で、此日全支那を擧げて盛大なる國民的祭典を執行すべく支那一流の頗る大裝嚴なる計畫が進められて居る、一方には支那が曲りなりにも統一したといふ意味も一層に封じ込められてあるので支那政府は、此祭典に國民的代表を參列せんことを各國に要求中だ、帝國政府も目下その人選中であるが先づ第一に白羽の矢を立てられたのがわが犬養木堂翁だ。

◇

孫文氏は革命運動中、幾度か日本に亡命し來り、惱み多き放浪生活の長き月日を日本で過した、その條苦の境遇に同情した志士有力者中、最も力ある庇護を加へたものに頭山滿氏と犬養木堂翁とがある、革黨の內部は、多分、十中七八までは支那問題を以て滿たされて居るであらう、その日本の政治家中、支那人から、支那智識の大部分は孫文、黃興その他の支那志士と交遊中につぎ込まれたもので、少なくとも犬養氏が支那問題に深き興味を呼び起すに至つたのは孫文黃興の力が與つて多きに居ると思はれる、此點からいふと、犬養氏は國民を代表して孫文移柩祭に參列すべき唯一の適任者だ唯一と稱し得ざるまでも少くとも第一人者たることに何人も異論はあるまい。

◇

最も多くの尊敬を拂はれて居るのも亦犬養氏だ、特に昭附方派の政客と深い親しみを持つて居た犬養氏と支那の革命との間に眼に見えざる一線が繋がれて居るやうに感ぜられるではないか、病後の老體を海外にまで引出すのは甚だ氣の毒ではあるが、今度の使命は確かに犬養氏にはハマリ役だ、支那官民の十分なる滿足を買ひ得るもの、犬養ほどの人は他にあるまい、最後の御奉公として一番奮發を願ひたいものである。

拓殖省の名稱で
樞府の意見聽取
前田長官二上翰長訪問
新治省、新政省の原案もある

【東京八日發電】前田法制局長官は七日午後四時半樞府に二上書記官長を訪問、樞府審査委員會の終了後、樞府審査委員會に於ける審議の經過を聽取し、樞府側の新省名は新治省・新政省とすべしといふ意見を聽取した上樞府の意見には異存はないから充分考慮する旨を述べて午後五時辭去したが前田長官は八日田中總理に會見し顚末を報告した上名稱を決定、次第第三回樞密院審査委員會の開催を要求するはずである

芳澤公使
外務省登廳

【東京電報】芳澤公使は八日朝東京驛着の列車にて入京直に外務省に登廳し吉田次官並に各局長以下關係官と要談をとげた

米代表の提案で
軍縮招來に滿足
新聞記者の質問に對する
米大統領の聲明

【ワシントン七日發電】米國大統領フーヴァー氏は新聞記者の質問に對し左の如く聲明した
余はジュネーヴ會議に依り海軍軍備縮少の結果を招來せんとするに對し多大の滿足を持つてゐる、總ての主要海軍國は海軍力の制限でなく之れが縮少を命む米國代表の提案せる原則に贊成を言明した、之が列國代表は米國の提案に對し充分且つ忌憚なき討論を爲し以て海軍力の縮少を實現せしめんとの希望を表明した而して之等の討論を如何なる方法に依り開始するかは未だ決定されてゐないが然し該問題は速かに促進されるだらう

藏相園公訪問
金解禁と財政問題報告

【東京電報】三土藏相は七日午後一時半西園寺公を駿河臺の私邸に訪問し金解禁問題を中心とする財政問題を報告諒解を求め經つて第五十六議會の經過並に四年度豫算の說明をなすところあつた

綱紀問題で
政府に肉薄

【東京電報】民政黨では倒閣派を強化し、綱紀問題で政府を彈劾すべく研究を重ねんとするものでなる重大なる研究を重ねんとするもので來月下旬までには根本方針の確立をみるはずである

中村啓次郎氏
園公訪問

【東京電報】民政黨の中村啓次郎氏は八日朝西園寺公を駿河臺の私邸に訪問し不戰條約問題につき意見を開陳し民政黨の態度を報告して公の諒解を求むる處あつた

天羽書記官
陸路歸朝
日支通商條約改訂の交涉

【北京七日發電】天羽一等書記官は政府の招電により八日出發陸路奉天經由、朝鮮の途につき十二日東京着の豫定である、今後の日支通商條約改訂の交涉に關し政府と協議するはず

道知事會議
第二日目

【東京電報】道知事會議第二日目は八日午前九時より山梨總督統裁のもとに各局部長等列席總督指示事項につき午前午後にわたり各知事より意見の陳述あるはず

長安寺郵便所
十五日から開所

金剛山の山開きと共に六月一日……

山階宮茂麿王殿下
新義州御視察
多數官民の御奉迎

【新義州特電】山階宮茂麿王殿下には戰跡視察御參加の戰跡視察團一行中の陸軍士官學校生徒以下生徒二百五十名は午前七時廿三分着列車にて安東着、殿下にはホーム上の貴賓室において鐵道代理外御出迎への官民の主なるものおよび新聞記者に謁を賜はつた後、朝食を召され、それより自動車にて鎮江山忠魂碑に御參拜後直に自動車を御走らせて新義州に向はれ、吉富參謀長の御案內にて義州に向はれた、なほ他の一行百四十名はプロペラ艇にて義州に渡り午後三時半臨時列車にて安東驛に向ふ筈で一般の見物を許すこととなつてゐる。

する豫定をとる事にした途中晝食を濟まし、午後三時半臨時列車にて新義州に向はれ、それより牙山より御上陸、それより鎮江……

廣西總攻擊開始
湖南軍南下を初む

【漢口八日發電】湖南にある何鍵氏より當地臨時軍司令部あて廣西討伐軍の集中を終つたとて進擊命令を要求して來たので軍司令部では今朝總攻擊命令を發した湖南軍はすでに昨日より廣西省境に向け南下を開始した

初等學校敎員の
奏任待遇者決定
◇…三十二名を限り七日附發表

初等學校敎員優遇のため本府は四十名を限り奏任待遇となしうるの途を講じたが五月七日付により左記三十二名に對し奏任待遇の辭令を交附した

京畿道開城松洞公立普通學校長	槇山　興三
同京城西大門公立尋常高等小學校長	石原　活磨
同仁川公立尋常高等小學校長	中島訂治郞
同京城南大門公立尋常小學校長	山本　吉久
同松田公立普通學校長	申　鉉　鼎
忠淸北道忠州公立普通學校長	服部　富校
同永同公立普通學校長	北川淸之助
忠淸南道大田第一公立普通學校長	照屋　敏夫
全羅北道大野公立普通學校長	恒松　茂雄
同井邑公立普通學校長	山中辰之允
同全州女子公立普通學校長	古賀新太郞
同	竹內　勝一
全羅南道光州公立普通學校長	山木哲太郞
同羅州公立普通學校長	那須　辰夫
同木浦公立尋常高等小學校長	三浦　勇
慶尚北道慶州公立普通學校長	大坂金太郞
同尚州公立普通學校長	赤澤竹太郞
同金泉公立普通學校長	若林　勇
慶尚南道晉州公立普通學校長	上原　榮
同馬山公立普通學校長	山田　顯藏
同昌寧公立普通學校長	橋本　良藏
同釜山第四公立尋常小學校長	松村岩太郞
黃海道海州公立普通學校長	林　孝輔
同一道公立普通學校長	李　斗　國
平安南道順安公立普通學校長	黑崎　靜吉
同平壤山手公立尋常小學校長	宮崎　勝一
平安北道定州公立普通學校長	川越　行雄
同鐵山公立普通學校長	小川太喜治
江原道原州公立普通學校長	永島　章
同平昌公立普通學校長	水田　梅平
咸鏡南道咸興公立普通學校長	平井　正
咸鏡北道成興公立尋常小學校長	安藤　忠次

以上敍奏任官を以て待遇せらる

春の夜を和樂の裡に
國賓殿下の御交驩
首相主催の歡迎宴

【東京電報】グロスター公殿下を主賓とする田中總理大臣主催の大晚餐會は七日午後七時より永田町の官邸にて催され、霧の雨しとゞとふりしきる晚春の夜をこめて日英の交驩はなやかに行はれた、この夜殿下には田中總理の挨拶に對し御懇切な長文の御答辭をたまひ日英兩國は永久にあたゝかに友交關係にあるべきことを强調せられ、今回の日本訪問は尊い何物にも比しがたきものなる旨仰せられ、總理以下非常な面目をほどこした、この夜は秩父宮、同妃殿下をはじめ奉り、各皇族殿下御臨席あそばされ一同和樂の裡に夜ふくるも知らず實に昨秋御大禮後の大饗宴以來の盛宴といふべく、終了したのは八日午前一時頃であつた

―――會―――

刀劍會 成興知事馬野精一氏の入城を機として刀劍會ではその例會を八日午後八時から松菊に於て催すと

―――人―――

◇松井京城府尹　別府靜養中の松井府尹は全快し八日午後七時四十分着列車で歸城
◇持田盛二氏　八日夜七時四十分着列車で歸城
◇西本計三氏（專賣局事業課長）六日より一週間の豫定にて大邱、馬山、密陽、晉州方面へ出張

あすの天氣（9）

高氣壓は本邦の南東洋上から東北地方に擴がり中島の氣壓配置は稍々不安定で支那北部と東海には小低氣壓がある全鮮靜穩であつてゐるも南岸には昨日降雨があり北東には霧が發生してゐる明日は曇り勝ちで小雨の模樣がある

豫報	曇雨模樣
氣溫	八日正午 二三・三度
	七日最高 二四・三度

俠艶靈劍
平山蘆江閲　藤島一虎作　竹中英太郞畫

【29】

十字の脅迫（三）

『お呼びでございますか。』
廊下に手を仕へたのは老女中。
『這入れ。』
『はい。』
老女中おづ／＼と這入つて來る。
『千代は彼方の部屋にゐるか?』
『はい……何か御用で……』
『ゐればそれで好い。』
『はい。』
『別に用はない。退つて好い。』
『はい……御免下さいませ。』
老女中が妙な顏をして出て行つた。牧左衞門は佗しさびしい氣持ちだつた。
『明日は默つて默つて行くだらう。惜しい事をした。』悔いても及ばぬ。恐怖に身を堅く引緊めてぶるぶるとふるへてゐるお千代の姿が眼先にちらつく。むつちりとふくらんだ乳房に手をかけた時の觸感を思ひ出す。つぶらかな瞳、赤い唇、總てが若々しくて美しい。牧左衞門の慾情をそゝり立てるものばかりである。
『遂に逃げられたか。』
あきらめ切れぬらしく獨言した。と又廊下に足音がする。
『誰だ。』
『喜數にございます。』
『何だ。』
『お千代殿の姿が見へませぬ。』
『何ッ、ゐないと申すのか。』
『はい……先程お詫ねがありましてから、直ぐ部屋に參りますと……』
『ふ……さうか。……ゐなくとも好い……別に用事がある譯ではない。』
『はい……でも……』
『その他の事は、幸太夫と相談せい。』
『はい……。』
老女中は不審さうに、暫く廊下に手を突いてゐたが、やがて手持無沙汰に引退つて行く。
『失敗り逃げおつたな、先刻のどさくさまぎれに。』
吐き出し乍ら不圖違ひ棚の手文庫に眼がついた。
『おやッ。』
立上つて手文庫の中を覗いた。
『う……拔はあの小女奴ッ。』
牧左衞門の顏に强い怒氣が漲る。
金がないのだ。確に入れてあつた二百兩が無い。
『呀ッ。』今度は叫んだ。
硯屏の裏に呪ひの十の字!?
『では、他が表に行つてる間に、お妙の奴が忍んで來たのか?さうしてついでに千代を連れ出して行つたのか?』
出沒自在、飛鳥の樣な十字架お妙。牧左衞門が晝夜眼を揮まして、ゐるのは、實にお妙に脅かされてゐる爲だつた。
犯した罪の報ひに惱まれてゐる牧左衞門ではあるが、自分では決してさうは思つてゐない。
『俺を怨む奴がどこにある。』自問した。自答した。
が、それは罪を迴避仕樣とする自己辯護に過ぎない。でなければ誰が娘一人にかくまで恐れおのゝく必要はないはずだ。お妙の仕業は、一から十まで薄氣味が惡い。お妙が這入つて來たあとには必ず十字の印が殘されてある。
十字の印は何を意味する?それを知る者は、恐らく牧左衞門と用人幸太夫だけであらう。知つてはゐても、幽鬼的自在なその出沒振りのやうな忍の跳梁は、底知れぬ無氣味さをもつて、ひし／＼と牧左衞門を、魂の底から脅かすのだつた。剛膽をもつて鳴つた男も日夜影の如く責め虐まれては懊惱せざるを得ぬ。
それだけに、牧左衞門もお妙を憎む欲が强く、日增しに瞋恚の炎のやうに憤怒は燃え盛つて行くのだつた。

大阪優良品商店（案內）

夏物 洋服品揃 商店ニ限リ生地見本相場表送呈 大阪市谷町一 石尾仁本店

春夏 メリヤス各種 運動服裝全般卸問屋 商店ニ限リ商報送呈 大阪市北區梅ケ枝町八十一番地 吉川長商店

蝶票洋傘 問屋 合資會社 大阪市東區北久太郞町四丁目心才橋筋 横田商店 店內陳列、絕對正札、中込次第型錄送呈

男女學生服 兒童服 エプロン 運動服裝 專門製造卸問屋 店頭商用ニ申込スル方ニ限リ型錄及相場表送呈ス トライヌ印裁縫品發賣元 大阪市東區南本町四丁目 電話長堀四六八三番 廣島二雄商店

有名アイジ靴、イーグル靴 發賣元 ゴム皮製 各種クツ卸專門 （申込次第型錄送呈）大阪市東區南久太郞町心才橋筋 山下芳松商店

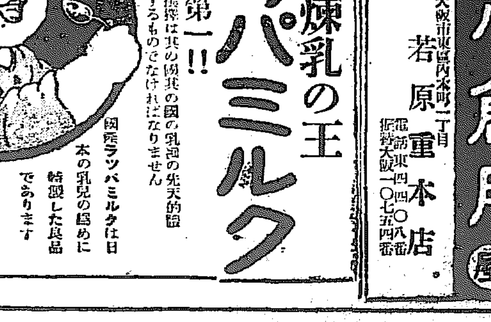
墨筆問屋 古梅園大阪支店 大阪市東區南久寶寺町四丁目心才橋筋角 電話本局長堀四六五番 振替大阪三八〇九番

學生防水布マント 併ニオシメカーバ、ゴム引製品 申込次第型錄送呈 大阪市東區北久太郞町心才橋筋角 井上兼商店

（特約店募集）夏期飲料原料 イチゴノ素 レモンノ素 オレンヂノ素 バナナノ素 ブドーノ素 パイナツプルノ素 其他 發賣元 大阪市南區上大和橋西詰 松田山陽堂 振替大阪五二四二二番（型錄送呈）

品質絕對保證 中次第見本型錄送呈 商品郵送込 春夏物 小倉服 問屋 大阪市東區內本町一丁目 若原重本店 電話東四四〇八番 振替大阪一〇七五四番

國產煉乳の王 ラッパミルク 撰擇第一!! ミルクの撰擇は其の國其の國の乳兒の體質に適合するものでなければなりません 國產ラッパミルクは日本の乳兒の爲めに特製した良品であります 各藥店食料品店にあり 發賣元 吉川商店



本紙掲載の廣告に關する照會は 大阪相互通信社

御前試合の優勝者 譽れの劍聖歸る

試合のあとは夢のやうだと 謙遜する持田範士

【釜山特電】昭和の大典奉祝として天覽の前にまさる晴の御前試合に朝鮮から選び出されて優勝した劍の劍士、持田盛二氏は八日朝釜山へ上陸し直に京城へ向つたが、釜山驛に迎へた記者に、さすがに劍を執つては

奧義 をきはめた達人として洗み深い謙遜さの中に包み切れぬ喜びをもつて左の如く語る

私は宮內省にて選拔された指定組へ加つて豫選より最後の決勝まで全國から集まつた幾多の先輩と若士を向ふに廻して幸にも勝ちましたが無二無三となつて一生懸命にぶつかつたといふだけで夢の樣です最後の決勝戰で顔を合せた先輩高野範士とは昨年京都の大會で試合をするはずのところ健康が許さなかつたのと先輩を向ふに廻すことになるので遠慮したので今回が初めての顔合せであつた同範士の技の精へは天下一品として有名なものであつて、今度の御前試合にも多くの劍士はことごとくこの高野範士の上段の構へで伏で屠りとされた程凄いものであつた、勝つたのは僕に瞬…の差で私に幸することになりました高野範士は埼玉の人、私は群馬生れであります

竹刀 を執り初めたのは十…歳の頃からで父は本年八十…才で道場を開いて居ります、今回の試合には父も非常に喜んでくれました

この劍で鍛へられた人の一面にはあふれるばかりの美くしいやさしさを見せてゐた

關西行幸仰出さる

【東京電話】天皇陛下には二十日御發輦大阪神戶に行幸和歌山縣下および八丈島大島へ御立寄り三十一日御還幸の旨仰出さる

初夏の昌慶苑（二） なんといつても動物園の中心は象クンである、五百餘もある動物で、猛獸類二…百…、…四百…、…七百…も揃つてゐるに拘らず、可愛い象ちやん、坊ちやんにねだつて奇麗におすわりしてお辭儀の曲藝をするのも御愛嬌…寫眞は昌慶苑動物園の象

拐帶金には府廳に責任なし

古河の受領證は完全なもの

京城本町署では京城府用度係雇員岩佐…が公金七千八百圓を拐帶逃走せる事件の告訴を受け各地に手配中であるが公金詐取の手段は

巧妙 を極め市內黄金町二古河電氣興業京城出張所より府水道課に納入の水道器代金七千八百圓を同出張所より府に請求せる際岩佐は四月に至り書類不備を口實に出張所長の實印を持參せしめ勝手に領收證となし會計係より支拂命令を發行せしめ府金庫で現金とかへて同日正午府廳より行衞を晦ましたものである、岩佐は山口縣生れ門司市門司に…して居るが、門司市長の證明書によれば前科者では絶對になく出來心で寸時にこの犯行を決行せるものの如く近く逮捕を期待されてゐる同人が府に入つたのは昨年十一月釜山より入城し府の傭字生となり會計用度係に勤じ今日に至つたもので三坂通りに下宿してゐた、右について京城府では五日、既支拂が

正當 なるものなるや否やについて吉村內務課長高橋稅務課長井上會計係長等は鳩議してゐるが古河電氣興業の領收書は正規なる領收書であり、出張所長水谷萬吉氏の實印が捺印されてあり、收入印紙の消印も印が薄いので、はつきりした印を更に捺してある有樣なので、これに對して府の支拂をなしたのは當然であり、詐欺を看破する何ものもないので、府では損害を受けはするが、古河…

身寄もないらしい 谷氏の話

岩佐の宿たる府用度係主任谷常藏氏はオロ／＼した調子で語る 岩佐は去る十三年十二月廿六日某知人の紹介で私の宅に置いたのです當時は朗るみすぼらしいなりをして役所の方も見習給仕係の一寫字生でしたが、すこぶるまじめな上に勤勉なので上司のうけもよく本年一月雇員に拔擢され學校組合、學校費、水道費の購買係目の判を押印する係を受けもたせて置きました、仕事は歸宅してからも殆んど外に出ず室に閉じこもつて讀書に耽けつてばかり居ましたので私も信ずる樣になつたのです所が去る四日午後蒼白な顔をして腹痛だと申しますので早退を許しましたところその夜になつても歸宅しないので五日朝役所に至るも出勤しないのでもしやと思ひ各署に搜査を依頼したのですが七日午前十時頃女事務員の口から古河興業に支拂ふ金を岩佐に渡したと申しましたのでびつくりして調査しましたところ詐取橫領した事が發見されたのです 本人の語るところによりますれば門司で生れ七才の折兩親に死別し叔父の手に引きとられ後東京に出て永濱界の帝國中村工學博士のもとに寄宿し十一年間同博士のところにありその間某校を卒業し博士とともに樺太、臺灣を視察したこともあり神戶では、ある工事をやつてゐるうち請負人に騙まされて零落したと語つてゐましたが身寄といつても殆んどなく一本の手紙も來ませんでした本件は生以來私も責任を感じて昨夜は一睡もせずただにうたれ一日も早く逮捕の報を得ることを祈つてゐます私の責任については上司より何分の言葉があることと信じます（寫眞は岩佐）

あすは日蝕

京城は四時から一時間で復圓

九日は日蝕であるが今回の日蝕は印度洋、スマトラ島北部、マレー島、フイリツピン群島にかけて皆既日蝕が見られるがわが國では同日午後四時以後の各地方で部分蝕として見ることが出來る、勿論朝鮮、臺灣においても見られるが然して蝕分は南に至るほどいちじるしく本州各地では一、二分に過ぎないが臺灣に行けば六七分に達する、南に進んで南洋方面に行けば皆既蝕が見られるわけである、本邦各地において見られるのは初蝕、蝕甚時刻、復圓時刻は左の如くである

京城 初虧午後四時、蝕甚は同四時卅一分、復圓五時七分で初虧から復圓まで約一時間である、

大邱 では同日午後三時五十七分より虧け初め午後四時卅六分蝕甚となり午後五時十四分、復圓する、初虧より復圓まで一時十七分間である

仁川 午後四時太陽左下より缺け初め四時三十四分食甚一分四厘となり、五時七分右偏にて復圓する

世界各國からは大規模の觀測班をマライ半島、スマトラ島方面に派遣してゐる

關東丸坐礁す ゆふべ自力で離礁

【遞信局着】大阪商船所屬關東丸（二、二四五也）は仁川より長崎に航行の途中六日全羅南道沖にて濃霧のため遭難、務安郡長山島北で坐礁した、關係船出動救助中であるが貨物積替により離礁の見込、【遞信局着】關東丸は八日午後七時の滿潮に自力で離礁した

自動車怪盜（十二）

雨の夜の第二の凱歌

逃亡を企らむ李を逮捕 宮地、南兩刑事の殊勳

第一感に逃すまじとする…こゝ…の各署刑事の張込み、情報を得て京城に活躍する刑事とその跡を追ふ新聞記者を驚倒…二十日雨の夜は次第に更けて晝が來た、今夜中に捕へなければ…と緊張は層一層濃くなつて來る、犯人はすでに逃亡の人…

雨の降るはこの強盜な恐るべき強盜にとうした機みで飛び込まれぬとも限らぬと宿の店から雨戶を下してヒツソリ閑…雨の夜は次第に更けていら立たしい氣が漲いてゐた、午後十一時半―犯人一名逮捕―の報は實に劃期的な電撃の如く犯人達を次ぎから次ぎへと操せられる各新聞記者や警察幹部がその主力をこちらへ、と詰め込んで來る…怒ちにして警察部の玄關から

下、刑事課、高等課、部長室等はこの一名によつて身動きならぬ狀態となる。警察部長、刑事課長に詰込んで犯人の名や逃走の經路等の發表を要求するもの、殊勳の宮地刑事部長、南刑事にその逮捕狀況を聞かうとする者、顔を見てカメラに納めやうとするもの、戰場のやうな騷ぎである。◇ 記者諸君は課長等からの口かためで何を聞かれても口をつかせるばかり、たゞ目ばかりキヨロつかせるばかり一方記者側に於ては刑事部長はどう

困りますがと目を顔して『やつと一名だけは逮捕したので、多少市民の不安を除き得たものとして喜んでゐるがまた一名が殘つてゐるので、犯人のことについては搜査の都合上何にもお話しすることは出來ないのを殘念に思ふ、たゞ一名の犯人を擧げたといふ點は申上げても差支ない』と苦しまぎれの辨解とも挨拶ともつかぬことを語つて最後の犯人逮捕へと運んで行く。◇ 第二の犯人を李應九（三七）といふ犯人はこの強盜事件に或は主謀とも見られ、又最も多くの働きをなし、京城府目黑事部にをかこ

新義州府廳の自動車運轉手をしてゐたもので、鍾路玉と鐘路洞北一旅館で食事後一先づ雄は鐘路洞一一八番地の雄命夏の下に至り雄命夏の朝鮮服に着換再び北一旅館に來り、李應九は友人鍾路の朝鮮服に着換ピストルを隱方の物置に隱し、その時まで着てゐた洋服を隱方に渡し何喰はぬ風を裝ひ新綾壇公園で落ち會ふことを約して別れ／＼に理髮屋へ向つたのである。◇ この間隙に…李應九の洋服を同旅館の番頭に…枚につゝませ…鐘路洞八八番地太

宗教本山に運はしめ、同所の神棚の下奥深く忍ばせてゐたものである。かくて理髮後約束の新綾壇公園で落ち會ふ手筈であるから一まづ別れることにしやう、とて雄は京城に潛伏し李は平壤方面に逃れその旅費の工面に取らしめることゝして直に李は市內あちこちの友人間をたづね廻り旅費を作る最中黄金町一丁目四十八番地李明求方に立ち廻つた處を警察部宮地、南兩刑事の手に逮捕されたものである（寫眞は殊勳の宮地、南兩刑事）

天然痘の脅威京城に迫る

開城に三名發生 道衛生課が調査

京畿道開城に天然痘患者三名發生の疑ひあり、急報に接し京畿道衛生課では八日醫務官を開城に急派し調査せしめてゐるが、傳染性なれば頗る危險なので、この調査報告を待つてゐる、最近黄海道等にも天然痘が發生せるので、黄海道より京畿に傳染の經路ありこの方面を注意されてゐる

慶會樓を背景に花の妓生の一場面

「朝鮮産業の歌」の映畫化 各地を巡つて二卷を造る

本府では總督府に…八時間で有名な「朝鮮産業の歌」を

映畫化 することとなり先般來各地で撮影中であるが右歌詞は現咸北知事安達氏が商工課長時代に作つたもので朝鮮産業の紹介には好個のもので役人の作歌としては非常に上出來だといふので廣く人口に膾炙してゐる所である右の映畫化に當り本府商工課の郡村技師は全鮮各地を廻つて「春は花咲く牡丹臺」「秋は紅葉の金剛山」と一々歌の文句をそのまゝに撮影して廻つてゐるので中々線月には完成せぬさうであるが

慶會樓 を背景にして撮影した、なほ八日は「花のキーサン誰を待つ」の一節を撮影した、なほこのフイルムは全二卷におよび完成したら朝鮮の活動寫眞では勿論內地でも朝鮮宣傳のため映寫するさうである

傳染病は少ない

朝博を控へて警戒

最近市內における傳染病發生の狀況は概して下火となり六日現在數に…おいて全南…腸チフス十、猩紅熱…チフス二十三、ヂフテリヤ六、…腸チフスは昨年…で非常に好成績で今秋の…あるが鐵道局においては…に七といふ少數で…する傳染病については…檢査を行ひ下水溝は…疏通を行つて…これが豫防に努めてゐる

獨立飛行中隊歸る

【平壤特電】飛行延期中であつた獨立飛行中隊は十二日平壤飛行場に十四日平壤に歸還する豫定である

火鉢を背負つて飛込む 醫學士の自殺

【横濱電話】相州茅ヶ崎一九五八醫學士伊藤太三郎（三七）は七日朝自宅の井戶に火鉢を背負つて飛込み自殺した同人は東京から一週間前移轉して來たものであるが病氣を苦にしてゐた模樣で身許調査中である

宮崎龍介氏母堂と渡支

【東京電話】宮崎龍介氏は國民政府の招待により本月末母堂と共に孫文靈柩奉迎祭に參列のため渡支するはず

光演師の抗告を棄却

【京都電話】東本願寺法主大谷光演師に對する債權者野田純吉申立の破産事件は昨年五月京都區裁判所で宣告あり光演師側はこの宣告に不服で京都地方裁判所に抗告中抗告棄却の決定を與へられた光演師の債務は約三百四十萬圓に上る

同大の紛擾圓滿解決

【京都電話】同志社の紛擾は理事會の抗爭が一まづ圓滿に解決をつげたのでその手打式を七日午後開催、關係代表者の挨拶ありて無事落着した

自轉車で突き飛ばす

八日午後十時頃市內…洞九五…番地…（…）が自轉車を運轉中…より…突き飛ばされ頭部および腰部に打撲傷を負ふた

釜山の怪火

七日午前…時…釜山府…の二階から出火大事に至らんとしたが…に入殺りの始末で裏面は頗る紛糾してゐるらしい（釜山）

町內總代會

冠山第十九區（冠山里）町內總代會では來る十一日午後三時より冠山里小學校において町內總代會をひらき總代十周年記念表彰式を舉行すと（元山）

神宮參拜

（七日）總數一三三〇人▲內譯內地人九二三人▲朝鮮人四〇一人▲支那人六人▲京城修養團七人▲山口縣中學一一五人▲山口縣長府中學九八人▲福岡縣倉手中學一〇〇人▲名古屋鐵道局中部鐵道視察團六六人▲忠北道立農業學校四九人▲江原道鐵原小學校四七人▲前年度總數一七七〇人

大相撲十六日初日

【東京電話】大相撲番付は八日發表左の如く夏場所、初日は十六日から

東方

張出大關	大の里
橫綱	常の花
大關	常陸岩
關脇	玉錦
小結	若葉山
前頭	山錦
同	玉碇
同	新海
同	信夫山
同	鏡岩
同	天龍
同	和歌島
同	武藏山
同	荒熊
同	常陸島
同	外ヶ濱
同	出羽ヶ嶽
同	若常陸
同	岩木山
幕下	雛の花
前頭	朝響
同	潮ヶ濱
同	岩棚川
同	大ノ島
同	綾の浪
同	開月
同	金華山
同	開浪
同	高浪
同	八剣山

西方

張出大關	能代潟
橫綱	宮城山
大關	豐國
關脇	錦洋
小結	佩鶴
前頭	清瀬川
男女ノ川改め	
同	朝汐
同	留の峰
同	寶川
同	太郎山
同	吉野山
同	古賀の浦
同	大蛇山
同	瑤湘川
同	朝光
同	星甲
同	剣嶽
同	池田川
同	東關
同	白岩
幕下	清水川
前頭	鳥ヶ崎
同	晴の海
同	高の花
同	大潮
同	東潟
同	勝の星
同	常盤野
同	大矢崎
同	栃ノ森
同	綾櫻

人蔘湯

【平壤特電】既報七日午後四時過ぎ…大同江で生捕りにされた長さ約八尺の魚は八日道水産試驗場が鑑定の結果…背中に十一、腹部に三十三のかたい鱗のあるテンカラ（…）で漸次進化しつゝある魚で▲これが大同江でとれたのは初めてであるのみならず極めて珍しい魚であることが分つた▲早くも興行師は十七圓で買取り近く見世物とされるらしい、なほ道當局ではこれがなほ生きてゐるやうなら朝鮮博覽會の水族館に出品したいといつてゐる。

新マツダ

內は艶消眞珠の表 放つ光は春の色

もちよく明るく 電氣がお徳

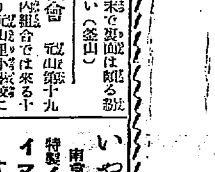
東京電氣株式會社 神奈川縣川崎市

洗練せる 京城荷札 本町四丁目（電本二三七七番） 人里離れた此奧山に京城荷札が見えて來た

朝鮮名物 風俗せんべい

絶好季 趣味ト實益…益々有望 七面鳥 種卵 雛 分讓 青銅色、純白色、赤色（…） 京釜線金泉 豐富七面鳥園

ミカド式氷削機 アイスクリーム機 總發賣元 帝農商社



いやな南京虫も 特製イマヅ蠅取粉と イマヅ芳香油とで すぐ退治られる！

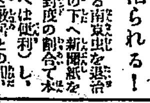
…何年苦しめられる南京虫を退治るには、部屋の疊の下へ新聞紙を敷き、十疊敷に一封度の割合で本品を撒布（…）し、…其他南京虫の居る箇所へ、本品を充分に撒布し其汚れは掃きされはよい。少量ゴト…使用するよりも、右の如くする方が有効で、イマヅ芳香油を霧吹きでカケると南京虫は即死するから、持續的効力のある粉劑と即效的効力ある液劑との併用が、徹底的に南京虫を全滅さすのであるから、必ず兩劑を併用せられるがよい。…の時は大阪市…研究所へ照會。

投網 ◎漁獲能率の増進は先づ漁具の選擇にあり!! 大邱製網所

ノーシン!ノーシン!頭痛に「ノーシン」

ロンドン萬年筆 喜多金光堂 通信販賣部

應時代要求 薄利多賣 西瑞時計



各種ヒヨコは代田人工孵化場 大邱府東雲町八四

白熱的賣行再版印刷中 新興の咸南 藤本梅良著 發行所 新興の咸南發行所

丁子屋特製 ストローハット 材料が優秀で、清新な形態は いつまでも崩れず、冠り具合がトテモステキです 特製麥帽 A 一圓 B 一圓五十錢

南大門通 丁子屋

日本の女性へ
坐美の時代を過ぐ

東京市衛生試驗所技師　永見園次郎

近來は服装におきましても、生活におきましても、坐つて用を辨じる時代はすでに過ぎ去つて、立つて働く時代となりました。かうした生活様式の變化は殊に婦人に向つて多大の影響を與へてゐるやうであります。何故なれば婦人の美は、坐から立に移つて來たからであります。

×

坐美の時代は、たゞ顔だけが美の標準であつたのでありますが、現代の立美の時代では、頭から足の先までが美をつくる要素となつてゐるのであります。今までは顔だけを美しく飾つてさへゐればよかつたのでありますが、今度は全身の肉體美をつくらなければならなくなつたのであります。

×

近來特に目立つことは洋装する婦人の多くなつたことであります。中にはしつくりと身體についてよく似合ふ人もありますが、多くは身體の均整がとれてゐないために不體裁であります。從來の日本人の服装は缺點を隠すのが主眼だつたのでありますが、洋装はその反對に肉體美を現すのが主眼でありますから、身體の均整が取れてゐなければ似合はないのは當然のことであります。

×

現代の日本人の生活が、非常な速度をもつて西洋化されつゝあることは否めない事實でありまして、この傾向は婦人の服装の方面にも今後益々盛んになつて來るだらうと思はれます。然らば現代の婦人は是非共、何時洋装をしても十分にその美しさを發揮しうる程度の肉體をつくつておかなければならないのであります。縱し和装をするとしましても、すでに婦人の美が、坐美から立美に移つて來て居ります以上、何うしても全身の均整美が必要なのであります。

×

然らば次ぎには均整美なる標準なりは如何にすれば求め得られるかといふ問題に到達するのであります。この問題につきましては、外國ではかなり古くから各方面からの研究が行はれてゐるのでありまして、その研究結果や意見の發表は數へきれない程多數になされてゐるのであります。しかしてこの方面の專門學者や體育研究家の意見は必ずしもまち／＼であります。て、その根據標準に迷ふのであります。が諸家の説は全然一致して居る點は肉體の調和といふことであります。

×

即ち全身を均整に發達せしめるには決して局部に拘束を加へてはならない、肉體を解放しなければならないと論じてゐるのであります。和裝にはまつた起居、和服にはまつた動作、和裝にはまつた體育運動等は、肉體の均整を阻害するものであり、さうした生活からは決して全身の均整美は生れないといつてゐるのであります。

×

この主張は、體を小さくしてすわつてゐることを永い間余儀なくされて來た從來の日本人に、猫背が多くかつ胴の割合に足がいちぢるしく短くしてしかもまがつてゐることなどを思ひ合せますと、なる程とうなづかれるのであります。即ち由來胴が長くて、もゝが太いことが日本婦人の通有なる肉體的缺陷でありますが、近頃の女學生などの中には足がすら／＼とのびのびとしてゐて、胴も手も身體全體の均整がよく取れてゐる人を見かけるやうになりました。これは恐らくは各家庭や學校において古い習慣や服装が破られて、極めて自由な生活が行はれるやうになり、いはゆる肉體の開放が行はれたゝめに起こつた現象であらうと思ひます。今後も次第に生活様式が改良され、女子の體育等も一般に普及して漸次體格の改造が行はれたならば、やがては日本婦人の體格も、西洋婦人に劣らないやうな立派なものとなるでありませう。

火のしのかけ方

毛織物に火熨斗をかけて濡なしにした物がよくあるこれはその方法を誤つた結果なのである。元來火熨斗やアイロンは皺を延し或は伸ばしに用ひるものであるがその目的を達する爲には乾燥してゐない物、即ち幾分湿りけのある時においてこそ効果がある。それで毛織物にアイロンをかける時には生かわきの布の上に濡いた布を敷き、適度な水分の時に融敵にかけるのが理想的である。絶對に避けなければならぬのは乾燥してゐるものでも半乾きのものでも直接アイロンや火のしをかける事である。さうしては地色があせたり、更にひどいのは焦してしまふ事がある。つまり毛織物に火のしをかけて失敗したのは右の注意をしなかつた場合に起こるのである。又裁ち切る前に地直しをする時には地火のしと稱して二重にして兩方共に濡い火のしあるひはアイロンをかける事がある。セルに入れ綿を入れませたものなどにおいてはこれを避けるがよい。アイロンをかけて返つて見惡く皺しやすいからである。又毛織物は古くなるに從つて皺がかたくなる場合がある。かやうな時には直に適當な方法で洗濯して火のしかアイロンを使用すると新しい時のやうになるものである。

虎と達磨の畫家

虎と達磨の專門畫家郷谷鐵氏は西鮮巡遊の途次入城、永樂町一丁目壽久屋旅館に滯在中であるが尺八絹本極彩色虎および達磨一幅五十圓、尺八絹本墨繪一幅三十圓で揮毫するさうである（寫眞は郷谷鐵氏と達磨）

天華一行初日盛況

奇術家天華一行の興行は初日は近頃珍しい興行だけにすこぶる人氣を呼んで會場たる京城倶樂部に收容しきれぬ盛況で奇術、小咄、ボードビル、スケッチ、電流試驗、大奇術何れも人氣を呼んで喝采をきはめた

麻雀 月賦提供 京城旭町一 麻雀莊（電話本局三五二九番）

客百態
タオルや毛布を失敬
行儀の惡いお客

一二等旅客の列車中寢臺のために鐵道局では毛布を備へつけ客の便に供する事になつてゐる。ボーイに求めれば借用は自由である。が時に返すのを忘れたのか或は故意か、それともたま〳〵下車するのか南大門驛で降りる人がある。殊に最近中央公論、文藝春秋、改造、中央公論等鐵道部の雜誌はなくなる事が多い。一冊でも足りねばボーイは乘務に叱責され賠償せねばならぬ。

◇

列車中の備品紛失は相當にこんなひどいのがある。二、三年前だがプルマンの二等車が釜山に到着して係員が備品を點檢すると二等寢臺の毛布が二枚足りぬ。ボーイは泡をくつて他の寢臺を調べたが一向にみあたらぬ、誰方か不當の責任者たる乘務がこれを賠償し一方鐵道に通知した、所が一週間經たつて釜山の某古物店に鐵道のマークの入つた毛布が陳列されてあるのを發見した、その毛布は紛失したものである、犯人を厳探したがあがらなかつた、こんな客に限つてボーイには澤山のチップを渡すものだ

◇

又一等の洗面所には小タオルと大タオルが備へつけられて居る、小タオルは一見非常に簡素もよくハンカチーフの代用になるといふのでつい失敬するのが多い、或る列車で婦人二等客が小タオルをたもとに入れんとする所をボーイに發見され赤面した事實もある、困つたお客さんだ

◇

客百態もこゝでこんなに停とんしてゐては一向にスピードがない。列車乘客はこれで打切るとして最後に京城列車區長森田登氏の乘客全部に呼びかけた言葉を掲げよう

『乘務員全部は萬全を期して職務に從事してゐます。どうか乘客の方々もたゞ『秩序よく』の四字を實行して頂きたい』（この項終）

本紙府內愛讀者福引當籤者（二）
七等（箱入共濟石鹸）

1,035	22,156	13,384	24,620
10,858	20,967	13,151	13,714
10,247	23,111	11,523	4,679
4,067	11,191	4,629	10,062
4,605	10,717	20,957	21,685
2,425	22,888	2,806	24,795
21,147	1,199	21,270	21,154
129	22,471	3,272	4,396
13,966	1,757	21,490	21,874
23,166	1,573	14,017	23,211
145	21,247	14,755	21,587
13,857	21,115	22,615	22,587
24,721	1,551	3,487	1,026
10,100	24,146	11,518	21,007
13,361	24,854	22,776	21,823
13,362	1,595	3,717	4,106
2,770	767	20,384	24,584
21,569	4,367	24,756	3,259
524	1,903	3,731	24,315
13,330	23,296	2,175	774
3,763	13,751	13,949	10,834
146	20,556	22,468	22,095
10,555	1,931	20,559	21,837
23,373	13,375	4,115	21,771
22,870	10,557	22,633	20,385
2,428	23,441	2,203	13,726
24,381	10,790	21,182	24,159
24,722	21,865	761	21,511
23,774	4,390	1,949	21,551
2,845	22,797	11,152	24,746
21,540	21,831	4,141	14,355
1,622	21,833	4,122	13,746
13,884	22,947	3,759	21,172
3,235	14,024	22,364	14,235
14,928	23,537	11,239	10,016
24,268	2,453	10,917	10,578
10,037	24,594	21,624	2,187
20,401	11,133	23,513	21,168

一、景品は最寄の本紙販賣店で引換券と引換にお渡しいたします
二、當籤發表の日より十日以内に景品を御受取ください

JODK プログラム
五月九日（木曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣實況
同　一〇、三〇　料理獻立、日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇、三〇　講演　藤井歡三郎

『標準語問題』　標準語問題も喧ましく叫ばれた時があつた。然し乍ら其後識者の間では問題にされてゐたが一般世人は忘れてゐるのではないかと思はれる。この朝鮮の様に各地からの人の集つてゐる所では餘りに極端な方言は聞かれないにしても可成複雑な言葉が通用してゐる様である。標準語問題は大事な問題の一つである。切に皆さんの御聽を望む。

同三、四五　ニュース
同六、三〇　エスペラント講座　大山時雄
同七、〇〇　童話　佐田至弘
同七、三〇　ニュース
同七、四〇　浪花節『銀の紋所』　雲中齋白師丸
『夜中の嵐』（下）人情噺　東京　入船亭扇橋
『名工貞勝頼國』　昨晩からマイクロホンを通じてお目見得致しました扇橋さんの人情噺は更に手に入つたもの今晩は名工貞勝頼國。知閣の父は短安と云つて腰元彫の名工の譽高かつた人その伜と生れて早く父を亡ひましたが父の職を繼いだのですが名作所が父の動作摘ひでしたが大變な親孝行者で母が賢策を以て知閣を勵まして心靜にこめて造り上げたのが觀音の像で稀なる名作。雲州松江の松平出羽守のお目に止まると云ふ名人知閣出世の條は放送で。
同九、〇〇　氣象概況、翌日プログラム發表、時報
同九、一〇　ニュース
同九、二〇　伽倻琴散調と並唱　吳太石　丁南希
一、散調
二、短歌
三、沈清歌
四、朴打令

京城タクシー　途中何回降りても往復しても三哩までは一圓均一　メーター附で最も安い　電話本局一〇四〇・二七四四

奇談『二人の新婦』　趙東民

鐵道對殖銀庭球戰

十一日午後三時より殖銀コートにおいて鐵道對殖銀の庭球試合が行はれるはず

日本海々戰記念塔建設寄附

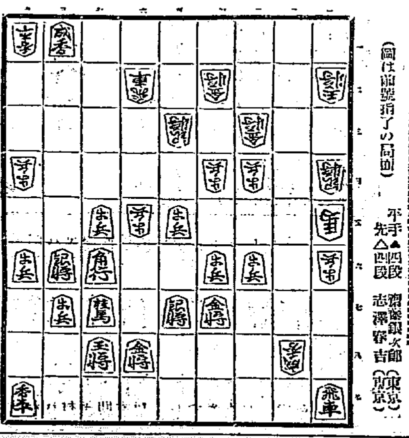
▲五圓宛、東京府三河島花里分會海軍班、江原道鐵原慈山里公立普通學校、京城府逓信局經理課林務所、咸鏡南道五老里公立普通學校、東京府滝川地方法院支部、京畿道開城府某京城電氣株式會社事務所、京城鍾路某局京畿支部▲十圓宛大阪熊本縣立山鹿高女校▲十圓宛大阪中央電信局、全州刑務所群山支所、高雄市大阪商船支店、大通取引所鐵道信託會社▲十四圓二十錢、愛媛縣垣生村長拔▲一圓四十錢、八形縣上井戸小學校▲二圓、岩手縣老松同▲三圓四十三錢、北海道留萌同▲二圓四十八錢、慶南晉州同▲二圓七十七錢、北海道沼津分會▲五圓五十錢山梨縣上野村在郷高松市十四銀行▲三十錢宛、奥市上畑町西條正次郎、新潟縣十日町一樹崎吉次郎外一名▲一圓宛、大阪府高崎川局延の友會、栃木縣鳳凰寺テルナ、久留米師外佐藤正之助▲三圓宛、大阪川口局海友會、福岡縣箱崎町九州鐵道會社、大連築町上島國太郎、大阪西野田局此花會▲二圓、大阪玉造郵便局▲二十七錢、埼玉縣熊谷町村上彦四郎▲十圓九十五錢、公州師範校▲二圓五十錢北海道厚澤部村長拔▲十四圓八十六錢、第六潜水艇▲二十三圓三錢、軍艦龍田▲貳拾壹圓貳拾七錢、軍艦洲崎▲十八圓貳十七錢、軍艦對馬▲十圓十八錢清河純一飼犬第三回分▲貳圓五十錢、清津法院雜誌支部▲參圓五十錢、漢陽郡下南學組合▲貳圓貳十錢、習馬山驛長▲六圓七十三錢全北井邑普校古賀新太郎▲壹圓四十貳錢、忠南八條普校▲六十錢三湖驛一同▲五十八錢靜岡縣清水市水野佐造▲三圓五十錢、慶北金山公學校▲十一圓、鳳山海軍無線電信所▲二十八圓五十錢、樺太王子製紙野田工場▲九十錢、東京內藤町下村延太郎▲八十錢、東京三光町武田正守▲一圓七十錢、江原長箭在軍分會

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區蠣殻町一の四濱呂木將棋所

平手　先▲四段　渡邊銀次郎（東京）
　　　後△四段　志澤春吉（東京）

（圖は前號指了の局面）



▲渡邊氏　持駒　桂歩
△志澤氏　持駒　桂歩歩歩歩歩

△八九飛　▲五六歩　△同　銀　▲六四桂　△六九角　▲五六桂
△同　角　▲四五歩　△六七歩　▲四六歩　△同　金　▲三七銀
△四七金　▲五五馬　△三五歩　▲四五銀　△八三角成　▲七六歩
△八五桂　▲六六歩　△同　歩　▲同　飛（以下次號）

濱呂木七段講評（後手）五六歩打ちは指し過ぎである。此際四三金と上り、次に二二飛と振つて入玉を圖る處である（先手）六七歩と打ち、隱忍自重したのは良い手である（後手）四六歩と取り込むのは指し過ぎである、自陣の駒が敵地にあるから、入玉を圖つて敵に逃げる方が安全である（先手）三五歩と先手を取り後に攻めを緩めた味は實際の攻めである（先手）八三角と成るのは穩和なる手段である

肺病助膜　新特效薬　マキフチース

肺病に悩める人よ　迷はず　マキフチースを
肺病薬の世界的發見　そして旺に推奬さる

マキフチースは肺結核は勿論結核性疾患に對し理想的なる沃度クレオソート局及び之に配するにヴイタミンAその他內外における最も有効なる薬劑數種を合理的に配合調劑し一方において盛んに造血作用を行ひ榮養を增進せしめ更に他方にて喰菌細胞即ち白血球を增殖し、結核菌を喰殺せしむるの外、沃度の作用により結核菌の被膜たる「リポイド」を破壞し以て結核菌を撲滅せしむる等實に合理的に全快せしむる偉効を有す。

肺病患者よ!!　迷はず本劑を服用せられよ。服用後五六日乃至十日位經過すれば熱は下降し、咳もだん／＼出なくなり、氣分も爽かさを覺え食事も進み安眠を得る様になる、此事實は醫學博士熊本市九州中央病院長醫學博士池松武志先生が推奬され現に同病院並に大阪市北區堂島上二丁目牧野醫院に於てマキフチース臨床實驗により同病者の全快續出せるを見てもその効果を確實に知る事が出來る。

○主　効○　肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、其他諸結核、胃腸病、腦神經衰弱、貧血病、其他諸慢性疾患

製造元　大阪市北區堂島上二ノ三五　牧野製薬所　電話（北）一七六六
東京店　大阪市東區心齋橋筋　高橋盛大堂分店　振替大阪二二〇〇番

用量	
大人 一日	六粒
小兒 一日	半粒

定價	
五十粒入	金五圓
百拾粒入	金拾圓
二百三拾粒入	金貳拾圓
三百六拾粒入	金參拾圓
七百粒入	金五拾圓（徳用）

京城南大門通二丁目　新井大薬房
京城本町四丁目　木村仮三郎
平壤大和町　森田草薬堂
群山大和町　神林松吉
木浦大和町　木下京
木浦賢町　伊藤關太郎
大邱元町一丁目　町田回春堂
同　藤田錦三郎
釜山辨天町　大黒南遊堂

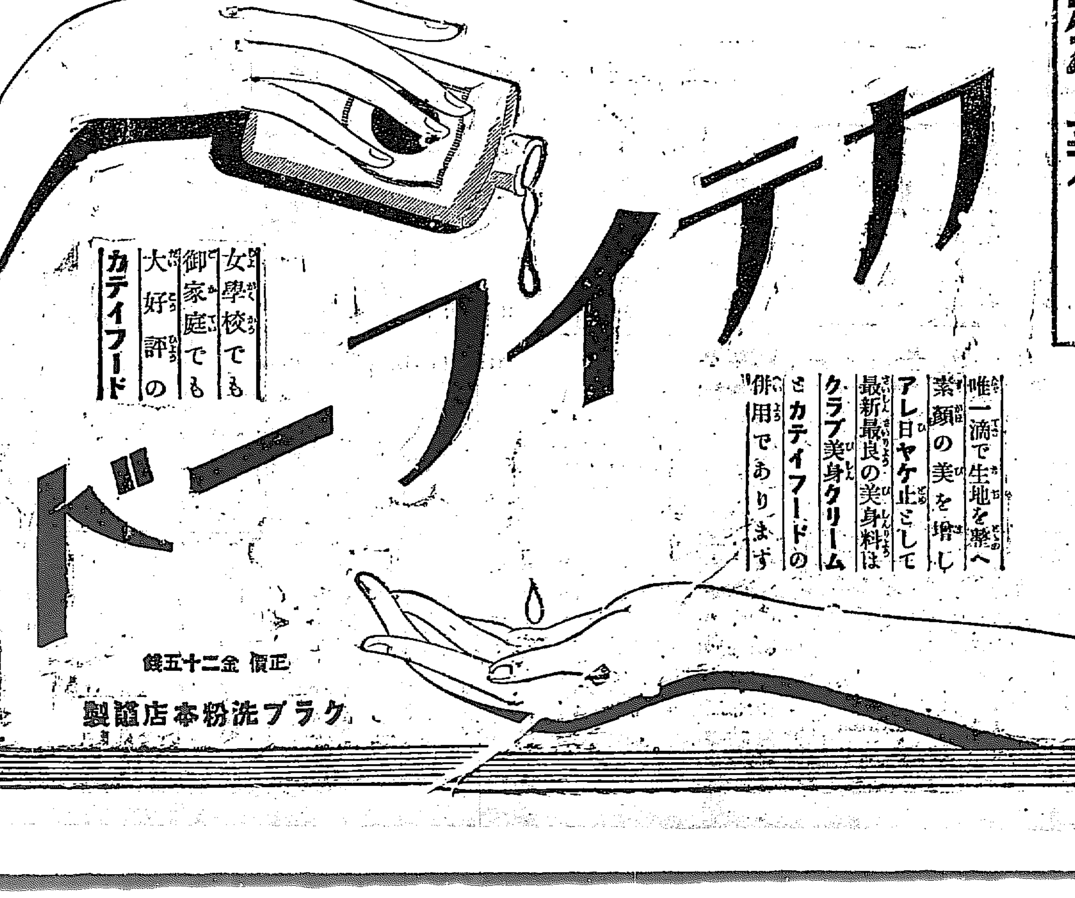
死線を越えて全快の喜び

營養增進　強壯補血の新薬　マキキニン
定價　百廿錠　三圓　二百四十錠　五圓　五百廿錠　拾圓（用量一日十二錠）
◎文献申込次第送呈　◎全國の薬店にあり

壹一（イチ）FIRST
ホーサンス入　牛乳石鹸

匂ひ　泡立ち　使心地　色目　經濟等　しかも價は廉

N.S. 57



カテイフード
自然に美しくなる

唯一滴で生地を整へ素顔の美を増し
アレ日ヤケ止として
最新最良の美身料は
クラブ美身クリーム
とカテイフードの
併用であります

女學校でも御家庭でも大好評のカテイフード

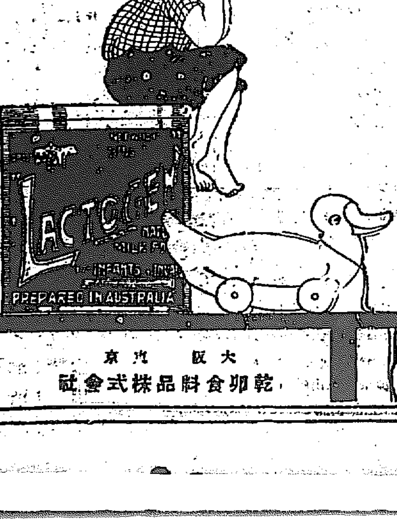
正價金二十五錢
クラブ洗粉本店謹製

こなおちゝ　ラクトーゲン
正しい育て方

ラクトーゲンで育てた赤ちゃんの發育振りが目立つて良いと言ふ譯……それはラクトーゲンの成分が殆ど母乳に等しくて發育未熟な赤ん坊の胃腸にも至極適當して居るからで御座ゐます。

人工榮養品も正しくお用ひ下さるならば母乳の出ない場合でも立派に育兒の目的は達し得らるゝもので御座ゐます。正しく育てる爲にラクトーゲンの御使用をお奬め致します

販賣店全國薬店食料品店　説明書・申込次第進呈



大阪　東京　乾卯食料品株式會社

昨年中に於ける銀塊の大勢（下）

鑄潰銀塊の供給

【ピックスレー、アベル商會】一九二八年は銀生産高の外にイギリス、フランス、ベルギー等から大量の銀貨鑄潰し銀塊の供給物があつた。しかし支那の需要が例年にない巨額に上つたので相場は騰貴し平均二六ペンス四分三強であつた。支那の銀塊輸入高は內輸に見積つても約千六百五十萬オンスに上りインド（價格）で、その內ロンドンから輸出した額は二百三十一萬四千三百七十一ポンドで、一九二七年の十四萬二千七百六十七ポンドに比べると正に十六倍に當たつてゐる。

本年の見込如何

【サミユエルモンタギユー商會】昨年の銀塊市場について特記すべきは支那が主役を勤め、支那の政變が昨年中の大部分を通じて相場を支配したことで、その結果相場は維持された。本年の見込み如何といふに種々錯雜困難なる重要問題があるから市況の前途に就ても確固たる判斷を下すことはむづかしい。然しながらインド政府が將來更に銀塊を擲下ぐべきことには十分の可能性がある。然し一方われ／＼は昨年價格増加に拘らず穩健なる銀塊消化力によつて相場が維持されて來た事實を見て來た。恐らく本年も確實特に支那が市場を支配するであらう。昨年の世界の銀生産見積り高は二億四千九百萬オンスで、未曾有の參額を示した一昨年よりは五百萬オンス方減少してゐる。過去の生産額は左の通り。

一九二〇年	一七四
二一年	一七一
二二年	二一〇
二三年	二四六
二四年	二三九
二五年	二四五
二六年	二五四
二七年	二五四
二八年	二四九

一九二八年（戰前の最高）二三一百萬オンス

昨年の相場足取

因に過去のロンドン銀塊相場の足取りを示すと左の通りである
（現物一オンス建、單位ペンス）
▲年別最高最低相場

	最高	最低
一九一九年	七九・一二五	四八・〇
二〇年	八九・五	三八・七五
二一年	四三・三七五	三〇・六二五
二二年	三七・五	三〇・五
二三年	三三・六二五	三〇・九三七五
二四年	三六・六二五	三一・二五
二五年	三五・一二五	三〇・八七五
二六年	三一・八七五	二三・七五
二七年	二八・八七五	二四・三七五

▲一九二八年月別最高最低相場

	最高	最低
一月	二六・八一二五	二六・三七五
二月	二六・八七五	二六・三一二五
三月	二六・五六二五	二六・三七五
四月	二六・八七五	二六・一八七五
五月	二七・三七五	二六・六二五
六月	二七・三一二五	二六・八一二五
七月	二七・〇	二六・六八七五
八月	二七・一二五	二六・七五
九月	二七・〇	二六・五六二五
十月	二六・八七五	二六・〇六二五
十一月	二六・六二五	二六・〇
十二月	二六・八一二五	二六・三七五

（ロンドン一月十八日發電報による）

金解禁までは減債基金を使はぬ

三土藏相の聲明

【東京電話】最近國債相場は落調を示し第四十九回債券公債はすでに發行價格を割つた状態に對する財界の態度が國債の不利を叫ぶにつれ種々誤解が擴相されてゐるがこれに對し大藏當局は全く放任の態度を維持してゐる目下政府の所有する減債基金は運用資金を合せて三億圓近くに達してゐるが三土藏相は七日閣議に於てこの減債基金は一厘も使用せぬことを言明した、即ち藏相は金解禁の際として國債相場がある程度まで低落することを豫想せるもの、如くそれまで減債基金を保有して置いて解禁後の急激な値下りにそなへんとする意向なりとみられる

度各社の状態は收入保險料の三割の社がありて、平均二割七分となつてゐる、然し事業費を五分以內に止まつてゐる會社は生保四十三社中僅かに十社に止まる状態である。この營業費の膨脹による經營難の打開策として勢ひ資產收益によらなければならぬが、最近資産收益状況は大會社は契約增加と多額の運用資金によつて收益を增すが、小會社は契約も減少と資產運用難のためこれ又收入增加が困難となつて來たので、小會社は一層の苦境に陷つて來た傾向である

鮮銀と新井今後の方針協議

鮮銀の殖銀新井組組米所に對する新規貸出は、この程鮮銀から新井側に對し諒解を與へたのでいよ／＼新井の復活を見るに至つた、かくて新井組總氏は七日入城、鮮銀幹部と今後の方針について打合せする所があつたが、鮮銀では新井に對する債權をそのまゝ一定の期間据置き、新井は新規貸出資金の利益を積立てゝ債權を漸次償還することになつてゐる、と

排日貨深刻化し漢口の荷渡不能

【漢口七日發電】最近日貨排斥が深刻化し、反日會の日貨沒收迎日繰り返され三菱その他の荷渡しは不可能となつたと

正金爲替引下

【東京電報】正金は八日爲替建値を英米とも一ポイント引下げ對米電信四十四ドル四分の三對英同一シル十ペンス八分の一とした

四月入庫增出庫減

京城穀物信託組合京城集荷所調査、府內主要倉庫四月中の貨物出入高は左の如し

	個數	評價額
入庫高	四〇、〇三一個	八三一、三二三圓
出庫高	三六、八九一	九二七、三七一
月末現在	五六、八四一	一、八〇五、一七〇

これを三月中に比すると入庫は六千七百六十一個評價額二十八萬餘圓の增加、出庫は個數二千七百六十六個評價額十八萬八千圓の減少月末現在は個數四千三百九十六個評價額十八萬一千圓の增加即ち入庫增出庫減の趨勢で前年同期と殆んど變らない、四月中出入貨物の主なる增減左の如し

▲入庫（增加の分）玄米、糯米、ビール、綿織物、食糧品（減の分）毛織物

▲出庫（增加の分）麥、ビール、食糧品（減の分）玄米、粟、綿織物、毛織物、金屬製品

▲月末現在（增加）玄米、白米、ビール（減少）綿織物、毛織物、金屬製品

事業費膨脹し小生保苦境

生命保險の經營は事業費の膨脹によつて益々困難となつて來た、この傾向は大會社より小會社の方が顯著を示してゐる、即ちわが國の保險事業の事業費は收入保險料の二割五分以內で、それ以上の場合は會社の經營が困難となる、然るに現在の事業費を見るに昭和三年

通運中心の合同を非合同側で劃策

果して通運と諒解があるか

通運の勢力によつて國際運輸を中心の鮮滿合同が急速に具體化しかけると共に合同、非合同兩派の對抗はいよ／＼猛烈になつて來たが非合同派は最近に至り通運の諒解の下に主要驛十九驛の業者のみを以つて會合を進め、根據地は釜山十九驛のみで二百二十五驛とする運動を起こすに至つた。この非合同派の運動に對し通運が、諒解を與へてゐるかどうかに疑問し、通運側では近く河合、木村、永井の三氏が吉田氏を訪問、たしかめるとなつてゐるが、從來の吉田氏の立場より考へると恐らく通運がこれに加擔してゐるといふは全く非合同側の試聽に過ぎないであらうと傳へられてゐる

四月京城財況

鮮銀調査、四月中の京城市中金融商況左の如し

米 百萬石買上決定で氣配強調に入月し新甫も四、五十錢上鞘に設定した、正米も安値より四、五十錢方の高値を現はしたが、內地入注荷の折柄、纏つた取引もなく、商內閑散を極め上旬を終れり中旬は買上値段の期待外れで期米は急落し、正米も買氣愈々引立たず相場低落した、下旬は期米の不勢に當用の外貿氣佐然裏絕したが月末に至り期米好轉ど在荷品薄で稍々引締り氣配强硬裡に越月した

	上旬	中旬	下旬
三等合格	三三・〇〇	三二・四〇	三二・二〇

粟 產地農繁期で出廻り少なく、極度の品がすれを來し、下旬は鮮內各地よりの買進みに依り相場は著しく騰したため益々具然氣配

大豆

產地出廻一巡で出廻薄だつたが、內地各地共入注なく、一方期正米の不勢のため閑散保合裡に終始した

小麥

一昨年麥價稀有の高値で本年も思惑筋が買惜み、容易に手放さず久しく高張つてゐたが一方外麥安を眺めて嫌氣投物續出し、相場は遂に暴落を見た

棉糸布

品觸かち粗布三二エー及當用品の小口賣行あつたが一般に引締き賣行不振の折柄、下旬は三品の暴落と金解禁說傳への

米國の新關稅率

東洋關係の諸商品

生糸は從來通り無稅

【ワシントン七日發電】今次發表の米國の新關稅率中東洋方面に關係あるものは左の如くである

品目	稅率
アマニ（ブッセルに付）	五十六仙
大豆（ボンドに付）	二仙
落花生（脫殼せぬものボンドに付）	四仙四分の一
同（脫殼ボンドに付）	四仙乃至六仙
同（炙りたるもの加工せるものバターに製せるものボンドに付）	七仙
大豆油（ボンドに付）	三仙
胡麻油（同）	不變
椰子（同）	一仙
生絲	（無稅）不變
絹	十仙
緝・絹綿糸・撚糸	十仙
パイル製品	二仙
カイツ製品	不變
鶏卵ダース	十仙
卵黃卵白	八仙
かんらん	不變
ばたんけう（脫皮せぬもの）	五仙
同（脫皮せるもの）	十五仙
くるみ（脫殼せぬもの）	五仙
同（脫殼せるもの）	十五仙
澱粉（綿を主とするもの）	從價
五割五分	
木綿レース	從價六割
眞珠	同二割
模造眞珠	不變
藍製品	不變

なほ綿鉅南洋毛は表面上增率されたが、この品目に對して輸入後三年以內に絨氈類に製造すれば戾稅をするといふ規定が附せられてゐる

朝鮮土地の四月代行狀況

朝鮮土地改良會社四月中の測量設計及工事監督代行契約數は左の如し

▲測量設計完了▲廣州水利組合開畓設計五百十一町步

測量設計工事監督▲取信水利組合（黃海）用水支線▲金南康津郡浦面地先干拓事業九百五十五町步▲金南務安郡二虎面地先干拓事業九十三町步▲金南順天郡東草面地先干拓事業百十三町步工事監督新規契約▲水宙水利組合（京畿）開畓工事監督百七十七町步▲三嘉水利組合（平北）工事監督六百八十町步▲興德水利組合（京畿）工事監督千七百二十九町步▲陽州水利組合（京畿）開畓工事監督五百十一町步工事終了、大邱水利組合京畿二百三十四町步起工式溫泉水利組合（黃海）六百九十二町步入札、興德水利組合（京畿）六十五萬四千圓荒井組（五月六日）

昨年の畜牛狀況

昭和三年中に於ける朝鮮の畜牛出產屠殺狀況は出產三十六萬七千三百四十九頭（前年より一、六四九頭減）斃死一萬五千六百六十九頭（千二百二十頭減）屠殺三十四頭（六四頭減）屠殺二十九萬四百二十頭（三萬七百五十四頭減）で生產の三十六萬

ため人氣頓に惡化し市中手合せ皆無、閑散裡に越月した

粗布三二エー　三三圓　三三圓　三三圓
綿糸扇山　三三圓　三三圓　三三圓

砂糖

當業を控へ相變活況を見たが、內地の共同販賣により下値もないが、又盛上したる上値もなく、保合で越月した

大日本四盛　三三・三〇　三三・三〇　三三・三〇

金融

依然平穩、寡閑裡に越月した。因に市內組合銀行四月末貸出は預金總額九千二百十三萬餘圓、貸出總額六千九百九十萬餘圓で前月末に比較して預金百二十八萬圓の增加、貸出四百三十二萬圓の減少を示した

工協入會三百

全鮮工業協會では四月二十日頃より全鮮的に會員募集中であるが七日迄に同創立事務所に到着した入會申込數は三百餘名に達した

七千四百三十九頭から消耗の部に於て引くと差引三千五百九十一頭を殘す外滿洲から輸入した分が多少增加したことになるがその數字はまだ確かでない

鮮銀帳尻（七日）

		比前日增減
發行高	九二、三一三	減 一〇二
正貨準備	四三、三〇〇	減
保證準備	四九、〇一三	減

日銀帳尻（七日）

發行高	一、二〇六、四〇〇	減 三、四四一
正貨準備	一、〇六二、四〇〇	減
限外發行		
貸出高		

東京コール（八日）

無條件　九厘五毛乃至一錢一厘
翌日拂　九厘　乃至一錢一厘
手形　一錢五毛乃至一錢三厘

海外經濟電報

對外爲替　鮮銀建值（八日）
倫敦　一志〇片ヲ五　　五五仙二分一
紐育　四四弗二分一
上海　七三兩丁度

倫敦銀塊　二五片二分一
紐育銀塊　五五仙四分一
英米爲替　四弗八五仙四分一
對米爲替　四弗八分の一
米　棉
印　棉
スチール株
アナコンダ株

取引停止

▲府內南大門通五ノ五五　運送　京城合同運送株式會社取締役社長林勝樹

穗落

天下の富豪、住友吉左衞門男が來鮮し、三井の大番頭團琢磨男が來たかと思ふと續いて住友の大番頭小倉正恒氏が來鮮した▲その用件が何れも朝鮮へ投資するといふのだから嬉しい▲三井は鑛山と森林事業で、住友も同じく森林事業だ▲その森林事業が大鑑一致したので今度は鑛山をやるはらだとか▲鑛山で名を擧げた住友だ、朝鮮の鑛山に目をつけ出した所注目すべし▲片や三井鑛山は殖々成功したので、今度は森林に積極方針を樹てることになつた、と▲東西二大財閥の大富豪が朝鮮の鑛山と森林に目をつけて來たのは、誠に結構だが▲鮮外財閥が資金のテコ入れもせず低落、これは困るの話

株式（八日）

（京取短期・大株短期・大株長期・東京現株・算定と日步・東株短期市場　相場表　略）

つよきよわき

株式 金解禁問題の落着きと四國の事情とから東新四十圓見られぬらない

▲この儘は失望一途に出るまで東新の四十圓問題を維持するこ とであらう

▲三土藏相は金解禁相場が四十八ドルを恢復すれば解禁してもよい財界に影響はあるまい

▲しかし四十八ドル迄に戾るといふことは容易の事でなく、その反面には解禁不能を裏書してる

氣力乏しく小弛む

株式

前場

頭初の好轉で八日後場はこ諸株共一齊に急騰し東新も久方振りに百四十圓臺に挽回した、併し商いは買物續かず却つて利喰物に壓せられ勝ちなので一本調子の見込けが出て相場は案外嫌氣を持まで全く二晩に及つたかくて昨後場に比し夫新三十錢安東新八十錢安であつた

後場

前場小弛し折柄後場は阪地の不振を入れて寄付全部出來不申の閑散に初まり此邊全く見送り味のない場面を見せ結局別標の如く大引した

双方見送り場面は焦付く

まだ鍛錬時代

併し油斷は禁物

政界が來し、金解禁等の問題で此の先ついで來るべき材料はなく一時の不安と云ふべき材料で一時の不安を材料はなく一時の繁忙に比し嵐の後の靜寂といつた風の形勢である、そのため一時爰を疑しきつて諸株も漸次活氣づき、昨後場は東新の久しぶりの百四十圓臺をみるに至つた、諸株共活況づいて來始めたとはいふものゝ、三圓方引戾しては仲々み又、四圓下押すといつた風の相場である。これは勿論金解禁がまだ決定的に近くやらないと斷言した筈氣であると假令ケ年の間にはやらないと言つてゐるへ中銀商相があり、殊に近來のる、閣僚內へは急派裏即行論を唱へ公債の暴落を見て或程度まで低落するのを希望してゐるとさへ傳へられて居るので例へ其時期は目前

解禁の恐怖で暴落した相場も三土藏相の言や債券の軟調によつて鬪念も漸次薄ぎ一般觀測は解禁は早急に實行出來ないとされてゐるかくの如くなので此邊弗々買向ふものも現はれて東新は遂に百四十圓の關門を突破した、併しこの品物は人氣の作用によつたものなので一本調子の吊扇は望めず人氣の冷却により又仲值むと言ふ有様でもる、何分四圓の事情は漸次好轉しつ來たとは言へ一根本が腐敗しきつてる、何分四圓の事情は漸次好轉して腐敗しきつて來たとは言へ根本が腐敗しきつい狀態で此邊何か好材料の現はれるまでは東新の四十圓關門の爭奪戰を續けるものと觀られた

東新四十圓の關門爭奪戰

大勢から見て押目買が得策

解禁問題の薄らぎで相場は漸次好調に向つて來たが何と言つても見えるが失張り昨後は未だ取り去られないけたる結果は全く取り去られない殊に三土藏相が西園寺公に財政意見開陳後の話によると米國の金融事情も相當銀行の好轉されたでに恢復すれば解禁しても財界に悪影響を及ぼすことがあるまいと言つてゐるのでこの觀念は又復頭を擡げることもあるまい、併し藏相の言ふ通りで、藏相の言ふ通りで急に解禁したの十八弗に戾ると言ふことは容易の態でなくその反面には解禁不能を意味してゐる樣にも思はれる、なは解禁見越してよる公債の低落に對しては非常に恐れたる人氣が幾らか戾りもし之を見て見まいかといふ公算がたゞうかくの如くならば此邊押目買を仕掛け人氣の一轉するにつれ相當反撥するであらうと觀られた

期米（八日）

（東京現株・東京期米・大阪期米・仁川期米　相場表　略）

期米

阪地高の原因は正米飾察の硬化だと唱へられてゐる十日頃迄は好材料を眺めて買騰するのは當然である

▲聞けば當所も現物の買付難から正米飾へは大分強弱が強くなつて來たとか

▲先物時代は當分買占でフワツクのだから當てにはならないが期近がどこもシツカリして來たのは主に正米の影響によるので買力としても考慮すべき必要である

のではあるまいか

躍進模樣

後場

前場手堅き趨先、後場は阪地小締りを入れて買氣益々起り先限二十七圓〇六錢と前止より四錢高から三節は更に十錢ト二節は八錢から二節と別に更に十錢と躍進し結局別標の如く大引した

今後は先物より期近が引締る

阪地の相場に付き今回某氏の評細なる狀況に依ると從來正米を片手に定期（買喰ぎ期近に廻つて安くなつた所を利喰ひして居は先物へ乘

期米

阪地の急騰で手堅い

前場

昨後場阪地の急騰を買物を殘出して前勢一變せしも今朝は阪地の氣配も一寸中物二十六圓四十錢先限二十六圓九十二錢と從か二錢方高に寄付き各節の何れの押目買ひに三節六十八錢と下押り續先、阪地の反撥を受けて

圓〆一錢と吹き上げ五節は七

刈り待ちの實物にアトはメ一錢所に先限六圓四十八錢先物七圓メ二錢と手堅く前場を引けた

作柄が主體

今後の相場は

農林省が本月中旬頃發表すべき五月一日現在の內地殘存米數量如何は下半期の米價に至大の關係を有するものとして強調共に多大の注目を惹いて居るが、果して幾許の數字を示すか前年は內地米北鮮作況丈けに三千三百五十餘萬石であつたが本年は內地米で約二百萬石の減收と鮮米は百萬石の移出減となつて居るから一方消費を內輪に見ても前年より百五六十萬石減少の三千二百萬石內外と見れば大差ないわけである、而して此の數字で行くと下半期の需給は餘り樂觀

浅野筋の新規買

依然七、八千石の出を往來せる右様で未だ何れに動くにも少し大取組を要すると見て居る向が多い先物に對して傍觀の態度を取つてゐた京城淺野筋は前日來愈々新規に買出動しはやくも四、五千石買進んだ模樣で本日の當所が手堅き商狀を呈したのはそれがためと見られてゐる

今日の手口

大新　賣方大林五〇　買方小口▲賣方大林二一〇成清四〇松山四〇▲買方大林九〇立山八〇田中道七〇成清六〇

本玉　八日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方京殿二二〇新田一〇〇▲買方金秀九〇〇古川八〇〇松山三七〇〇洪殷三〇〇成清一四〇

大新　賣方白井一一〇田中道一一〇田中友一二〇〇大林一〇〇▲買方松山五二〇

東新　賣方京殿三四〇立山三四〇洪殷三七〇〇大林一八〇〇新田一〇〇▲買方田中道五〇〇松山五一〇〇白榮五〇〇京殿五〇〇成清四〇新田三九〇〇金簡二三〇〇立山一〇〇金秀一〇〇〇市川一〇〇

商內は閑散

マバラ許りで

何分現在の相場は人氣の作用によりて昂落を呈してゐるので此邊腰入賣く乘出して前途の手口でも無く戾りは賣られ勝ちで目立つた手口とすれば東新に對し大林賣りの田中道、立山買位のものであつた、かくて昨後場の出來高三七〇枚に比し今朝は大新三〇東新三二〇合計三六〇枚でも三〇〇枚以上の手口左の如し

主力筋は依然見送る

先限に對しては阪取双方共主力筋は何れも見送りの態度を採り只小口筋が阪地の高下に從つて賣買するに過ぎない、また取組の如きは

正米

釜山　天候不良に出廻り漸く各地高を入れたが買方は一齊に警戒筋で見送り、市場閑散にて氣配も强らぬ引へにて二千三百以の小口商內に過ぎず、慶北穀良二十六圓二十錢神力二十五圓九十錢慶南穀良二十六圓丁度神力二十五圓七十錢見當を唱へて居た

群山　第二回政府買上げ說に人氣引締り各地共一齊高となり氣配賣切尙く、丸七三等二十五圓九十錢四等二十五圓四十錢處と二十錢高を示し相當の取引があつた

大邱　天候不良で廻米薄の折柄、政府第二回買上げ說に各地一齊高を入れ氣配賣りを示し、穀良一十五圓六十錢神力二十四圓九十錢處となつたが內地より の買物無き爲め依然たる商況內であつた

大阪期米手振（前場）

賣方は林榮、磯崎等にして買方は福田、太田、磯部等であつた。

仁川穀物出入（八日）

出	米（叺）	（稻）	二三五六
	米（叺）	（叺）	一二〇五
	米（叺）		三五〇〇
	豆（叺）		四五〇〇
入	米（叺）		一八六〇
	米（叺）（袋）		一八六四
	米（叺）		八四八七
	豆（叺）		九六六三〇四

鮮內延べ（八日前場）

	寄付	出來高	大引	高値	安値
◇釜山（角ケ穀良・丸ケ穀良）					
◇大邱（現物穀良・神力）					
◇群山（現物丸七三等）					

（相場表　略）

鮮內延べ（八日後場）

	寄付	出來高	大引
●釜山 五中		一、四〇〇石	
●大邱		八、五〇〇石	
●群山			

（相場表　略）

◇大阪棉花（前場・後場）
◇大阪期米喰合
◇二十九センチメートル
◇大阪綿絲前場・後場
◇橫濱生絲
◇現物穀良等
◇鐘紡
◇大阪砂糖現物
◇大阪砂糖前後場

京城手形交換高（八日）

枚數　五、三九枚
金額　一、九六〇、四九五圓

市中米穀標準値

丸キ四等新米	二五圓六〇
白米卸値（百斤）	一〇圓五〇
仁川一等白米	二七圓七〇

義俠勇實錄 後藤半四郎（178）

桃川如燕口演
野口紅崖畫

もうこうなつたら、朝見鎭作衞門は、袋の中の鼠です。然し半四郎は、市太郎主從をはげまして、牛『ソレ早くいけ、その方共の命ある限は拙者は助勢はいたさぬぞ』コレ猿藏、鼠賊の中の勝負なればふすまが邪魔になる、それを片づけろ』猿『心得ました』パタパタとふすま障子をかたづけてしまひ猿『どうも暗いところですから火をつけます』といひながら、燧道具をとり出して家の隅に火をつけた。吹きくる風につれて、ペラ／＼と燃え上がる猿『どうでございます、これならば消えるおそれけございません』牛『いや、さすがは小癪な。よいところへ氣がついた』猿藏舞がヒヨドリ越えより平家の陣に攻め入つた時、熊谷が森に火を放つて大松明と申したことがある、この家が炎になる時には勝負を決する事も出來るで

いたことがない。何はともあれ、目玉をつかれては不覺御所な、ならぬ、と左右に心をくばる。時に隙をみつけたが久內がヤッと一聲つき出す槍、心得たりとそれをからんでパッとはね上げ、一足踏こんだ途端。このたこ奴ッと左から、ザッとつき出す市太郎の槍、ガラ／＼とそれを拂ひあげると、今度は右から久內がパッとつき出した朝見はそれをからんでピシリとまき落した途端においしがプーンと杉丸太をふり込んできた、こいつはどうもからみ落とすことが出來ない、ヒラリと體をかはす、そこを得たりと市太郎がつけ入る拂ひ上げるとおうしが丸太を打こんでくる、それをかはすと槍の邪さきがうなつてくる。この槍をさけると丸太、そのいそがしいこと朝見は目が廻りそうで盜と武勇が一所に來たどころの騷ぎではない

あらう。コレ朝見、もはや逃げようとて逃がしはせぬ。盜當に討たれよ』朝見も驚きました。後は火になつて居る前に、市太郎と久內が、槍をもつて付けこみよる。後には化物の様に大きな體軀をしたおうしが、杉丸太をふり上げて、にらみつけてゐる。更につゞいて後藤半四郎が太刀をもつて、じつと睨子をうかゞつてゐる。前に猿藏、後に火難、とても命は助からぬ、助からぬ以上は冤念の霸道、市太郎をもつれて行つてくれようと槍を中段にピタリとかまへてイザ來たれと身がまへました。悪人なれば槍術は無雙の腕前、もうわるびれません。猿藏とつて十三歲の市太郎は、若黨久內と左右に分れて付た槍、ところで假々つき出す隙がない。後藤は變を寄つて半『それ、早くつきふせろ、火は次第に迫つてくるぞ。この上猶猶いたせば、汝等は灰になるぞ』久『若殿とてもこれは人と思つてついてはいけません。魚だと思ひなさい。猿ドも私も共に近江津で魚をついて鍛えた槍術、目玉をついておやんなさい』朝見鎭作衞門、またおどろいた。人を魚と思つてゐる今までに無冤き流といふ槍術はき

その內に火の手は段々に大きくなつて、暇がいたくなつてきました。イヤさすがの朝見も狼狽した。うしろにゐた小癪の猿藏が猿『しめた／＼、こいつ慌てたな。おれも助太刀をしてやる』然し切り振じるとこつちがつかれる、こいつは火をつけてやらう。火は魚でも嫌ひ』そこで符の先に火を移して胝太の目の前へウッとつき出す。これ助太刀にあらず助勢と申しませうか。半四郎これを見て牛『猿藏、與援は邪魔者だ』と喝がつてある。この時市太郎エイッと一聲つき出した槍、朝見の右の腿を見事についた。同時につき出す久內の槍、これは左の眼をついた。途端に、おうしが陸に揮つたが、何をいつても杉丸太ですから大腦の體が木ッ端微塵に碎けてしまつた。半四郎はこれを見て半『遂げてさぞ滿足であらう、久內そいや天晴れ／＼』市太郎は本懷の方も宿來の本望こゝに達成して嬉しい。この半四郎もうれしいのだ』市『後藤殿、兄士に勝る先はあなたの御助力を謝びるでございませう』牛『ついては早くここを引きあげろ。兵助殿はわれ等の敵だ』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

法學博士 松本烝治氏序　東京税務監督局長 青木得三氏序
中央大學講師 マスターオブアーツ 島田德氏著

證券と投資

好評再版　四六判三百三十頁　定價金壹圓八拾錢　書留送料十八錢

内容一斑
▲證券論―企業の集化と資本證券の發展化―株式と債券の分類―公債と社債―支拂證券―公社債の本質―市場發達史―日清日露戰役―大震災と證券界―米國の證券界 ▲投資の理論―投資の意義―選擇の要件―元本の安全性―滿足なる收益―市場性―適法なる市―投資と證券業者―我國の證券業者―證券業務―引受―相談―保護預り ▲投資の手續―公社債發行―募集手續―保管と元利金の收入―債券現價表（以下略）

前岡山商業學校教諭 冨中參三郎氏著

簿記計算法

定價壹圓八拾錢　書留送料金十八錢

内容一斑
▲會計學總論▲會計學研究の範圍▲資本の原理▲財産の意義▲財産の増減▲財産狀態の五種▲財産狀態の變動▲複式と單式▲財産變動の基礎的四形態▲正味財産▲取引に於ける受渡平均▲勘定科目及帳簿―勘定科目の設定及分類―帳簿記帳―複記式簿記貸借の意義▲受渡說による貸借の意義▲人格說による貸借の意義▲等價說による貸借の意義▲等式說による貸借の意義▲結算勘定の表示方法▲概說―試算法と貸借對照表▲損益法の表示方法▲減價償却の計算▲繰延資産と固定資産▲元價計算▲元價計算の意義及目的▲元價構成要素▲會計原價計算組織と工場原價計算組織▲貸借對照表の內容▲結算表に現るゝ各種勘定科目の性質▲貸借對照表の各種勘定科目▲固定資産負債並に流動資産負債勘定▲評價勘定▲損益勘定其他

南島經濟記　附朝鮮

（最新刊）
大阪每日新聞經濟部長 下田將美氏著

地理的に不便な植民地又は遠隔なる島嶼の經濟事情は兎角等閑に附せらるゝものが多い。本書は著者が社命に據り、奄美大嶋、琉球、臺灣及朝鮮を遊歷すること數ケ月、各地の經濟事情を實査し、周到精密なる研究を公にせられたるもの、一たび大毎紙上に連載せらるゝや、各方面に異常なる衝動を與へ、遂に輿論を喚起し、その主張の實現を見るに至つたものも少くない。例へば奄美大嶋の救濟資金の如き、臺灣の工業の促進の如き、朝鮮に於ける水利事業の利率遞減の如き、いづれも本書の内容を證左し得べき有力なる事實であるが乾燥無味に陷り易き經濟問題を趣味ある文藻に織り交ぜた潤ひある達意の文章を以て情理兩面より併せ評說し興味ある讀みものとしたる點に於ても推奬すべきものである。

（木村莊八畫伯裝幀）四六判三八〇頁　寫眞挿圖三十六枚　地圖三枚　定價金參圓　書留送料金十八錢

井上十吉氏著（改訂版）

井上日英會話

袖珍六五〇頁　純クロース裝　定價貳圓五拾錢　書留送料金十六錢

本書特色　用語の精練　譯語の正示　取材の廣汎　會話の整備

内容一斑
▲起床及寢衣▲洗面▲食事▲挨拶▲天候▲風景▲四季▲時▲年齢▲健康と病氣▲醫師▲新聞紙▲訪問▲出立▲税關▲旅券▲旅館にて▲交通機關各種―電車―地下鐵道―自動車―辻馬車等▲道案內▲散步▲電話▲郵便局▲服裝▲洋服店にて▲靴屋にて▲書店にて▲花商等▲通信文―賀狀―卒業祝文―開業祝文―弔慰狀―招待狀―紹介狀―就職申込文―書籍目錄請求文―新聞購讀申込文等其他

日本大學教授 文學士 松原寬氏著

哲學の門

好評六版　四六判函入 二百四十頁　金壹圓五拾錢　書留送料金十六錢

哲學とは深遠幽玄にして凡俗の知り得べからざるものとするは大なる誤解にして、行住坐臥我等の目にふれ耳にふるゝもの總て之れ哲學なり。本書は著者多年の研鑽を公にせるもの。何人も哲學の何たるかを知らんと欲するものは先づ此の門に入れ。

内容一斑
▲哲學とは何ぞや▲自己探求▲哲學概念▲研究の道▲哲學すること▲哲學問題▲形而上學▲認識論▲價値の問題▲現代の哲學▲現代哲學概念其他

發兌　東京日本橋・振替東京一三七五番　京城本町・振替京城二二五七三番　大阪屋號

新雜誌 朝日

畏くも明治大帝の叡覽を忝ふし
＝宮内省圖書寮の奥に秘せられてゐた志士殉難錄

勤王秘錄 出流山（いづるさん）の義擧（ぎきよ）

一代の俠兒國定忠次の遺兒大谷國次が勤王倒幕の急先鋒！

この大事件の顚末は『勤王殉難錄』として、明治四十年の頃宮内省御用掛外崎覺翁等により調査され、五十三卷の六冊中に編纂、畏くも天覽に供へた維新志士大秘中の秘話！

■白虎隊生殘り會津三「四郎」　男爵 山川健次郎
■一躍二億の大富豪となつた日本柔道家　柔道八段 三船久藏
■人間の力で雨を降らせる（魔法か妖術か？世界的大發明をした延原正學氏の幻妙な科學の奇蹟）
■貨幣二萬枚を透視術で發掘（南朝の軍資金か？紀州高野山の古貨を掘り當てた透視家高橋氏の實話）

齋藤實子爵

北里柴三郎男爵

死線突破 榮冠を得た人々

⊙ペスト菌と闘つて世界的大發見……（醫學博士男爵）北里柴三郎
⊙印度人の情で命拾つた脫走日本人……（前郵船社長）伊東米次郎
⊙戰捷に哭く聯隊旗手……（陸軍大臣）白川義則
⊙スエズ運河命懸けの回航……（子爵）齋藤實
⊙財運逆轉から更生の途へ……（實業家）山下龜三郎
⊙生蠻人と戰つて製糖業完成……（農林大臣）山本悌二郎

謎？謎？世人の容易に窺ひ得られぬ秘密の扉を開いて謎の大公開！

■人間とゴリラの結婚（醫學奇談）人間は男女兒を思ひのまゝに生めるか？興味深き大研究！
■首だけで生きてゐた話（小說以上の凄い話）大下宇陀兒
■凶運はかうして逃れる（高島宗家）高島吞象
■肺病はかうすればきつと治る（醫學博士）小川清次

現代 秘密境巡り

◇謎の日本銀行地下室金庫……
◇ニコライ聖堂の秘密……
◇外國貨幣迄造る大阪造幣局……
◇假想敵國とは何處？參謀本部を探ぐる……
◇トラピスト修道院生活……

強剛太刀山

前黑瀨川、谷川浪之助氏が語る！
無敵の巨人常陸山や猛將駒ケ嶽を俺さんが如何に強剛太刀山が如何ばかり必死の猛練習と智略を繞らしたか！角界の裏面をつく興味津々たる國技館裏面史！

◎ジャズとトーキーの國（絲田甫）
◎當世流行もの總まくり（古川綠波）

競艶世界 女人氣質

◇現金すぎる『あめりか女』……
◇濃艶な『ふらんす女』……
◇大膽な『いぎりす女』……
◇考へさせられる『どいつ女』……

大評判！大人氣!!
六月號は堪らなく面白い
五十錢（送料二錢）
◎東京小石川戸崎町 博文館（振替東京二四〇番）

■情の人後藤新平　新渡戸稻造博士が泌々と語る
◎鶴と鼻眼鏡の逸話（後藤伯の逸話を知る名士の話と併せて興味津々）

街で拾つた微笑

笑ひを拾つて步いた諸名士の話
▲佐佐木信綱▲高田義一郎▲小出楢重▲高島平三郎▲畑耕一▲小野賢一郎▲石川欣一▲[illegible]▲曾我廼家五九郎

誌上レヴュー

▼（モダン落語）診斷所……柳家金語樓
▼（街頭漫筆）漫談エキス……大辻司郎
▼（小唄レヴュー）宵やみせまれば……
東西見世物めぐり　此他ビツクリする見世物揃ひ

傑作大小說

見果てぬ夢（紅涙長篇）三上於菟吉
海の中道物語（時代讀物）長谷川伸
乃木將軍（大戲曲）眞山青果
大東回天記（冒險探偵）山中峯太郎
劍と戀（劍戟小說）米田華舡
惡靈（時代傳奇）土師清二
鹽原多助（名人講談）三遊亭圓右
大勝利者（現代長篇）近藤經一
孤島の鬼（怪奇探偵）江戸川亂步
黃色い窓（長篇小說）細田民樹

新着案內

[illegible]

明治書店　京城本町　振替京城九二二　電本局三四二

法人登記公告　德川支廳
[illegible]

法人登記公告　淳昌出張所
[illegible]

法人登記公告　陽德出張所
[illegible]

法人登記公告　楊口出張所
[illegible]

法人登記公告　鎭安出張所
[illegible]

商業登記公告　安城出張所
[illegible]

法人登記公告　伊川出張所
[illegible]

法人及商業登記公告　永登浦出張所
[illegible]

法人登記公告　橫城出張所
[illegible]

法人登記公告　江西出張所
[illegible]

法人登記公告　裡里出張所
[illegible]

法人登記公告　扶安出張所
[illegible]

商業登記公告　群山支廳
[illegible]

法人登記公告　橫城出張所
[illegible]

法人登記公告　利川出張所
[illegible]

法人登記公告　永柔出張所
[illegible]

商業登記公告　江東出張所
[illegible]

法人登記公告　廣州出張所
[illegible]

法人登記公告　錦山出張所
[illegible]

法人登記公告　中和出張所
[illegible]

法人登記公告　漣川出張所
[illegible]

法人登記公告　井邑支廳
[illegible]

條約改訂交渉は列國と協調する

併し互惠税率は是非必要と思ふ 歸京した芳澤公使談

【東京電報】濟南、南京、漢口三事件の解決交渉に當り更に條約案の問題を片づけ通商條約改訂打合せのため歸朝した芳澤公使は八日午前九時十分吉田次官、有田、武富、松永各局長等の出迎へを受け歸京したが往訪の記者に左の如く語る

今回の 歸朝は條約改訂交渉について打合せをなす爲で、南京二週間の後特派使節として孫文氏の遺骸移送式に參列する支那の政情は蔣馮兩氏の關係がその鍵をなしてゐるが日本としては非常な變化ない限り中央政府を相手として交渉に應ずるものである、條約改訂交渉は大體支那側の意見はきいたが本問題は色々な點で列國と密接な關係があるので大いに列國と協調する考へである、しかし互惠税率は條約

改訂迄 は不可缺で是非必要だと考へる、今度出かける時は條約一般の交渉をするため專門家その他スタッフを充分に伴はれて行つて專門的に分科委員會を開く事にならう。東三省交渉については張學良氏は中央政府と交渉されたいといつてゐるが、地方的な問題は地方官憲と領事との間に交渉する從來の方針に變りはない國民政府正式承認といふ事は特別の手續きは不用だと思ふ先日の

海軍の 禮砲交換、關税問題の公文交換等みな事實承認を意味するものである、しかし今後政府が如何なる形式をとるかは打合せなければ判らぬ、公使館移轉大使昇格の問題は列國ともそういふ方向に向つてゐる模樣で公使館も公使館移轉を準備してゐる譯である、もう支那に歸らぬ(或は外相になる)かつて……そんなことはない二週間の打合せが終り次第とつとゝ歸つて行くさ……

芳澤公使首相訪問

【東京電報】八日朝歸朝した芳澤公使は午前十時外務省を訪ひ更に午後三時官邸に田中首相を訪問通商條約改訂問題に關する王正廷氏との交渉顚末並に最近の支那政情を報告し種々協議する處あつた

徵發船舶 上海丈で十數隻

【上海八日發電】當地における各國船舶の抑留徵發は今朝までに招商局三北汽船會社その他で十數隻に達した、これは安徽浙江の中央軍を廣東方面に移動せしめんとするためとみられ、浙江沿岸にある二艦隊に對してもすでに徵發命令が發せられたと

編遣區の協議で來奉

【奉天電報】編遣委員吳鐵城氏は今朝八時來奉したが左の如く語つた 編遣區のことで張司令長官と協議のため來奉した別に使命はない、滯在は四、五日の豫定で孫總理の抑棺に間に合ふ樣に北平に向ふ筈である

陳調元氏の山東接收進捗

十五日迄に配備終る

【北平七日發電】山東省政府首席陳調元氏の山東接收計畫は濟南にはすでに中央より派遣せる吳尙の歐兵部隊が配備についてゐるので司令部および衛隊一營と特科隊三營を濟南に止め、兆應麟氏の第四十六師は十一日までに濰縣、周村に移駐せしめ楊虎臣軍は同日までに博山、淄川に集中せしむる方針で十五日までには警備隊全部の配備を完了する豫定である

安滿師團長訪問

【濟南電報】本日午前九時十五分山東省政府首席陳調元は世澤政務委員長を同伴安滿師團長を公式訪問し過去一年よく治安維持に盡くされたるを謝し今後責任を以て在留邦人の保護に當たるべくと挨拶を述べ安滿師團長これに答へ二十分で辭去し次いで西田總領事代理を訪ひ午後會合に臨んだ

陳氏一行濟南着

【濟南七日發電】陳調元へ隨員一行は七日午後三時半濟南に到着した

一氣に殲滅を蔣氏決意す

廣東軍に對して積極的に援助す

【南京電報】蔣介石氏は廣東、廣西戰爭開始に對し昨夜廣東の陳濟棠に向け廣西軍を積極的に討伐せよと援軍および武器五十萬元軍器食糧輸送等はすでに命令の手續きをしたと激勵電報を發した、蔣氏は廣西派が中央反逆を企てながら失敗を待ちつゝあることを知り一氣にせん滅せんと決意したものである

園公慰撫 內田伯辭任を

【東京電報】辭任を傳へられた內田樞密顧問官は七日午後三時私邸に西園寺公を訪問し不戰條約調印當時の顚末を報告し意中を披瀝して諒解を求めたるに對し園公から慰撫するところあり四時辭去した

近く大衝突か

廣東軍の陳濟棠氏 討伐令を發布する

【上海電報】廣西軍が約八十隻の民船に乘じて梧州より渡江し廣西廣東兩軍の先鋒はすでに接觸において一戰を交へそれより廣東軍總隊陳濟棠の廣西討伐令發布となり兩軍主力の衝突はこゝに一兩日ならんとみられる今回の戰爭は廣西軍が機を失すると廣東軍に包圍される事を恐れ積極的に出でたものである

故總監五七忌法要

故池上總監の五七忌法要は八日午後四時半から府內高野山別院でしめやかに行はれ、生田內務局長、山本遞信局長、中村總務課長、臨時土木課長、松岡本社々長その他官民の參會者多く『爲泰嶽院殿高政壽德大居士』の位牌前にならぶ香煙と讀經とに今更ながら故總監のありし日をしのびつゝ同六時終つた、なほ高野山にある鮮民學校助進組生徒多數が遙拜に列したことは人目をひいた

民政黨の議會報告書

【東京電報】民政黨は第五十六議會報告書を完成八日これを發表した議論の大要左の如し

我黨の第五十六議會に臨むや一致結束よく平常の主張に則りて堂々たる論戰をなし議場はために非常の活氣を呈するに至つた、黨議に於て眞に重要法案を並べて葬り去られたのはこれ全く我黨の行動が天下の共鳴を呼び起し大衆意識の先端が我黨の硬化となつて現れたからである、地租、營業收益稅の移讓は現內閣の使命ともいふべき重要政策であり、その他自作農案、肥料管理法案、私設鐵道買收法案悉く政治に於て特に內閣の責任問題である本案が潰れたことは立憲法案、宗教法案、鐵道施設法案等悉く掘り潰しの運命に逢着したことは現內閣にとりては何れも致命的重傷である 政府は僅かに豫算の成立を以て唯一の誇りとしてゐるが重要法案を掘り潰された後の豫算に何の生命があり何の經綸があるかその展ち得たるところは財界の大勢に逆行する露骨的黨略的の猟利も甚だ無恥なる彼等の背後に臨みて益々甚しく樺太より朝鮮滿洲事件に及びて至らざるなし吾人は五十六議會の追擊戰を全天下に徹底せしめ國民と共に斷じて田中內閣を問責せねばならぬ

國賓殿下お別れの晩餐會

殿下御主催の下に霞ケ關離宮で盛大に

【東京電報】御來朝以來七旬、お暇もなき忙しい日程を過ごされたグロスター公殿下にはいよいよ九日を以て帝都の御滯在を終へ同日午前十時から日光、箱根および關西地方へ御旅行になるので御別れをつげ給ふ心から殿下主人役となられ八日夜霞ヶ關離宮にて盛大な晩餐會をお開きになつた、秩父宮同妃、高松宮同妃兩殿下を始め在京の各皇族、田中首相以下各國務大臣、織田、川島、駐日英國大使チレー氏その他約八十名は午後七時離宮に參入、第一、第二の間に參入、グロスター公殿下には隨員を從へて臨御一階大食堂に晩餐會開かれたグロスター公殿下には主人席に着かせられあざやかな御もてなしぶりを以て一同を御慰安の音樂は和やかに興を添へて九時半宴を終られた

地方選擧と庶民の福利增進

知事會議に於ける內務局關係の指示

今回の道知事會議に際し山梨總督は昨報の通り內務、財務、殖產、法務、警務、山林、土地改良、遞信の諸局部事項に關し三十二項にわたり本府の方針を指示したが內務局關係の事項の指示は左記の通りである

一、地方公共團體の選擧事務 地方公共團體の選擧事務は囘を重ねるに從ひ漸次改善せられつゝありと雖今尙其の正鵠を得ざるもの少からず凡そ選擧事務上の過失は徒に事態を紛糾せしむるの虞あるのみならず甚しきに至りては地方の發達を阻害するが如き結果を招來することなしとせず而して此等團體の議員の總改選又は總改任の時期近きに在るもの多きを以て各位は深く此の點に留意し豫め充分準備を整ふると共に宜しく部下職員を監督し萬遺憾なきを期せらるべし

二、地方公共團體の豫算編成 近來地方公共團體の豫算編成の狀況を見るに更に事業に急なるの餘り財源等に關し愼重なる考慮を缺き事業の計畫樹立に當りては其の將來を顧みず遂に財源難に陷り事業計畫變更の已むなきに至り又は全く行詰るの非例あり殊に繼續事業の遂行上遺憾なるのみならず遂に非常に紛糾せしめ延いて團體の圓滿なる發達を阻害するに至るべきを以て各位は此の點に鑑み地方公共團體の豫算編成に當りては特に周到嚴密なる注意を加へらるべし

三、道評議會員の任命 道評議會員中其の定員の三分の一を道知事の自由任命と爲せるは學識名望ある者を選び道評議會の意見の中正公平を期すると共に道評議會の向上に資せんとするに在り宜しく思想言行共に質實公正なる者に就き選擇すべきこと勿論なるに拘らず其の任命に際し往々遺憾の點あり將來任命に當りては其の銓衡に付き從來の實績に鑑み特に注意の用意を誤り遺漏なきを期せらるべし

四、旱水害の救護 客歲の旱水害については既に夫々計畫を樹て之が救護に努めつゝあるも元來旱水害罹災民の窮迫は災害の翌年所謂春窮の時期に入りて一層甚しきものあるを以て今次の救護計畫亦主として此の時期を考慮して樹立したるものなること言を俟たず今正に春窮の時期に入り罹災民の困窮亦極まる此の時期に入り就ては此の際各位は極力部下を督勵し凡そ救護の實績を擧ぐるに於て遺憾なきを期せらるべし

五、小農に對する小額生業資金の貸付 小農に對する小額生業資金貸付に關しては各位に於て就に熱心に實施に當られたる結果大體豫期の効果を收めつゝあるを認むるも尙局部的には資金の運用に當り指導等に付遺憾の點なきにしも非ず抑も本事業は朝鮮に於て始めての施設に屬し而も民度低き多數の細民を對象とするものなるが故に今後貸付資金の運用に付特に懇切なる指導を加ふるの要あり各位は深く茲に意を用ひ道、郡、島、面の職員、勸農組合指導員等を督勵し常に小農生活に立入りては具體的且個別的の指導訓練を爲し以て小農生業の實績を擧ぐるに努めらるべし 尙昭和四年度に於ては本事業に付特に成績顯著なるものにして一般の模範とするに足るべきものを選獎するの外當該面に對しても經費の一部を補助する豫定に付各道に於ても本府の施設に應じ指導の實績を擧ぐるに努めらるべし

六、勞働者の職業紹介 國內勞働者の需給調節及保護指導を圖るべき機關の普及發達を期する爲昨年度より公設職業紹介所の設置經營に對し國庫補助の途を開くと共に一方慶南、黃海、江原、咸南の四道に對し職業紹介、職業指導及勞働者の需給調節に關する事務に從事せしむることとなりたるが尙本年度に於ても北道、全南、慶北の三道に對し事業の充實を圖る見込なり各位は上級の職員を置し地方の實情に應じ必要と認むる府、面に於ては職業紹介所の設置を促すと共に既設のものに對しては益々其の內容を充實せしむるに努め且其任勞力勞働者其の他部下職員を督勵し極力勞働者の生活安定に努めらるべし

前例もないし圓滿解決を希ふ

歸任の松井府尹語る

病氣靜養中の松井京城府尹は病氣全快し夫人同伴八日午後七時四十分着列車で歸城した、京城驛頭には田中警察部長、吉村內務課長、佐藤庶務課長、松岡本社長、釘本、渡邊、近藤府協議員、府公職者職員等二百餘名の出迎へあり二ヶ月振に迎へた府尹は、合トンビを大島紬の上に無雜作にひつかけて元氣さうで出迎へ人に一々挨拶し直に京城府官舍へ——府尹は府政問題について語る 長い病で府民に御迷惑をかけたとは相すまぬ府政上色々な問題もある樣だが留守中の事をいろいろく聞いて處理してゆきたい、府協議員九名の辭職も任期僅かのことであり、かゝることはあまり例もないのでなんとか圓滿に解決したい、折も折、府公の不正事件があつた樣だがすべて出張の上萬全を期した(松井夫妻)

獨力教育した

澁谷氏に學務局長から謝狀

大邱に居住の澁谷金二郎氏は曾て朝鮮人教育に功績甚大であつた爲により成北學務課に感謝の挨拶狀を贈ることになつてゐる、澁谷氏は永く朝鮮に居住し相當資產も積んだ所から地盤報酬の意味で大正十二年十月神戶の宮居に宮居を出た朝鮮人少年七名を收容し、全部大邱の中學校に入學せしめ爾來本年三月までの五ヶ年間これ等少年の學資、衣食住一切の面倒を見た若干名の內一名は死亡し、一名は中途退學したが殘り七名は成績優秀で本年三月全部卒業したのである、この間澁谷氏は一萬八千九百八十八圓を支出し大邱中學は成功したので前記の如く學務局長から感謝の挨拶狀を贈ることになつたものであると

總督の湖西巡視

【四】 木公

扶餘半月城

半月城頭新緑深 錦江水冷夕陽沈 當年史蹟無人弔 松籟空成斷續吟

平濟塔

千年古塔五層崇 四面銘銘討濟功 唐將知不朶海 變字痕多在有無中

クリスタル

忠北槐山郡井里に中原鑛泉鑛の天然炭酸水即ちクリスタル製造所を訪ふて說明を受けた。中原鑛泉に從へばクリスタルさへ飲んでゐれば無病長壽疑ひ無しだけのことである。この效能にしていつはりがあるかどうか、それは保證の限りでないが、今から五百四十餘年前に書かれた東國輿地勝覽の十五卷に「椒水は州東三十九里にあり、その味椒の如し」とあるのを見ても、飲料として適否と論じ卽ち天然炭酸水の由來を述べきであらう。古人は「飲料としての天然炭酸水」といふ說明を信ずれば、炭酸水飲料は胃腸を溶泌して胃腸の動きをよくし、肝臟および消化作用を助長する、血壓を低め、腎臟の機能を高めて食慾を促進せしめ、臟の働きを強くし、糖尿病にも有利であると書かれてゐる。まだ槐山井里の炭酸鑛泉を調査した結果は技師の報告を見ればその鑛泉としての名に恥ぢずとし『朝鮮においてラヂウム鑛泉の中の先驅をなすものでもあるかもしれぬ』とのことであるが、ほどだから中原鑛の宣傳に立派な根據のあることは宣伝とせねばならぬ。しかし私の本文を書く目的は、斷じて中原鑛の宣傳の圓滿を稱讃せんとするものではない。日本內地のハイカラ連中が天然炭酸水といへばヴィシーかエビアン又はシャスメに限るやうなことをいつてゐる事にまさる、わが朝鮮にはそれ等にまさるとも劣らぬクリスタルあることを知らしめて、「本邦に産せず」に帰するものあるを見ればすぐ世界市場にも進出させたいとの微意に外ならぬ。聞くが如くんば鑛泉湧出量は一日五百石にも達するといへば、槐山里附近の客のみを賄ふまでもなく、大いに天下に宣傳を試みられてはどうか(完)(寫眞は巡視中の總督の雅懷)

忠州大門山又稱彈琴臺

大門山上月明遊 訪史郷 祠前壁頭松韻弱 琴風颯 爽漢江千古水空流

溫陽

日暮浴泉身若仙 爽心真 覺慰勞全高樓 斟酌晚春 酒宴外蟬 妍月泛川

總督歡迎之詩

忠南山里の書堂の鄭氏は總督の湖西巡視に際し槐山李相基氏は左の如き歡迎の詩を寄せた 提化片々物態々 馭馬府巡蹤此山 相公總督到山頂、治事數情白日遲、郡府亦採芻荍路、堯堂風化施施至、孫廉一境能安堵、歌頌皇恩報盛時。 槐山 李相基

國際聯絡運輸會議

內地よりの出席者決定

【東京電報】本月十五日より京城に開催の第八回日滿鮮國際聯絡運輸會議に鐵道省その他より左の諸氏出席することゝなつた

鐵道省國際課長	新井堯爾
同 事務官	小林勇助
同	小島信孝
同	加藤恒三郎
同	奧谷三郎
同	大西久雄
同	末政留次
大阪商船	高見三吉
日本郵船社員	田邊貞次
北日本汽船	近藤繁治
東拓重役	

東拓重役會

【東京電報】東拓重役會は八日午前開催三十一日の總會に提出すべき營業報告書の作製をなし任期滿了の監査役黑澤明九郎・加藤友之助、村榮治氏の改選を總會に付議することとなつた

定時株主總會

【東京電報】東拓では廿一日(所一日とあるは誤り)午後二時より本社にて定時株主總會を開き左の議案を附議するはず

一、配當政府持株を除き年五分の件 二、既に監査役後任選擧の件 三、退任重役に慰勞金贈呈の件 四、左記事項定款變更の件

一、定時總會を二月及八月の兩月に改む

藥劑關係法令改正と藥劑製造業

朝鮮における藥劑關係法令を本府衛生課藥劑技師が研究調査中であることは既報の通りであるが右は大體內地現行法に準據することゝなつてゐる、從つて藥劑製造業者は藥劑師藥劑師に限ることにするようであるがこれも既得權に觸れぬ樣である

(上段)一、下半期營業年度を十一月一日より六月三十日まで及七月一日より十二月廿一日までとす 二、政府所有株式に對しては昭和二年度以降昭和六年度までの每營業の利益配當に限りその他の株式の配當より年五分低き配當をなす 四、昭和四年の營業年度は四月一日より同十二月廿一日までとす

博物學會例會

朝鮮博物學會の例會は來る十一日午後二時半より京城帝大醫學部第二講堂で開催するが、講師および演題は左の通りで、廣く一般の聽講を歡迎すると

一、赤痢アミーバの培養 京城帝大助教授醫學博士 田邊操氏 一、クワンザウ屬植物の細胞學的研究 城大豫科教授 竹中要氏

辭令 【東京電報】

總督府技師 浦木 曾 任朝鮮總督府事務官(七等)

本社見學

山口縣立柳井中學校生徒百二十名は朝鮮地方視察の爲二週間の豫定で西鮮地方の教員三名と共に八日午後一時本社見學

人

◇杉浦洋氏(本社監理部長)九日出張 ◇宮野榮一氏(京畿警務)熱海に出張中、月末頃歸城の由 ◇秋山恒朗氏(黃海道衛生技師)六日夕入城鐵道旅館へ ◇三善沖吉氏(林野調査委員會事務官)八日江原道へ出張 ◇高居謙三郎氏▲都筑進三氏▲阿部永吉氏▲高井健次氏 見本市から歸城八日本社來訪 ◇西村滿繼氏(朝鮮民報主筆)八日朝入城二三日滯在の筈 ◇筧正太郎氏(鐵道省出張局長)(高見三吉氏(大阪商船社員)▲田邊貞敏氏(同)北日本汽船社員▲近藤繁次氏(同)日滿連絡會議に出席のため十二日頃入城の筈 ◇小倉正恒氏(住友合資會社常務理事)滿洲より七日夜入城朝鮮ホテルへ

茶話

新任の京城府協議員事務官が滿洲鐵路から歸つて來た兒島商工課長▲豫期以上の收穫があつたといふので大滿悅▲この人もと實業にして金色あり常に靴に拍車をして派い好感を持たしむる▲およそ物事の變遷に從ひ騷は蔗嘅の靴ありとも▲たて板に水が流れるにせよ肝腎の話はお流れときまつたものだが▲この人の功名には鐵道省も參りといふ新聞▲兒島商工課長のかつてくれたと承知と直にのつかつてくれたといふ▲內地各主要驛や官廳の立看板や官廳ポスターなども▲外は皆有料だが外ならぬ朝鮮のためとあつて無償といふことになつたさうな▲これで約二萬圓位の廣告料が浮き上がつたわけ▲功言すくなきは仁鮮きは利とは孔夫子でもいまだこれを知らず兒島課長においてさてこそいにしへを成した▲過日の松岡本社長の奇禍のやうな奇事に際して▲朝鮮公論社長石森氏より▲自動車の巴投げ術はありたれど一本とならざりし由▲斷念ごくに存ずるとて▲何故なしデーと故意に新聞紙を作り▲とあつたがさて茶話子のは▲二ついのちはなくてももとのを拾つて來た。

米國の新關稅

綿織物增徵

◎經濟◎

【ワシントン電報】亞米利加下院に提出された新關稅法案は綿布、綿織糸及び綿織物に對し稅率を特に著るしく增加することになつてゐる、非漂白綿布は遞增稅率を設けそのグレード九十仙を超過するときは四割二分五厘を課し、現在の三割に比し一割一分五厘の增徵で漂白綿布はそのグレード九十仙を超ゆる時は四割四分五厘とし現在の三割三分に比し激增である、捺染又は染色綿布稅率は現在最低一割五分最大三割三分に對しそれぞれ一割六分、四割七分五厘となつた、棉花は依然無稅である、また世界各地より輸入される砂糖は一斤に對し三分の關稅を課するが玖馬の砂糖には二分四厘、比律賓よりの砂糖は免稅自由輸入とした

仲友が進出の希望

小倉氏語る

住友合資會社常務理事小倉正恒氏は支那視察の歸途滿洲を經て七日夜京城に朝鮮ホテルに滯在中であるが左の如く語つた

『滿鐵の政府持株を全部民間に拂下げるとの山本社長の案の可否は別として滿洲に對しては日本の人口を植付けるか乃至は日本の資本の方を移すことが先決ではないかとおもふ根本問題の解決が先決であると思ふ、滿鐵として日本の商品の賣込み先としての考へてあるなら滿蒙地方の人口は遞減する一方であらう、者を使つて利益をあげることのみ考へてあるなら滿洲へ移住邦人の生活で我々は各種の事業を興してもよい、遠く社會の一員としてどうせ前の方法でやつてゐるが、それも一つの方法であらう。彼の「資金事情の間題」があるが製鋼工場を內地に持つて行くことはよほど考慮を要する、將來非常な工業に屬する事がない限り採算の上に非常に重大な影響がある。住友としては現在製鋼所を有してゐるからこの製鋼所でして見るときはどうなるかわからぬ、朝鮮に於ては寺內總督の時に約八萬町步の植林をやつてみることが主なる目的である稻林事業としてはこの邊が一段落と思ふが、更に住友としては銅山について調べたが朝鮮にはタングステンその他面白い鑛産物があるらしいから精密に調査した上有望な事業があると思ふ調査の結果によつては適當の機會に朝鮮に進出したい希望である

株式

大株短期引跡

大新	八十二圓七	(不變)
東新	百二十九圓九	(十錢安)
日產	五十二圓五	(十錢安)
東新	百四十圓一	(廿錢安)

◎期米◎

大阪期米市況

後場、村岡、藤田、田中、喜、磯崎、勝來貸り森岡、關先、上柵、廣瀨、三木の買ひに二十一錢と二丁安に始まり小口の買ひに逐次高く卅錢と乘せ三十錢と大引けした

各地期米後場止

下關二九七五▲桑名十一番二七三 七十二番二七▲名古屋二九四五▲金澤二八、○○▲熊本二九一九▲大阪綜菜郵三十六錢(二錢高)

京城

政府が第二回買上げをするとの報に各地市場共硬化したる折柄とて市中氣配も俄に引締りそのうち品薄模樣であつた玄米は各等共二十万叺商した、一方大豆

◎市況◎

大阪市中外觀

ストリクト	月二六	前日比較 十三三不變
ミドリング	同	八七五安
ブローケ	同	十七五安
ベンゴール	同	三十五安

綿絲布保合 米棉五十錢高印棉十五錢安で三品相場小動きに保合つてゐたが、目先はなほ小浮動あるたらうと見られてゐた。

市中綿布は綿布の需要期が接近したので多少の荷動きを見たが、商內は不充分で相場は變らず保合つてゐた。

硫安は先高見通し 硫安は需要期切迫にも拘らず新規商談皆無の閑散振りで、相場は四月末以來釘付狀態を續けてゐた。しかし未だ商口がないところをみると愈々切迫した今月下半期頃より急に注文が殺到するのではあるまいかと見られてゐるため氣配は割合に強りとしてゐた

粟蜀黍依然堅調 滿洲粟は其後も益々買ひ纂化で、產地よりの出廻り細りのため相場は漸次昂騰に轉じて來た、既に海城、遼陽渡りでは百斤十三圓五十錢處を唱へてゐると傳へられるので、氣配は益々硬化してゐた、しかし市中相場は產地の更に一般高を入れ乍らも前週末以來保合つてゐるが今後一ヶ月餘りが粟の最盛需要期なので其間幾分の品騰は免れまいと見られ、八日市中値へは海城十三圓三十錢、錦縣十三圓十錢位であつた。

群山廻米數

船便	玄米	三〇〇叺
	白米	ナシ
汽車便	玄米	一、五八〇叺
	白米	九八一俵
牛車便	玄米	二、八三〇叺
	白米	ナシ
合計	玄米	一、九三三
	白米	九八一俵

仁川期米各店保合

(單位百石)

當限賣方	⑦七⑤二⑦二一カネメ
四	
同限買方	⑩二⑦三⑤一八⑩四⑤
七	
中限賣方	⑦一⑩一七⑤一一二⑦
同	買方 ⑨四六⑤五四⑤六⑤二
同	一⑩三カネメ一
先限賣方	⑩二六⑤四⑩⑤八
同	買方 ⑦一⑩一三⑩一四⑩
	二一⑩一一カネメ二

大豆

龍山十七圓六十錢理溝十七圓五十錢金汗十七圓二十錢蓮川十七圓四十錢鐵原十七圓五十錢東豆川十七圓五十錢

仁川

⑦田三等二十六圓十錢四等二十五圓七十錢石拔三等二十六圓三十錢⑩尾石拔三等二十六圓七十錢⑨四等二十四圓十錢⑨四等二十四圓六十錢九ヘ四等二十四圓八十錢糙上物七錢七圓五毛在來種七十錢五厘一等白米⑪印二十七圓七十錢精米組合一等白二十六圓の呼値へなるが內地からは依然闊高を唱へ取引は芳しからざるも何分荷主が申合せた如く容易に應じない爲め商內は手堅く前日より何れも二十錢高であつた

大豆

龍山通鐵長湍坡山三等十七圓五十錢白川十七圓烏山水原十六圓滿洲大安島郡院十五圓五十錢の出來値なるが掘物は望手なきも上物は內地筋の買進みで手堅き商狀を呈し上物と掘物の値幅は漸次擴大の模樣であつた

大阪市中在米高

八日 現在高は二百二十八萬七千百九十四俵と前日の在米高に比較して三千九百二十俵の減少である

東京深川在米高

八日 現在高は百〇五萬七千三百四十一俵と前日の在米高に比較して七千五百五十七俵の增加である

正米の強調やぼつ〳〵作らも內地からの入注に釜山、鎭南浦は各十錢方昂騰した平壤三等二十五圓六十錢四等二十五圓六十錢精白二十錢上二十五圓二十錢中二十錢一等精白二十錢下二十一圓七十錢餅白米上二十六圓二十錢上七錢八厘中七錢六厘下七錢四厘

政新兩黨の關係

英國最高特使殿下の御退京後において、かねて持越しの內閣改造問題がまた〳〵蒸し返されて來るであらう。それに六月一日から設置さるゝ拓殖省大臣の任命並に政務次官の任命等に關聯して必然改造の機運に遭遇せられるもの如くである。たゞその範圍がいづれの程度に止まるや、小改造か大改造かは極めて興味をもつてみられてゐる。大廈のくつかへるやよく一木のもつて支ふることのできないと同じく改造の手際は余程考慮を要するであらう。現に改造に先手を打つてすでに二政務次官五參與官の辭職するあり、後藤は自白押しの議員ぶりとあり、しかも今回改選された政友會の役割では當然何とかならねばをとなしく納まりそうにもない。

◇

現內閣と與黨とを圍繞して改造の空氣がいまや濃厚となり來つたことだけは明白である。殊に床次氏が民政黨脫黨以來やがて新黨倶樂部の成立となつてからは現內閣とは不即不離の微妙な關係を把持し來つたやうであり、しかも議會終了前からは一層態度を加へたもの如く、最近では政策一致を提唱し來つたやうに觀ぜらる。從つて床次氏を改造に伴ふ中心人物として入閣せしむるか否かゞ目下政局の話題となつてゐる。どこまで信ずべきかは知らざれども田中首相は七日西園寺公を訪問の途中、中橋商相私邸をも訪ね床次氏との關係等を隔意なく談し、中橋氏の諒解をも得たりとかいはれてゐる。果して然りとせば當面の問題として床次氏の行藏は注目に値するであらう。世上の噂ごとく〳〵たる間に立て兎にも角にも同氏の存在は今日の政界において常に同氏の身邊を中心として政局が推移しつゝあるとは見のがすことのできぬ事實であらねばならぬ

◇

新黨倶樂部と政友會共同提出の選擧法改正案は貴族院において審議未了となつたが、この共同提案により兩黨の關係はいよ〳〵接近した。若しそれ政友會にして諸組織を打切り鋭意擁護の新政策の確信合致を得ば、こゝに兩黨は完全なる政策一致であるからその間には殿黨として獨立の必要を認めないから床次氏の政友會還元となり數年間幾多の曲折を經た政友會の元祖爭ひもめでたく千秋樂をつげるわけであるが果してそう容易に解決するやいなや。この政策問題の一致點を見出さぬ限り床次氏の入閣は無意義であり、到底實現しない相談であらう。たゞ現內閣成立以來圓滑を缺いてゐはせぬかといはるゝ貴族院研究會は床次氏の入閣により或は融和をうるものと見らる。彼是綜觀し來たれば田中首相がこの難局を如何に切り抜けるであらうか、政局の前途はいよ〳〵多事なるを思はせる

學校を中心とする 社會教育徹底策

文部省で目下攻究中の、各教育機關の內容改善は、教育の社會化、家庭化を目的として時代に適合した教育を施さうといふにある。學校で受けた教育を直に社會の實生活の役立つやうにするためには、教育內容の改善はもとより、同時に學校と社會との接觸を緊密にすることが必要なのである。かゝる見地から文部省社會教育局においても學校の社會化を頻に提唱しつゝあり、今後はなほ一層この問題について努力する方針である。しかしてこれが具體的方面として現在全國の小學校等において行はれつゝあるものをみるに、學校を開放して社會人の利用に資することもに、他方活社會に進出する方針の下に一般人に對して兒童圖書および博物、地理、歷史等の標本室の開放、各種學校設備の開放、講演會、講習會および青年訓練施設、映畫會、演劇、音樂會、展覽會、品評會、父兄會、母姉會等の催し、兒女青少年團體および各種教化團體の指導、體育、衞生思想の宣傳、兒童生徒の自治的訓練、美風良俗の助長、各種の教育的宣傳、娯樂の改善、學校教育の助成的施設、兒童保護に關する施設等これ等は何れも主要なる施設であるが、この外にまだ地方的の風俗、習慣の改善、時間勵行、禁酒、禁煙、公徳の鼓吹、公衆衞生、職業指導、圖書館、巡回文庫、新聞雜誌の利用、郷土史の編纂、技術の普及、文藝、武道獎勵、音樂教育の余地は無限に存在してゐる

遊臺小記（六）

二記者

そこでさて次ぎを、工場一巡の後專賣支局を訪ふ。このへんは米の產地にして米酒の產額が多く專賣局の仕事も自然その經營に忙しく、また撫養園草の產地として聞こえ居るといふ。支局長珍藏の葉卷一本を得たがなかなかおつな味だ。殊に連日勞懸なたばこにいぢめ抜かれた記者としては一段の珍味であつた。なほ支局長の語るとには屏東には蕃族工場の外見るべきものはなけれど公園に胡蝶蘭を見て蕃屋を見て一氣に自動車を六龜に飛ばしたまへといふ。胡蝶蘭は熱帶特有の白く大きなる花にして花の王座に居る。蕃屋は山地の生蕃が日用品を買ひに屏東に下り夜泊するところだ。生蕃みづから山地より材料を運び來りてみづから建てたものだ。石柱木梁、天然スレートを以て家根をふき、室は細長形、入口などをほつて裝飾として居る。蕃社はまのあたり見ると異らんも少くもこれをほうふつすることは出來る。支局を辭して[illegible]たる後藤運轉手を督して六龜へ急いだ。

×　×

六龜は屏東より十五マイル北方に位する。下三社蕃と相接する山地の平原だ。そこに行つて見て知つたことだが、鳳梨栽培の畑が二千町步ある。鳳梨はいはゆるパインアップルだ。臺灣ではこれをオンライと發音する。沿道は相思樹の並木だ。並木のうしろは一面の芭蕉だ。路面は固くかつ堅だ。そこをドライブすれば涼風は衣袂に滿ち、バナナのすばらしき栽培成育の狀を見もて行くことが出來る。途中に川がある、下淡水溪といふ。自動車はこれをチャブ〳〵かち渡る。自動車の徒步渡河もおかしいが事實その通りなのだから仕方がない。川を渡りて少し行くと部落がある。部落のまん中に交易所が設けられてある。交易所とは生蕃の生產品を公定價で購ひ、彼等の日用品をこれ又公定價で賣さげてやるところだ。これを設けないとズルい商人が生蕃を散々に搾取するからだといふ。そのへんには下三社蕃の蕃人共が澤山居る。

×　×

六龜のオンライ畑はすばらしいものだ。岡崎某氏の經營で、もと臺灣製糖の甘蔗栽培豫定地だつたが山地なので引合はず持主の何やら拓殖會社も手に余して捨ててあつたのを、今の會社が受けついでオンライ畑にしたのだ。種は在來種より外來種がよい、中んづくハワイ種がよいといふことになつて居る。多分岡崎君などもそこの移民であつてそこに起臥したのであるらしい。尤も記者は岡崎君に會つて居ないから少しこのことは違ふかも知れない。さてこのオンライは三年二回の成熟だが、成熟したら罐詰にして西洋に出す。採算について案內者にきいて見たらサアといつて自信がなさそうな返事だつたが記者の素人考へでは十二分とはいへぬにしても、十分の成算は立つものと見られた。

×　×

オンライは生食よりも罐詰食の方がよりうまいといはれる。この罐詰に記者は敬服だけれども興味は罐詰第一に臨し、臺灣へ來てもめつたにオンライの生食は出來ない。いろ〳〵無心して步いた結果臺北でとう〳〵食ふには食ふたが未熟のやうな過熟のやうなやつで御世辭にも二つと手が出なかつた。それにしても記者は生食第一說を撤回する意思は毛頭ない。

小作慣行を改善し 爭議調停に當る 小作官を更に增員

朝鮮における小作問題の歸趨は一般から頗る注視され、これが改善は最も緊要を要するものとされてゐる。これがため總督府は本年に小作官五名の外、小作官補數名を新に各道に配し、朝鮮における小作慣行の改善および爭議の調停に當ることになつてゐるが六日本府殖產局では昨年四月から九月に至る六ケ月間における小作爭議の發生件數について左の如く發表した

昭和三年 四月より同九月に至る六ケ月間（主として耕作期）に於ける全道小作爭議發生件數三八九件關係人員一六五二人（地主二三二人、小作人一、三二九人）關係耕地面積六三三町六反にして之を前年同期（昭和二年四月より九月まで）に於ける發生件數一三九件關係人員一四八一人、關係耕地面積六七〇町に對比すれば發生件數に於て二五〇件關係人員に於て一七一人を夫々增加し關係耕地面積に於て三七町減少を示してゐる而して爭議の發議に付ては各道間其の見解一致すべき筈なるも各取扱者の觀念を異にするに從ひ常に必ずしも其の觀念を異にすることなきを保し難く從つて表はれたる件數のみに依り直に其の

地方狀況 を論ずるは或は其の實狀に合致せざる嫌なしと斷じ難きも今爭議發生件數を各道別に見れば全北の三一四件を最多とし忠南の五三件忠北の九件、全南の五件京畿の三件黄海の二件慶南平北咸南の各一件にして慶北、平南、江原、咸北の四道には之が發生を見ず、次に爭議發生の原因に付之を類別すれば小作權の異動に依るものの最も多く三四〇件を算し總發生件數の八割七分を占め小作料滯納によるもの三九件にして同じく發生件數の一割に當り其の他小作料の値上によるもの小作料の引下要求に依るもの等あり而して此の爭議事件中結末の狀況を檢するに解決三三二件を算し總發生件數の八割五分は解決を見たるものにして其の內譯は地主小作人

雙方の妥協 に依るもの三〇四件小作人より要求を撤回せるもの二〇件小作人の要求を貫徹せるもの八件あり、又爭議事件中自然消滅に歸せるもの四八件にして總發生件數の一割二分に相當し未解決は僅に九件を算するのみにて總發生件數の二分に過ぎず而之が解決に際しその調停に當りたるものの類別を見れば郡守、面長又は警察官その他郡農會、產業團體等の調停に依るもの一一六件を占めその餘は事件概して輕微なるため何れも調停者を要することなく地主、小作人兩者間に於て自然解決を見たるものなり、又爭議の結果地主に於て小作地を取り上げたるもの地主一四人その關係小作人二五人、耕地面積一六町三反にして同じく爭議の結果小作人より小作地を返還せるもの小作人三人、その關係地主三人耕地面積四七反なり

運送合同の 決裂する迄【四】

非合同派の夢は關釜連絡征服

そこで運合事務所では全鮮各驛について各店の取扱ひ荷物の數量を調査した上、これに對して、その店の營業費を調査して取扱ひ手數料その他を調査した上、各店の補償金を算出した數字は、鐵道局との連絡なしにはおいそれと右から左に出來るものではない。從つて折衝調べ上げた數字の悉くを非合同側に知らせることは絕對に武器を與へることになる點である。それに又一鐵道局よりの交附金の內容の如きも非合同側に知らせることを極力避けねばならぬ運命にあつたのである。こんな立場にあつたため、非合同側に對する態度で一般の委員にまで疑[illegible]だ不確定な、不親切な說明を與へねばならなかつたことは運合側としては遺憾この上もないことであつたらう。しかもこの運合側が非合同側の付け目であつた。『謝金粗漏若破不確實』かくの如きづさんなる案によつて運合を集めるは斷然鐵道に斃くものである』……と口を揃へて非合同側は獨り立つたそしてあらかじめ覺悟にして來た運送業の反對意見を岩城氏が提出して退場した。

×　×　×

原案の不備低！名目としては飽くまで[illegible]にいゝ。しかしながら非合同派の態度は確かで運合はよくても惡くても運合は成立してもしなくても、參加そのものが反對なのである。岩城氏の腹案に認めるところは朝鮮內に非合同の一派をまとめこれと內地の非合同と結びつけ以てその盟主とならうといふにある。ナポレオンは『われをして六時間ドーバー海峽の王たらしめばわれは世界の王たらん』といつて英國海軍の強大により英佛海峽のまゝにならぬをなげいた。わが岩城氏はまさに關釜連絡八時間の征服を夢みて內鮮を通ずる非合同の合從運動を策してゐるのである。しかも、現在の狀勢においても岩城氏は釜山で先づ充分そろばんが持てる。內地非合同からの荷を受けて充分やつて行ける立場にあるだから運合が出來たとしても自分だけはどうしても參加はいやなのである。岩城氏と行動をともにしてゐるいはゆる純非合同派〔八〕仁川）野田（京城）氏等にしても大岡小野で內地非合同のこぼれ荷を目當にしたいのである。これあるがために朝鮮內において相當勢力を張つて內地非合同と連絡自派の勢力を張つておく必要がある。即ち運送合同の非合同は、こゝから生れて來たのである。

×　×　×

この計畫を進めるためには運合が一方に成立した方がいゝ。否成立しなくてはならぬ。成立して內地の合同會社との通運と提攜しなくてはこの計畫はだめになる。若し合同が不成立に終つて通運と丸運の間に爭うて保たれてゐた平和が破れたなら丸運は內地の非合同と結ぶに相違ない。しかも內地の非合同から見れば、局合の紫たる鮮內の非合同と結ぶよりも大紫たる丸運と結ぶのが有力な傭用である。それに若し一、通運と丸運が成立した場合、朝鮮において業績をあげんとするには、通運との難扱上、內地に進出の必要に迫らるゝは當然のことである、かくて內地における非合同は、通運を蠶鋤にすることによつて一層勢力を增大することが出來る。かになる。ゆゑに非合同派としても運合は出來た方がよかつた。しかもその運合は通運を含む運合であるべきであつた。

海軍縮少の 一大光明

米國ギブソン代表の聲明

『軍縮問題に關して、最も緊要なる點は、實質的結果を達成することである。その方法の如きは、第二次的重要性を有するにすぎない』これは目下ジュネーヴで開かれてゐる國際聯盟主催の軍縮準備委員會において、アメリカ代表ギブソン氏が試みた演說の一節である。これは、從來軍縮問題が專門的の形式や方法について、徒らに議論のみ多く、實行性の少き事を反省し、本質的精神に立ち歸らん事を警告したものである。

ギブソン氏は續いて、これまでアメリカ、イギリス、フランス、日本等大海軍國の間に、互ひに固執されて意見衝突の原因となつてゐる各自の主張を、打つて一丸としたやうな海軍縮小妥協案を提示した。即ち、フランスの總トン數制限主義、アメリカの艦種制限主義、イギリスの小艦主義、その他各種の主張を折衷したものである。

右のギブソン氏の聲明は、委員會の列席各國代表間に深甚な感動を與へ、英、日、佛、伊、その他の各代表は、交々起つて贊同の意を表した。最初このたびの委員會は、主要國の軍縮に對する態度の傾向が果をなして、到底何等の成果をも得られざるものと悲觀されてゐたのであるが、ギブソン氏の演說は、この重苦しい空氣を一掃し、曙光を排して現れた太陽の如き明るい感じを與へたのであつた

フーヴアリズムの反映

ギブソン氏の演說は、無論アメリカ新大統領フーヴア氏の抱負を反映するものである。フーヴア氏はヨーロッパ問題に精通する點においても第一人者であり、熱心な國際聯盟論者であり、かつアメリカ提案不戰條約の忠實なる支持者であるが、氏の外交政策殊に戰爭問題に對する抱負は、このたびの軍縮[illegible]

ギブソン氏の演說は、たゞに右委員會においてのみならず、イギリス、フランスをはじめヨーロッパ各國より自國アメリカに至るまで非常なセンセーションを起し好評を博してゐる。フランスの新聞紙ポアンカレ氏の如きは『今後の海軍の一般協定に對する方法が提議された。殘る唯一の問題は固陋なる政府を征服する一事あるのみ』と所感を述べてゐる。

軍縮の目的は一國の安全と經濟的にある。然してこの目的は、不戰條約の約束たる『國際間の爭議解決のため戰爭に訴ふる事を非とし、一國家政策の手段として戰爭を拋棄する事』を嚴守し、この精神の下に實際的軍縮を實行する事によつて達せらるゝものである。

不戰條約の效力發生は、原署名國十五ケ國の中、日本一國の批准を待つのみとなつてゐるが、この際アメリカによつて軍縮の本質的精神が高調された事は、意義深きことといはねばならぬ。

米國提案の要點

ギブソン案の要點は

（一）各國の有すべき軍艦の總トン數を決める事

（二）艦種を主力艦、航空母艦、水上補助艦、潜水艦の四種に分ける事

（三）各艦種に一定のトン數を割當てる事

（四）各艦種の割當トン數の範圍內に於て、各國は自由に必要なる數を所有し得る事

（五）如何なる艦艇をも制限外に置かぬ事

（六）各國海軍力比較トン數のみによらず艦齡、速力、搭載砲の口徑等をも考慮する事

等で、右のトン數又は比率などは軍縮本會議できめたいといふのである。

朝鮮民事令と 關係法規の改正【三】

松寺法務局長談

二、輕微なる訴訟に付上訴を制限したること　現行民事訴訟法はいかなる輕微なる訴訟事件といへど第一審の判決に對し上訴をなしうべき制度を採用せるため小額の訴訟事件に付ても意地を以て徒に第二審又は三審迄係爭ひその間多額の費用を要する結果正當なる權利を拋棄して敗訴に服する如き事例なきを保せざりしのみならず訴訟の完結するまでに長年月の日子を要する結果たとへ勝訴の判決を得るも殆んど無價値に歸するが如き場合も少くなかつた。且つ小額の事件の爲多大の費用を投じ身代を傾け長日月間相爭ひ名譽上のみの勝訴の判決をうることに努力する結果一面當事者雙方の間又はその知人親戚の間に感情上或は社交上に容易ならざる惡感情又は紛爭を興へることは說をまたない所である。ゆゑに[illegible]に關する訴訟事件その他權利の實現に渉せらるべきものを除き小額の訴訟事件の如きは上訴を制限し極めて迅速にこれを解決し當事者の費用、勞力および心勞を輕減するとともに社會の平和を保つ趣旨にて妥當とする右の趣旨の下にドイツ、オーストリヤハンガリー等の立法例にならひ[illegible]

三、訴訟の目的の價額算定に付概括的基準を示したること　現行民事訴訟法は裁判所の事物の管轄を定むるため訴訟の目的の價額を算定するにつき詳細なる規定を設けたるも改正法律は裁判所構成法により管轄が訴訟の目的の價額によつて定まるときは、その價額は訴を以て主張する利益によりて算定し、若この價額を算定すること能はざるときは、その價額は千圓を超過するものとみなし地方裁判所の管轄に屬せしむる旨規定した、朝鮮において朝鮮民事令第四條第一項の訴訟物の價額を算定するにつきてはこの基準によるべきは勿論にしてこれを明白にならしむべく相當と認めその趣旨の規定を設けたのである

四、改正法律の規定に從ひ當事者の合意あるときは口頭辯論及準備手續に於ける最初の期日のみの變更を許すことゝなしたると現行朝鮮民事令においては現行民事訴訟法に對する特別として訴訟の期日については現行朝鮮民事令における同趣旨に改められ又現行朝鮮民事令は特別規定として裁判所又は裁判長は不變期間を除き期間を相當伸長しうべく又當事者において期間伸長の合意をなしたる場合において裁判所は自由に伸縮の決定をなしうるものとなして居たが改正法律において斯る趣旨の規定を置いたのである。しかして改正法律の趣旨を以て現行朝鮮民事令中右に關する規定を削除したのである

五、當事者雙方不出頭に因る訴訟遲延の弊を防止する規定を改正したること　現行朝鮮民事令によれば當事者雙方が口頭辯論期日に出頭せざるときは裁判長は更に期日を定め當事者雙方を呼出すべく新期日に當事者雙方出頭せざるときは訴訟の取下ありたるものとみなしたりしも右新期日の外その後の期日に出頭せざる場合においても訴訟の取下ありたるものとなすをもつて訴訟の遲延を防止するに適當なりときにこれを準用しなは上訴審においては上訴の取下とみなすをもつて相當なりと認めその趣旨の規定を追加したのである

六、通譯官、通譯生、書記の通譯たる場合は宣誓を爲すことを要せざるものと爲したること　改正法律によれば通事は宣誓をなすことを要するも通譯官、通譯生および朝鮮語に通ずる書記が通譯をなす場合において宣誓を爲さしむるは實際上不妥當にして毫も不都合なきものと認めらるるを以て刑事々件におけると同じくその趣旨の規定を設けたのである

郷土片々

◇死體の間借　廣島市千田町三丁目庄田熊太郎は同家二階間借の佐々木とも（三）が自殺して一ケ月半もそのまゝ死體となつてゐるのを知らずにゐて部屋をあけてびつくり。

◇重大な一頭　奈良縣南葛城郡吐田村吉村吉方の牛一頭盗まれたのを村の恥辱として青年團[illegible]總出で探索。

◇姐妃お百式　[illegible]大陸まですゝもといふ[illegible]の若妻、亭主の金二千五百圓を攫取して情夫と逃走

◇命懸け臨海　山梨縣東山梨郡[illegible]山小學校で臨海を強行のため兒[illegible]

講談倶樂部六月號 面白い有益！大好評

美女の快擧！

城門血涙の矢　――江見水蔭

あはや落花狼藉！飛び込みざま高野太郎は、懷劍を投げ飛ばし、敵を散つた。しかしこの娘には秘密があつた。見よ！意外の[illegible]出現！怪老漢出現！

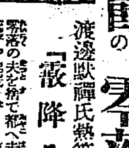
怪奇！壯烈！妖艶！波瀾万丈の大快篇！

◎熱血躍る **國定忠次義侠錄**（長篇講談）磯村野風

◎嬉し恥しか **「新婚道中記」**（長篇讀切）佐々木邦　挿畫 田中比左良

◎犠牲美談 **涙の聖愛**（長篇讀切）池田宣政

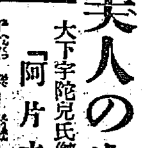
◎大臣令嬢と青年風呂番（小說）（王冠）中村武羅夫



桂公爵夫人の零落の姪

渡邊默禪氏熱筆「霰降る夜」

零落の夫を捨て都へ走つた姪の悔悟！涙の事實譚！讀んで泣かぬ者なし。



年增美人の失踪

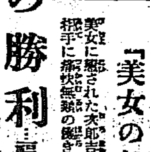
大下宇陀兒氏傑作「阿片夫人」

阿片窟を廻つて妖艶な女と怪人の出沒！怪奇な場面續出！讀者大騷ぎの大快篇

鼠小僧の悲戀！

鈴木彥次郎氏力作「美女の危難」

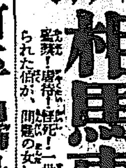
美女に惚された次郎吉が捕吏と怪人相手に痛快無類の働き振りと[illegible]



◎感激美談 **愛の勝利**…福田正夫

◎悲壯絶 **寛永秘劍錄**…新[illegible]鹿人

◎痛快無類 **かまいたち**…村上浪六



後藤伯の絶筆！明治聖代の大怪事 相馬事件の眞相

監禁！毒殺！怪死！一世を震駭せしめた大事件を救はんとして遂に投獄せられた伯が、問題の女しげ女の覺え書とその眞相公開。滿天下驚倒！

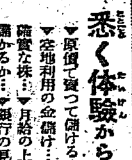
◎**後藤新平出世譚**（宿屋の給仕から世界的の人傑！）伊東研齋

◎**小柳大佐憤死の眞相**（壯烈を極めた武人的最期！疑惑を買つた片岡氏が眞相を公開）片岡弓八

◎**新聞記者打明話**（日々社會部長小野賢一郎氏、大阪朝日整理部長原田讓二氏、元萬朝報編輯局長茅原氏等內幕話痛快無比）

「金儲けを探す」座談會

出席者（順序不同）◇實業家國澤新兵衛◇國民新聞[illegible]◇能率者池田[illegible]◇玉屋商店主[illegible]◇農林省副業課長[illegible]◇帝國ホテル支配人犬丸徹三◇中外商業經濟部長小汀利得



福澤桃介氏

悉く體驗から生み出した金儲けの秘訣

▼原價で買つて儲ける…▼金は地上に落ちてる…▼副業の話…▼空地利用の金儲け…▼月給の上る秘訣…▼金を貯めるコツ…▼土地の買ひ方…▼確實な株…▼廢物で儲ける…▼家を建てゝ儲かるか…▼銀行の見分け方…▼この外金儲け秘訣滿載！

◎一領具足組…吉川英治

◎お洒落狂女…本田美禪

◎銀の鞭…[illegible]

◎かげらふ噺…大佛次郎

◎猫の蠟燭…小酒井不木

◎綠青魚…[illegible]

◎富士に題す…[illegible]

◎太鼓の平助…[illegible]

◎映畫物語 心の歌…[illegible]

◎タイヤ王の英斷…[illegible]

名芝居繪物語　名芝居中より選りすぐつた面白い物語と大家の名畫！

當代百傑 人物畫傳　面白く有益、當代大人物の出世の快擧面物語

定價六十錢 送料二錢　東京本郷 振替東京三九三〇　大日本雄辯會講談社

……朝鮮博の平南特設館

平安南道

朝博協賛會 役員決定す

園田會長から依囑

朝鮮博覽會平安南道協贊會では去る廿六日發起人會において會長に園田知事を副會長に松井、池田府尹松井信助、富田儀作、村上…の五氏、理事長に…內務部長を…選任したが、今回園田會長から左記の如く役員を委囑に決定された(平壤)

特設館に 玄武門を出品す

建設費は約一萬圓

朝鮮博覽會平安南道協贊會が朝博會場において一大異彩を放つべく計畫した特設館は建坪百二十二坪五合、延べ坪百三十四坪五合、建設費一萬圓に近く必ずや大異彩をして異彩を放つべく更にその內容を充實し如何に平南の地が斯業地として投資地として有望であるかをおもはしめ多くの人々をして平南の地に足を延ばさしむることゝなるべく又平南においてはこれ等の觀察者遊覽者の便に供すべく案內その他について萬端遺漏なきを期すべく計畫されており相まつて平南の産業開發に資せらるゝ處は甚大であらうと期待されてゐる

館內には平南館の模型で鑛産、案內所、接待所等も併設されてゐる

學議選 深刻化

混戰狀態で樂觀を許さぬ

平壤府學校組合會議員選擧戰はいよ／＼猛烈となり候補者…

平安北道

統軍亭の招魂祭

演習を行ひ往時を偲ぶ

日淸日露の兩戰役における戰死者百四十餘名を祀る新義州統軍亭にある忠魂碑は昭和二年四千圓餘を以て建立したるものなるが例年招魂祭を行ひたることなく新義州在郷軍人分會主催の下に五日午前十時より壯嚴なる招魂祭を執行した…

春繭の掃立

冷濕の爲め遲れる

昨今冷濕のため今年の春蠶は掃立がおくれ本月二十五日頃になるであらうと(新義州)

新義州學組改選

新義州における學校組合議員の選擧は六月九日施行されるが本月十…

合財袋

◇……四日午後零時頃平壤府…里六田中方へ東京三越呉服店出張員と自稱する男が訪れ…

◇……鎭南浦港四月中水産品檢査成績は…

◇……江東郡では副業奬勵…

◇……平安南道産業課の調査に依れば昭和三年中の道內に於ける工産品生産高は四千六百六十七萬九千八百三十七圓で前年の三千八百四十七萬三千五百五十一圓に比し八百二十萬六千二百八十六圓の大增加でその主なるものは生絲、織物、靴下、セメント、砂糖、ゴム製品、煉炭燒酎類、鑛工業、製綿等である

鎭南浦春季淸潔

鎭南浦府の春季淸潔法は左の日割で施行と決定(鎭南浦)

慶尚南道

待たるゝ記念塔除幕式

佐世保から軍艦特派　海陸の諸星も參加

鎭海兜山々頂の日本海々戰記念塔は來る廿七日の海軍記念日に除幕式を擧行するため日夜大車輪を以て工事を急いでゐるので目下九分通まで出來上り…

怪漢飛出す

三名檢束さる

府民大會へ

釜山の懸案問題…

運合問題

全鮮の反對派を網羅し聯合會組織計畫

運合問題については當初より反對して…

反對の理由

岩橋氏語る

批峴牛市場

實地視察

先生が阿片所持

江原道

酒造協會 創立總會

來る十五日温井里で

咸鏡南道

元山の勞爭 完全に解決

三ケ月の暗雲一拭 紛爭の禍根々絶す

元山勞働爭議は…

原州から

◇原州ザルゴ會では…

◇原州警察署では…

◇原州支廳管內…

元山學校組合會議

四月元山手形交換高

郵便車から失火

慶尚北道

記念公會堂 結氷までに竣工

七月匆々工事に着手

候補者の申合せ

談合事件

近く公判に廻る

大邱の徵兵檢査

師範開校 六月一日

職員の失職者はなし

慶北雜俎

◇大邱女子普通學校の移轉問題に付いて…

全羅南道

全南雜俎

◇和順では去る五日…

◇四月中の木浦魚類水揚は…

◇光州面の家屋稅は…

◇大邱より光州…

京畿道

仁川雜俎

◇從來鬼角紛糾の絶えなかつた支那人子弟を收容してゐる仁川華僑小學校では本年一月仁川中華民國領事館副門王成鵬氏が校長就任以來…

◇仁川青年團では來る十一日午後七時より仁川金融組合樓上に於て定期總會を開く

◇英國軍艦(エトガー)號記念碑は既報の如く四日午前十時小月尾島沖合三海里の地點に沈下された(仁川)

◇仁川府柳町勞働金希成…

◇仁川署では來る十八日より十四日迄一週間野犬捕獲を施行する…

地方人事

▲田村慶市氏(新任馬山署長)…

▲岩橋一郎氏(釜山府協議員)…

▲田中繁氏(新任釜山水上署長)…

▲宇留島喜六氏(釜山中學校長)…

▲小口登氏…

▲柳生忠北財務部長…

▲武藤利三郎氏(大田警察署長)…

▲津田信氏(平壤師範學校長)…

▲佐藤半憲署長…

▲李容濃氏…

▲金詩哲氏(新任學務課長)…

黄海道

根炭の取締對策
當業者の意見交換

瓮津郡新溪および海州の木炭業者並に地方警察に關する有志その他關係者は去る四日海州に集合し昭和三年五月二十三日道令第十二號私有林保護取締規則施行以來關係各郡當局の厳重なる取締の結果六郡内の製炭業者を主とする木炭業者が殆ど根絶の狀態に陷り山間部落民の唯一の收入が減殺され一方これが主とする牛車その他の運送業者又は鐵道沿線の木炭商およびひいて一般經濟界におよぼす影響は頗る甚大であるとして想外に鑑みこれが對策を如何にするかの問題の下に意見の交換を行つたがその席上各氏の意見を總括すれば

◇第一、山間部落の現狀を顧るに林産物に依り生活を維持するもの大部分にして殊に求むるに職なき此地方にありては加工に依り幾分共收益を增加する根炭製造を禁止する事は生活の恐威を與ふるものにして取締者は宜しく茲に着眼して貰ひ度い

◇第二、六郡内の牛車營業者約一千名は爲めに一部生業を奪はると同時に農閑期利用の收入減殺の結果肥料の購入其他家庭經濟に及ぼす影響甚大のものと認む

◇第三、牛車往復杜絶の結果沿道の飲食店旅人宿業者等の蒙る影響並に鐵道沿線より奥地行貨物が牛車杜絶の結果貨金二倍三倍に昂騰する結果細民の蒙むる影響及少貨物の送り得なきより各商店の困難名狀すべからざるものがある

◇第四根炭と云ふ名稱は不當である樹根の採掘に非ずして地上に現存する細木を伐採するものなれば根炭と云ふが穩當でない

◇第五現在伐採を許さざる雑木上より發育せる樹幹は何時後年用材となるものに非ずして寧ろ是を採掘せしめ耕耘に等しき土地改良を爲し其跡地に植栽せしもの或は其附近に殘存せる林木に旺盛なる生長を助成せしむる効果を得るものと認む

◇第六是等伐採の繁打過細樹を採掘製炭せしめ其生産額内より適當植栽の費用を郡森林組合に納付し以て新成育山と爲すは疲弊せる農村經濟を緩和すると同時に荒廢林野を綠化する一擧兩得の策と思惟する

◇第七伐採及製炭取締に必ず其地森林組合の許可證を附する木炭に非らざれば今回新組織に依る木炭商組合員は斷じて購入せざることに依り盜伐を禁止し又移出木炭には役割り約一錢を徴收し以て組合費を作り一方森林組合に許可前に對する樹苗代を納付すること

等であつたが今後の取締緩和について龍淵の如き方法の下に當局の了解をうべく近々代表者上道のはずである（南川）

も他に移轉して行く關係上、これを五月下旬か遲くとも六月初旬の解氷期に實行することに豫定を變更した（海州）

丁峯金組業務開始

新溪郡丁峯金融組合は本府における前年度豫算剩余の關係上昨年二十日間の短時日を以て急造したといふ問題の金融組合であるが、いよいよこの五月一日より業務を開始する事となつたこれで本道における金融組合數は五十一ヶ所となり一郡約三ヶ所の割合に達した（海州）

龍塘浦
東方埋立
黄海道の自慢計畫

黄海道唯一の吞吐港龍塘浦港修築工事は昭和三年度より繼續事業として今や着々進捗の運びにあるが、現在道工事中の二百二十二米の防波堤築造工事によつて生ずる總面積一萬七千六百坪の工費を計上し浦港東部埋立の別途工事を計畫するにおよんだことは既報の通であるが該工事は龍塘浦港の發展をとゝのふるを目的として企圖されたものでその總埋立面積は一萬五百十平方米（約二千三百坪）で竣工は本秋の豫定であるが、これが完成のあかつきには狹隘を叫ばれて居る現在の停車場附近の埠頭および陸上げの施設等に一大便益を與ふるは勿論、本道唯一の吞吐港として他にはずかしからぬ新市街の延長をも實現するであらうと一般より期待されてゐる。因に工費一萬余圓の財源は埋立地の賣却によつて補はれるはずである（海州）

養蠶教師採用

平山郡養蠶組合では養蠶一期間のみの臨時養蠶教師十六名を採用した内六名は巡回教師に他の十名は一ヶ所生徒約十人を入所せしめて養蠶家と特約し教師給料以外の臨時費一切は養蠶家負擔しその收繭は養蠶家の所有となる繭代式教授法をとり從來實施して來たものであるが一般より歡迎と共にその成績は非常に良好である（南川）

金組理事鮮語試驗

黄海道においては來たる十六日から管内金融組合の理事約四十名を招集し、記念館樓上にて朝鮮語試驗を施行するが、翌十七日は聯合總會を十八日は理事打合せ會を開催する豫定である（海州）

忠清南道

南川神祠春季大祭

南川神祠春季大祭は例年の通五日午後二時より世話人外有志一般參詣者等參列し嚴肅裡に祭典を執行したが當日は消防組の余興等も催され頗る賑つた（南川）

司法官達が鐵道業務の視察
―大田京城間で―

鐵道事故防止について當局は常時研究調査され或は機關車、客車の構造改良或は列車の運轉技術を訓練して從事員の勞務の熟練を計り列車の定時運轉に安全を期しつゝあるが運轉鐵道業務に密接なる職分的關係ある司法官、警察官が乘務者を指揮し機關車に便乘を乞ふて執務の實際と勞苦を見學せしめるはずで十二日釜山運輸事務所を振だしに全鮮にて執行すべく準備中なるが大田運輸事務所にては來たる十八日七列車（午後三時四十七分大田發京城行特急）に機關車二等車を連結して大田京城間において施行する事に決し各關係方面に案内せるが既に快諾の通知を得て居る（大田）

のはず（大田）

金組理事打合會

忠清南道金融組合聯合會では來たる十五、六、七の三日間道内金融組合理事の打合せ會を聯合會で開催する（大田）

延平島の
漁港修築
今月下旬に起工式擧行

全鮮唯一の石首魚場たる黄海道延平島の漁撈期における入漁漁船數は實に千五六百艘に達し、其漁獲を計上するが、元來同島には何等人工的施設なきため人命財產等を損する事枚擧にいとまなく、本府漁業の歷史を繰返して來たが、昭和四年度より莫大な國庫の補助を仰ぎ二ヶ年繼續事業として一大修築を施行することゝなりこの起工式を六月中旬乃至下旬に擧げるべく豫定して居たが、六月下旬に至れば同島の漁期も漸く最盛期に入り折悪い感じてゐる漁獲

奇術團が
窃盜團組織

住所不定許東植（二〇）同許亀煥（二〇）崔一山（二〇）金五斗（二〇）梁敬黒（二〇）權某（二〇）は各地を流浪し一月以來大田市内を徘徊し擧動不審の者として大田警察署で監視中の處何等の職業もなく近頃奇術團を組織して一もうけせんとせるも資本は勿論舞臺道具に窮した結果窃盜團を組織し衣類や靴などを手あたり次第窃取して大田署に檢擧され窃盜罪で奇術の夢を見てゐる（大田）

下水側溝工事

大田邑に於ては本町二丁目（市場前通）下水側溝改修工事の入札を七日午後一時より行つたが三千五百八十圓で末廣組に落札七月末を以つて竣工

咸鏡北道

雄基から

◇資本金六萬圓の雄基無盡會社は三日創立總會を開き役員を定めたが社長光永寅七、取締役鈴木□、專主助石原新造松下和三郎、監査役片山金之助、山本雄次郎、勝井大吉氏である

◇京城御商旅商隊二十五名は三日雄基クラブにて見本市を開き四日引揚たが雄基に於ける取引高四萬八千餘圓であつた（寫眞は雄基に於ける旅商の一行）

◇三日降雪あり其晩霜に驚き測候所に聞て見ると十五年は五月七日に昨年は五月十六日降霜の記錄がある

龍井の高地
に植樹

龍井村龍井高立氏坦は先年來龍井郊外の名所ともあり間島旅行客から唯一の目標ともなつてゐた郊外西道溝街道右高地頂上の一本松がかれた事を氣にしてゐたがこの程一本松に變る松の綠で全山を埋め盡さうといふ計劃の一部を遂行すべく去る四日在龍内鮮有志の參加を求めて同高地に植樹するはずであつたが生憎に同日は五月に入つて雪を見たので一日を延期、翌五日豫定時間に龍井局前に集合一方數十名の人夫を督しわざわざ同高地に水をかつぎあげ松、アンズ各百本とモミ十數本を植樹したがこの郊外の風致造營計劃に賛意を表した内鮮民會長をはじめ多數市民が行を共にしたので期せずして口にいふべくして行はれぬ日支人半日の勞働が出現、氣持ちよく散會した（間島）

地方集會

◇李郡守送別宴　平安南道警察部保安課長から徳川郡守に榮轉の李啓漢氏送別會は七日午後七時から平壤料亭七星館に於て警察部關係其他多數列席の上盛大に催された（平壤）

日本製萬年筆使用嚴禁

同地支那學校當局はこの程一般學生に對し近來日本製の萬年筆が流行してゐるようだがこれは特に民國の權利を毀損を助長するものだから今日から日本製萬年筆購入を嚴禁するといふ命令を出したとか（間島）

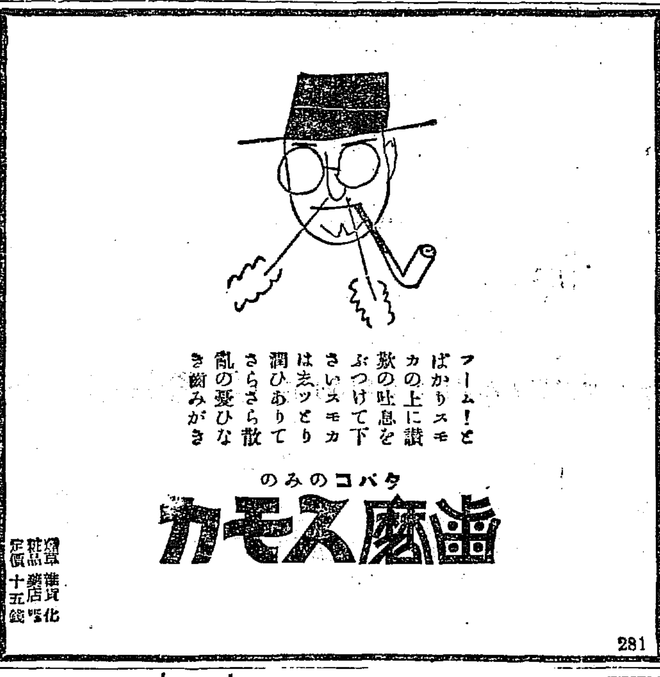
間島の降雪

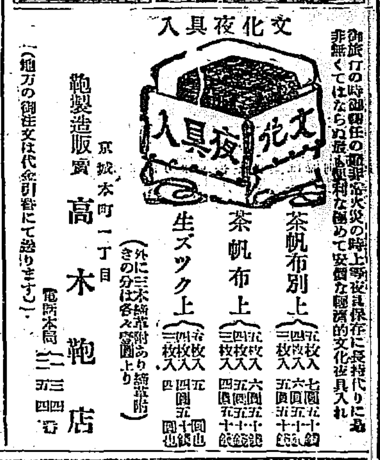
間島各地は去る四日未明から俄に氣溫降下五月に入つては稀に見る雪を見たが然し極めて少量であつたため忽ちに解けた杏の花は漸く一、二輪といふ處であるがまき付た農作物には大した被害もなくその後の雨で發芽を早めるだらう（間島）

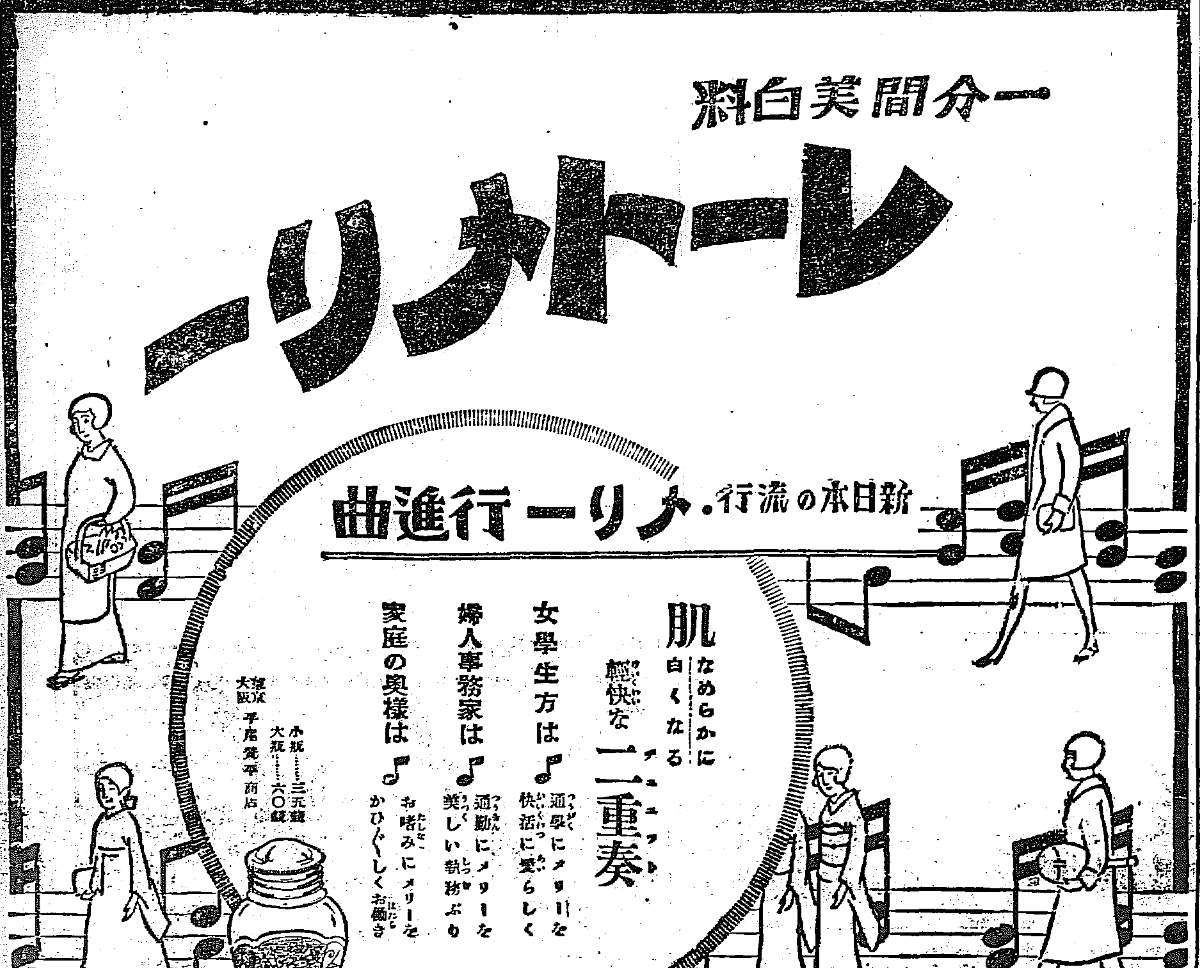
滿洲
山階宮殿下御日程

陸軍士官學校戰跡視察團一行に御參加の山階宮茂麿王殿下は八日午前七時十五分發行列車にて御來安、安東驛樓上貴賓室において、安東在住の主なる官民有志に拜謁を賜ひ、それから直に鎭江山表忠碑に御參拜後午前九時半御徒歩にて鐵橋を御通過新義州に向はせられそれより自動車にて新義州統軍亭および元化洞の戰跡を御見學同十一時半より現地において吉富參謀長の戰史講話あり終つて御晝食後歸途はプロペラー船にて御下航安東鐵橋際より自動車に召されて新義州守備隊に入らせられ同隊において官民に拜謁を賜ひ同夜は同隊宿舍に御宿泊翌九日午前八時廿四分新義州驛發列車で安東驛および新義州に分宿の一行と共に平壤に向つて御出發の豫定であるなほ、安東驛ホームよ、驛前および、新義州側の鐵橋通り兩側には官民各學校生徒等が堵列して殿下を奉迎申上げることゝなつてゐる（安東縣）

◇練習艦隊「モミ」は豫定の如く十三日雄基入港五、六日は沿海州沖合方面を巡航十七日南航すと







●ノーシンをソット…ガバンに親の慈悲●

小倉文學博士著

郷歌及吏讀の研究を讀む（下）

文學博士　高橋亨

ぎに讃歎の『刹々毎如逢里白乎隱、法界滿賜隱佛體、九世盡良禮爲白齊』を博士は『刹々마다 마ᄌᆞᄫᆞᆸ온 法界 ᄎᆞ샨 부텨 九世 다아 禮ᄒᆞᅀᆞᆸᄫᅩ져』と讀み

國土毎に邇へまつらんとし、法界に滿ち賜ふ佛をば九世にわたりて拜みまつる。

と譯され、同時に『마ᄌᆞᄫᆞᆸ온』は元來謙讓形で次句の佛體を修飾するのであるが假に『むかへまつらんとし』と譯したと斷られた。私はこの讃歎の敎理を解つたので一切微塵ことごとく佛の國土存すといふ華嚴であるから前句は刹々毎の佛の國土なりをうけて、その無盡の佛の國土から佛をむかへまつるといふので矢張敬詞に取して『國土毎（から）むかへまつる法界にみちたまふ御佛を九世にわたりて拜みまつる』とい마ᄌᆞᄫᆞᆸ온を語通り謙讓形に譯してはどうかと思ふのである。かくて讃歎の『一切々諸佛體。重々刹々衆雜空』によくあたるかとも思はれる。

たゞしこれは單に私の思ひつきの意見で或は見當違ひかも知れないが、たゞこゝに本著の研究結果につきては色々の人々から色々の意見が出て來たり得といふことを、まづ始よりはじめ上的に博士に對する心易さから妄述して見までゝある。

私は郷歌研究は本著の最大力作なるに拘らず その結果については種々の意見の出づべきことの推測せられ、しかしてそれ等種々の意見に因りて朝鮮語史の研究が層一層纂められて行くことを信ずる者であるが、本著の他の編に至りては方法論的には勿論更にその結果においてもまた推賞する所なきを認め、同時にその朝鮮語の研究に向つて貢獻することの甚大なるを表したいと思ふのである。それは吏讀の研究にも左樣であり。即ち第二編の研究及小文の研究、諺讀の研究、郷歌の研究においても左樣である。殊に私は即ち吏讀部の研究を推賞してやまないものである。本書は第三編附論の第一章を構成するもので實に朝鮮語の言語學的研究の一傑作である。著者は朝鮮語におけるその吏讀關係の一原則が、その『ウラル、アルタイック』語系に屬する言語の一つになるといふ點に着眼して古來のあらゆる文獻についての實例から歸納的に闡明し更に進んで朝鮮語および蒙古語についても同樣の方法を以て最も精密に證明した。蓋し吏讀語および諺讀語は人の音聲がその最も自然の傾向のまゝに發して構成せられたものであつて語音の習慣上の特質を最も明瞭に現すものである而してこの結果互ひに調和し易き母音を抽出し 아と 아。오と 아。으우と 이。이、에と 어、여。어と 이 等が調和をなすことを確證して以て朝鮮語における用言の活用語尾の變化が的確に據り朝鮮語における同一語の語音の變化により起こる所の言語の法則を基礎づけたのである。この原則はわれ人從來聊か朝鮮語を研究しつゝあつた者に向つて絕對の言語的に驚嘆する所甚大なるものがある。

本著が朝鮮語研究の歷史において破天荒の力作であつて正に一時期を劃するものなることは以上の點に由りて大體認めてあまりあるものと思はれる。そこでこゝに私の筆を擱いて今後現れ來るべき朝鮮の識人達の批評を聽かんとまちまうける者である

（昭和四年四月廿日）

尚本書は京城帝國大學紀要として出版せられたのであるが、印刷者近澤商店（京城長谷川町）は特に此を普及版にして廣く希望者に頒賣するといふ企てを立てたさうである。其の定價等は不日同商店より發表せられるであらう

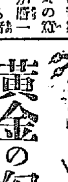
白粥戯歌

角田不案

杏の花咲けりといへど病みて臥る白粥の味は淋しかりけり
薬の花を瓶にささせてやみこやり白粥すするほど近くおく
櫻花路の垂花いよいよに寝は足るてふ我は粥すする
白砂の敷布の上にたまきはる命いとほしみて粥すするかも
汁多き粥を食しつつ床の上に郷山の春をしみじみと思ふ
白粥食しつつさみしこの春は病みて見ぬ間に早もくつらし
日曜の晝を白粥食し臥れば花つつじ折りて子等は歸れり
新らしき力を得んと徒罷良夫のあはれ病みつつ白粥を食す
食しつれど白粥なれば徒罷良夫の力いづべく腹し足らはず

穴黒尼住？

これは府内のあるカフエでのスナップ、ショット――は多分に洩れずそのカフエーは大阪式でオアイスにゐる時よりもより露骨な感情の分泌を強いる風な有樣なんです。それに――まあ止めませう。他人樣の不躾なる秘密をそゝるなんて文明人？のよくとらざる所ですから。さて眞ん中に一つの卓があいてゐました。シプランガーや下村博士のいはれる通り人間は眞ん中が嫌ひなんでせう。その卓をめぐつて高踏的なナイトやゝ街奇蹟の最盛したアパッシュ、女給、糸杉の洋裁などよろしく琉城流のカフエー氣分をこん然と出してゐます。みんな適當にバタカスの惠みをうけてゐたのは無論のことです。『君達――』とパリトンが聞えます。殿が何んといふ神々のたはむれでせうその時一人の中年者がはいつて來て中の卓につきました。彼は無帽からもの懸りと見えて實に不良らしい陰な竹刀を持つてます。そして少しばかりのお酒で俄然彼は奇な聲を出しました。近松門左衛門作る所の浄瑠璃『愛淑』の一節なんです。彼等と彼女等は一齊に顔面を尖鋭化しました。その顏――その顏を想像するなんてそれは全く途方もない企てです。どうぞ昌慶苑に行つてあの火喰鳥の檻の前にお立ちなさい。同じ樣に尖鋭化した顏がそこで石をたてゝゐるでせう。



黄金の幻（21）

ワシントン・アービング作　久間學譯

卑劣なビーチーはまた默らされてしまつた。海からくる聲は、性急な語調で、ひつきりなしに聞こえてきた。傍觀者たちは一層緊張の目を見張つて、海から現れて再び海へ呼び戻されやうとしてゐるかと思はれるこのあらしの男を眺めるのだつた。黒人に手眞似せて彼が重い長持を海邊の方へ驅けながら搬んでいくのを、彼らは逃げ腰的な感情で見送つてゐた。――彼はほんたうにその小舟にのつて海に乘出すのではないかと疑ひながら。彼らは一つの絶壁を距んで後方から彼に眼いてゐつた。『鍵を渡せ！』と波打ち際からかれ聲が怒鳴つた。『こちらは光に用はねえ！』『世話をやかしやがる！』と誰かが叫んで、突然彼らに向つてかゝつた、『酒場へ歸つてすつこんでろよ！』

ウルハートの傍觀は、狼狽して逡巡した。が、それでも彼らは怖いもの見たさで、すつかり引上げてしまうことは出來なかつた。一巾の長い電光が海上を横ざまにひらめいて、岩だらけの岬の直下に一杯に乘組んだ一隻の短艇が波濤の畝りに浮き沈みし、畝りの度に白波を打つてゐる光景を描き出した。潮流が岬を繞つて激流してゐるので、舳筆で舟を岩にくつゝけておくのは容易でなかつた。古強兵は長持ちの片つ端をガタ〳〵いはせながら短艇の艫にかけ上げて、それから他の端の耳を掴つてそれを舟の中へ持ち上げやうとした刹那、その運動は短艇を岸から押し放して、長持ちは艫べりからすべつて古強兵を眞逆樣に引摺り込みざま海中へ墜落した。陸からはやかましい叫び聲、岬からは一齊の嘆聲が起せられたが、短艇も乘手も激流の矢のやうな速さに擄はれていつた。盤をぶちまいたやうな闇がつゞいた。ウルハート、ウエーバーは、救ひの叫びを耳にし助けを求める溺者を目撃したやうに思つた。稻妻が再び海上を走つた時、そこにはもう何にもなかつた。乘手と短艇は影もなく、たゞ破浪と潮の畝りが滔々と押流されてゐるばかりである。

陸の仲間は酒場へ戻つて、あらしのしづまるのを待つた。彼らは各自の席について、陰氣に互ひの顏を見詰めた。事件の發端から終結までに、五分間とはかゝらず、十口と物はいはなかつたのだつた。彼らは艇の玉座に眼をむけた時、つい先刻までそれを占領して、活潑なハーキュリーズのやうな精力に溢れてゐた、あの怪人が、今では海の藻屑となつてゐるといふ事實を信ずることが出來なかつた。卓子の上には、彼がちかに飲んだグラスがのつてをり、いはゞ彼が最後の息で吹かした、莨の灰が殘つてゐるのである。善良な市民たちはこれらのことを思ひめぐらした時、人生無常のおそろしい幻聽を感じて、各自の立つてゐる地盤が怪人のおそろしい體總によつて一層不安定なものになつたやうな氣がするのだつた。

北鮮の印象（4）

井上位人

列車は猛獸のやうにアジヤ大陸の曠野を遠い月光を浴びながら北へ北へと進む。」

私はいつのまにか深い眠りにおちてゐた。目がさめたのが午前五時すこし過ぎだゆふべあれほど三時間近くもいろんなことを論じてゐた朝鮮常設郷士はもう座席にゐない、大方私が熟睡中にどこかの驛で降りたのだらう私は常年のいつた夜あけを見やうと默つてまづ洗顔をおはつてから眼窓を試みたと――どうだらう！見わたすひらうどとおなじ郷と、白鳥の柳毛のやうな柔かさをもつた妖艶な女性に見る美しさを含みびつたりと打ち伏してゐるもの……それはなごやかな霧の帳がひろがり野そべつてゐるのだ。そしてまさに夜の帳りを破つて現れ出やうとする太陽の光がひとすじの霧の中に鱗をつき貫いてその反映が霧の肌に黄金となつてさん〳〵と降り注いでゐるではないか。――ああ日本海の黎明、黎明の擬き――白砂はサファイヤの水鏡となつて澄みわたり色に、にじむ無數の松林をさゝげて大地に遊びつくばつてゐる。古典的住居の朝鮮漁夫の家々からは香煙の寂しさをもつた朝餉の煙がほの〳〵と昇り、チマをひらく〳〵させ頭上にのどかな水瓶を戴せて娘達がゆきさしながらそこに水彩畫風となつてテンポを運め、ゆるめては汽車のスピードとともに蛇蜒する。

造化の妙は靈と夜とのあひだにこそそこにおどろくべき讃仰の心を起こさせる驚異な美をあらはすものだ。自然はすべてを融和のうちに美と歡喜を與へる。譫妄な朝曦――夕風景とともに靜夜の搖籃に異樣な神秘の美をあらはし靈長類の瞳孔に影像となつてとゞまる。

私はもう一度眠りからさめつゝひたひたと波の飛沫を投げかけるみぎわの美を見いつた。それはむしろ瀬戸内海にもひいでた長汀曲浦の陸に日本海のあの限りない神秘的の美しさ。――そうした自然の風景形態の微妙にして雄大な風致に思はない寶玉をさがしあてたやうなよろこびに、微笑を浮かべてゐた。

やがて青木氏と食堂にいり咸鏡海岸線の黎明を眺めつくして海岸線をめでながら朝食を交へてゐるうちに列車はいつか海岸から離れ羅南へ近づきつゝあつた。

溫泉で有名な朱乙驛が七時過ぎこの驛から約三里行程西北へ自動車で三十分行けば北鮮の溫泉場――朱乙溫泉がある。この途中には白樺の木がところどころに白鷺のやうな幹の肌を現しちらちら光つてみえる。遠くの長白山脈の高山地帶にはまだ雪が白く峰上に殘り、麓の淡綠色の丘陵と倚麗な對照をしめしてゐる。

京日俳壇【二月集】（完）

白田亞浪選

雨の椿ぬくとく瓶が汗かける　京城　庄司鶴仙
椿赤しフト病む脚の思はれて　同
派手好きな妻なり赤き椿咲く　同
夕べ椿のひそかな窓は灯されぬ　京城　名取岳水
殘雪の川沿む窓の明け暮れや　同
家裏の桑畑に殘る雪ありぬ　同

逝春

春風に山さめそむる椿かな　通川　森坂石火
椿の客茜し海風響きつゝ　京城　西村公鳳
椿の下に濯ぎ女のかたまつて　咸興　多田牛郎
朝晝かよふ椿の背戸のぬくかりき　京城　松岸京二
壁に結ふて日向椿のまぶしかり　京城　澤野久女
沖風のなでり吹くかよ濁椿　京城　赤松松女
夕君の椿の樹下人ゆきぬ　京城　名取岳水

學藝界

◇笠神句山氏　月餘に亘つて東京、京阪方面旅行中のところ七日夜歸城

◇青壺俳句課題　四季　雜詠十句（山口晉子選）夏季　雜詠五句（綠童選）短夜五句（駝王選）バラ五句（陳踊選）雨蛙五句（櫻坂子選）初歩欄十句（日想子選）會報（左人選）以上五月十日締切、京城御成町七五青壺編輯所宛（月冊一題）

◇青壺五月號內容　佛噩（寡禪）近詠（木國）古句漫抄（綠童）角上私語（蝸牛洞）隔足で來た春（晉考）句會印象（柴牛）夜櫻に背いて（左人）なほ、青壺雜吟（山口晉子選）課題吟（諸家選）等盛沢（定價三十一錢　京城南米倉町二〇五青壺發行所）

募るもの

短歌『雜詠』　柴舟先生選
川柳『同』　劍花坊先生選
俳句『同』　亞浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤淸先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切　五月三十一日

會報　編輯局選

短詩（五・五一）

山興水居

回　早川萩仙

陵守が子の學生のふみにぢり青草
舟待つをうつつ目近かな鷗けが
島打ちつ街のイレンようききとれる

回　岩淵山興水

いふことのありたけを女盛り日
うしろにお行儀してゐるが掌の柏餅
けふ留守の間の五月人形陽ざし

高麗吟社（開城、梅香報）

燃え咲ける松の中なるつゝじ哉　紫光
みごとなる秘岡のつゝじ拜し見　晴女
谷川にうつりて咲けるつゝじ哉　柳女
夕映えのおとろへきぬるつゝじ哉　雨孫
佛日やたむけし今朝の蒸餅　菊女
うすら日のつゝじ暮れゆく山の色　梅香
芝山に少し伸びたるつゝじ哉　朴堂
山つゝじ朝鮮犬の吠え立つる　賀禾

○二十歳以上の巡査志望青年來れ

巡査（じゅんさ）
◆になれる近道◆

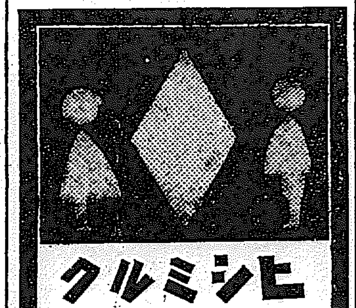
講義錄

◆愉快な職務と保護の榮職はない人民の保護で社會の尊敬を受け部民と昇進し加俸がある。手當給の特典と本會の受驗必勝
たとへば時日に合格の榮冠を得られる
◆入會志望者はハガキで申込次第詳細案内
巡査受驗講義錄
◆今や官界は諸君の來るを待てり
東京市小石川區表町一　國民實科學大院

和洋一品料理及定食
定食は四十錢位は樂です

本町二丁目（京城）ホワイトランチ　電話本局二〇〇八番

皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黄金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ及ビ夕刻



京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）
內科胃腸科　腦神經病
北島醫院

資本金参千萬圓
株式會社　朝鮮殖産銀行
頭取　有賀光豊
京城府南大門通二丁目
月賦又は定期償還方法に依る殖業資金貸出の外普通銀行業務並貯蓄金業務を取扱申候

支店及派出所
京畿道（仁川、水原、開城）忠淸北道（淸州、忠州）忠淸南道（公州、大田、論山、江景）全羅北道（全州、群山、裡里、井邑、南原）全羅南道（光州、木浦、麗水、筏橋浦、榮山浦）慶尚北道（大邱、金泉、尚州）慶尚南道（釜山、馬山、晋州、新馬山、統營）黄海道（海州、沙里院、安岳）平安南道（平壤、鎭南浦、安州）平安北道（新義州、江界）江原道（春川、鐵原、江陵）咸鏡南道（元山、咸興、北靑）咸鏡北道（淸津、城津、羅南、雄基、會寧）內地（大阪）
右の外朝鮮、滿洲、支那各地に有力なる取引先有之候

三年滿期　殖産積金
資金を造るには此積金に御加入なさい

寫眞は　ワタナベ
本町一丁目　電本三九二

造花、花環　室內外裝飾　葬式用花環　各種請負
京城府本町三丁目
●アサヒ商會
主任　渡邊寛一
電話本局三三六一番

蚊帳（かや）
布團綿　中入綿　蒲團
京城本町四丁目　岩見乙松商店　電話本局一六〇一番
京城本町二丁目　岩見商店支店　電話本局六三三番

シボレー號トラック

強大なる六氣筒動力を有する新シボレー・トラックは道路や荷嵩の如何を問はず、運輸の安全と迅速を極度に保證します。運輸業者も會社工場もトラックなしには儲からぬ世の中です。荷主もまた運送屋のトラックの種類を第一に問題とします。どうぞ本車によつて御商賣の繁昌をお圖り下さい。

ライト・デリバリー・シャシー　定價　金壹千四百九拾八圓
ユーチリチー・シャシー　定價　金貳千百四拾四圓

シボレー號はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり
御注文部分品は必らず特約販賣店にてお買求め下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー、ポンテアク、オークランド特約販賣店
W・W・テイラー商會
京城府太平通二丁目

新シボレー六氣筒車の夥しき需要に對し工場の大擴張を行へるに拘らず五月中も到底註文の全部をお引渡出來ません。其代り六月中には從來の約二倍即ち二千七百五十臺のシボレーを製出し其後毎月如何なる大註文にも應ずることが出來ます。

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー號はゼネラル・モータースの製品なり

●ノーシン
愛用のおかげにて常に頭腦明快　家業に先んじ人生の歡喜を味ひ申居候

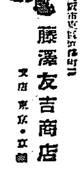
人生僅か四十二年
健康低下による寒心すべき國民死亡率

これ今回內閣統計局の發表せるものにしてわが國民の健康次第に低下するを見る乳兒死亡の高率なる青年期に於ける結核死亡の多數なる等國家將來の爲寔に憂慮せざるを得ず保健衛生の爲切に諸彥の猛省自覺を希ふ

補血強壯　ブルトーゼ

局部的なる榮養補給末梢的なる組織の吸收にあらず實に合理的なる増血による虛弱の強健化に特殊價値を有する

醫學博士　小田俊三先生著『呼吸器病の發生法』
醫學博士　原田貞先生著『姙産婦の衞生』
進呈



ブルトーゼ五種體質病狀により各用途を異にす說明書進呈

大阪市東區道修町
藤澤友吉商店
支店　東京・京城

B-119

漢江を戀ふ……A

新綠に涼風わたれば
府民は亭樂と慰安を漢江へ……

洪水となつて狂ひ出すと手のつけられぬ漢江も常日頃は府民の樂しい遊び場所、殊にこの頃の樣に新綠をわたる風がさわやかになると漢江がそろ〳〵戀しくなつて來る。そこでいろ〳〵に見た漢江物語りを……

◇

この漢江を飯の種とする人は數へれば數限りないが、中でものん氣で愉快でそれでゐてもうけが一番多く見えるものは遊船業者であらう。しかし御當人になつて見ると、こんなに苦しいもうけの少い商賣はないさうだが、その內輪をのぞいて見ると、業者の數は漢江人道橋下龍山船着場と舊龍山船着場とに十軒、鷺梁津、西氷庫、纛島方面にも六七軒ある。漢江遊船倶樂部や川田などは三十余隻の遊船やボートや屋形船を有し、丸山、小倉、中川などもそれ〴〵よい船を持つて居る。朝鮮人經營のものもあるが持船があまりよくない。絶えず水を汲み出さなければ沈みさうだといふ代物が多いさうだ

苦勞が多い遊船業

一體この船といふものほど修繕や新調に追はれるものはないさうで、昨年百八十餘隻あつたものが、先日龍山署で使用認可の一隻、漁舟九隻計百五十隻に減じて居り、七、八月までには少くとも三、四十隻新造しなければならぬとある。料金にしても貸ボートは一時間が二人乘二十錢、三人乘三十錢、四人乘四十錢、五人乘五十錢で、日曜祭日は餘計に取れるが、他の日は割引せねば客がつかぬさうだ。それに大風の日や雨降りには客がサッパリ來ないとある

◇

それにボートの修繕費や艤裝費、船夫の給料など入れると、外から見た樣に左うちはどころか、人に知られぬ氣苦勞が多いさうだ。最も惱まされるのは乘逃げで、ボート屋の方で最初要領よく下駄や衣服を抵當の樣に預かつて置いても乘逃げしようといふ奴は實に心得たもので下駄だけ預ける、そしていつまでたつても歸つて來ない。もしや間違ひでもと、ボート屋が手わけしてさがしに出掛けると乘手のないボートがチヤンと岸につけられてある。くそいま〳〵しいと思ひながら下駄でもと見るとたきつけにもならぬせんべい下駄だ

◇

一層始末に惡い奴になると、オールどころかボートまで流す。またこの頃はあまり見受けられぬが、二、三年前に婦人連にボートが盛んだつた事がある。當時は不良學生どもが女ばかりのボートと見るとわざ〳〵つき當てゝ驚かして喜んださうで、ボート屋は命のちゞまる思ひをしたさうだ。次いで惱まされるのはボートや屋形船における濃厚なラヴシーンを見せつけられることだ、珍しくはないといふても若い船夫やボート屋は時には水の中に飛び込んであばれ廻りたいこともある。だがこれなどは辛抱して辛抱出來ぬことはないが一番つらいのは漢江のいたづらである

◇

大正十四年の大洪水は何分にも十八米といふ增水振りだ、前以つて引揚げて置いた甲斐もなくスッカリ流されたひどいのになると川から二、三キロメートルもある畑の中にころがつてゐた澤山の船頭を屈ふて拾ふて來たもののみないたんでゐて修繕するよりも新調した方が安上りしさうなみぢめさ、此の時ばかりは何の因果でこの商賣をと思ふたさうだ、だが二三年此方のボート熱は大したもの、學生、勤め人、商人、さては婦人までオール握りより位け心得てゐるといふ有樣だから貸ボート屋さんもだん〳〵有卦に入らう

中島教授 辭表提出
無條件解決の不滿から

【京都電話】今回の同志社大學紛擾に教授團のリーダー格をつとめた法學部の中島重教授は七日圍當局に辭表を提出した無條件解決に不滿のためである

朝鮮民暦に新趣向
明年度から

本府發行の朝鮮民暦は六十萬部を發行し朝鮮人に唯一の暦となつてゐるので一般農家に周知せしむる事項をこれに印刷することは最も效果的であるとて本府は明年度の民暦にその月に當たつてゐる行事を盛込むことにすべく目下研究中である、又四年度民暦までに掲載してゐた日本地圖には委任統治地の南洋が加へられてゐぬので五年度の分から南洋委任統治地も記入することになつてゐる

恩賜の劍を捧持して 劍豪の京城入り
柔道選士の古澤五段も一緒に
驛頭歡迎に湧きかへる

半島劍道史の一ページを麗しく飾る輝かしく戰つた、我れの榮譽、晴れの劍聖、劍道教士持田盛二氏が凱歌をあげて歸城する八日の夜をあふる瀨に包まれたこゝ京城驛構內に組ふ無慮七百余名の歡迎陣出迎への人々は本社旗をかざしながら御府の時刻、午後七時四十分を待つて居るこれより先き凱旋列車が持田氏をのせた列車が永登浦驛に到着するや細君を迎へた同氏の次女リツ子さん、選手正次郎氏、小泉國氏と共に持田氏のもとに走りよつて『お父さんお目出たう』と胸にもたれる『おゝこゝまで迎へてくれたの、有難う』と愛兒の頭をなでる、殊に今年小學一年生たる次男の正次君は口をつけて『昨日は返還だつたかね、どこにいつた』と問へば『京城驛に』とニッコリ笑ふ、感激に浴つた細い家族のシーンは凱旋車出迎への人々の目をくもらす

『いやどうも、今回は御話が大々的厚意を上せられましてなんとも感謝の外はありません、たゞく感激して居ます。優勝したた刹那は釜山でもお話申上げた通り夢の樣でした、第三部は國宮前ひで苦鬪しました、しかしそれがよくはれた譯です、鐵道局長三宅閣下が大へん喜ばれました一番困りましたことは新聞社の方々が澤山來られて何か感想をとたづねられたことでした、元來無口ですからね、又御勘弁ど願ひ勝な新聞社の人々なので隨分と……』

傑物をさけて一路に精進した氏の面目が躍如と光る、かくて喜びの一行をのせた列車が京城驛構內にすべりこむや『先生々々』といふ聲で騷然となる、氏が下車すれば一齊に『お目出たう』があびせられる、氏は一々厚く謝しながら挨拶を交す、かくて萬歳は三唱せられ出迎への自動車で自宅に歸つた

驛頭の出迎へ盛ん

晴れの天覽御前試合に府縣選士代表指定選士となり三府四十三縣三廳の劍聖士を見事撃破した劍士の持田錬士と古澤五段が午後七時四十分京城驛に着く驛頭には竹川學務課長、富永作文課長、山田總督官房副長、折原總督課長、田中學務課長ほか各學務課長、本府松岡社長、劍道家側八、本社々員一同並に元町一二丁目親睦會員、泊(警)泊(商)大谷、小野、鶴巻、中村(劍)黒崎、篠崎、何寄、小泉、東島、渡谷、陣之内、下河部、森來の各劍道部幹部及び社田、益田松高、大野、一ノ宮、永岡、萩原、金丸、田中、村井、山口山本、近藤、佐々木、清野、佐藤の柔道部幹部等の官民多數の盛大なる出迎へを受け萬歳と歡呼の中に晴れの選士持田、古澤の兩氏は凱旋した

劍豪かへる
右から古澤五段持田範士及びその令息令孃町氏京城驛で

玄海で情死すると 遺書を送る
慶北道廳の技手が 下宿の娘と家出して

【大邱特電】慶尚北道廳畜産技手服部九八(三七)は豫て相思の仲である下宿の娘大分縣中津生れ吉野千代(三一)と六日相前後して家出したが七日男が釜山から大邱の知人あてに玄海灘で情死する旨の遺書を送つて來た、男は鳥取生れの松江商業學校出身で、慶北畜産物檢査所技手を奉職し、東本町吉野といふ素人下宿に居たが、二、三ヶ月前から娘と戀を囁く樣になつたもの、二人の結婚問題には許婚があつて二人の結婚には

東側の塀を取壞し 光化門通が廣くなる
朝鮮博に殺到する お客さんを消化

朝鮮博の準備は着々進行中であるが同博開期中は毎日數萬の人間が一時に呑吐されるので太平通から光化門の正門までは道路が狹く多數の交通には不便少からざる所から本府は本府廳舍の東側にある王宮時代から殘つてる古い塀を全部取壞し現在本府の前にテニスコートもつぶして一部道路とし朝博開催中に觀客が通りに溢れることとなつた、なほ東側にある塀(十字閣)は朝鮮色彩豐な所から存置し撤去された道路の中央に位することになり同方面は面目を一新するはずである

求刑通りに判決
三名にかゝる恐喝事件

慶州郡陽北面○里六五三番地、許○(三二)許東文(三一)許○○(三二)の三名にかゝる不法逮捕監禁恐喝事件は本社一月から京城地方法院において裁判長森谷判事係の下に審理中であつたが、七日午後一時判決言渡しがあつた、求刑通り懲役六ヶ月の云ひ渡しがあつた

事件は昨年陰暦十二月二十七日午後七時被告許東文の妻の氏が同里許玉福家したのを奇貨とし、同無職許家に連れ込み同氏の兩名を縛り上げ毆打を加へた上、同里の區長權永錫の所に引つぱり行き、十五才の少女を許東文の妻としてもらつてくれるか、さも無くば即時に百圓を出す契約書を差し出せと脅迫したものである。

鹿子木博士歸る
ベルリン大學の教壇から
ゆふべ京城泊り

京城を通過した鹿子木博士……ゆふべ京城驛で

ドイツにあり滿二ヶ年ベルリン大學の教壇にあつた文學博士鹿子木員信氏は、任をおへて歸京の途次八日午後八時四十分京城驛着列車で入城、安部城大文學部長その他知人の出迎へをうけ朝鮮ホテルに入つたが氏は語る

ドイツは過去十年間、或は武力的に又は經濟的に非常な壓迫と苦しみをうけた、わけてベルサイユ條約はドイツの工場を押へる等の苦しみをあへてしたにかゝはらずドイツの最近は非常な勢で發展してゐる、無論この發展の因はアメリカが資本を投じたにあるが感情強いアメリカが投資するだけに現今ドイツの學問勞働、技術等諸種方面のいちぢるしき發展を裏書きするものである、私がドイツ出發前パリーで開かれた賠償會議がドイツにとつて不利な解決をあたへるなら同國は再び苦き經驗を味はねばなるまいがその將來は押さへても押へてもおさへきれぬ力が潛んでゐるなほ出發は未定である、

德育を中心に 生涯を捧ぐ
奏任待遇を受けた 石原西大門校長語る

奏任官待遇の恩典に浴することに決定した京城教育界の耆宿西大門小學校長石原謙三郎氏を同校に訪ふと、さすがに平常謹嚴な同校長も滿面に喜びの色をたゝへて語る

突然の事で別に何も申し上げる樣なこともありませんが、この恩典に浴して三十年にわたる自己の歩みを考へる時、何等償す所の無かつたことを痛感致します、かへりみれば明治三十八年當時の京城小學校教師として渡鮮以來二十五年、京城各小學校を經めぐつて大正十三年本校に赴任して五年に成ります、今後もかねて私の主義による德育を中心に智育、體育を兩輪として、小學校教育に猛進したいと思ひます(寫眞は石原校長)

生佛を種子に詐欺

開城府邑內面○○の龍山中に生佛があり、身につけた佛の品を百圓に

大正館の優待デー
けふ限り

去る七日よりの大正館における京城日報愛讀者優待映畫デーは七、八の兩日甚大なる盛況を呈し毎夜札止めさへしてゐる有樣である『眼醒』『若者の誘惑』『入一切』の三傑作映畫を提供する絶好の機會として、讀者優待デーは今九日限りである。

醫專病院の增築
十月頃には完成する
煉瓦建三層樓の病室

醫學專門學校附屬醫院は現在六十名定員の病棟があるがこれでは狹隘を感じてゐるので、目下增築中であるが來る十月頃には完成するはずである、新築の病棟は煉瓦建三層樓の堂々たるもので八十名の入院患者を收容しうるので現在の六十名と共に百四十名收容出來るわけである

先頃來一月醫院以來、佐藤院長、成田醫院長らの標語たる『親切丁寧』の方針に、患者も日に〳〵多く頗る評判のよい府內醫院である

橫須賀航空隊が 南洋まで飛ぶ
第七驅逐隊五隻も出動して
海空攻擊演習を行ふ

【橫須賀電報】橫須賀海軍航空隊ではアール一五年式飛行艇二機をもつて十八日より五日間にわたり橫須賀と南洋サイパン島間千二百七十二海里の長距離飛行を行ふはずで一號艇には指揮官伊藤少佐艇長寺井大尉外四名、二號艇には艇長大尉外四名搭乘、長距離洋上通信連絡もおこなひ、コースは第一日一氣に小笠原父島に至り、第二日七百四十七海里を飛んでサイパン島に至り二日滯在して同コースを歸還するものである、なほ第七驅逐隊の五艦も同方面に向ひ警戒すると共に臨洋にて海空攻擊演習を行ふべく九日橫須賀を出港する

奬忠壇公園に 嬰兒の屍體
梅毒で死亡したものて 他殺の疑ひはない

八日午前十一時頃府內奬忠壇公園に嬰兒の死體が遺棄されてゐるのを通行人が發見し本町署に屆出で大學病院で解剖の結果生後一ヶ年の朝鮮嬰兒で梅毒のために死亡したものを遺棄したらしく死亡後約一週間經つた模樣で全身腐れ切つてゐたが他殺の疑ひはないと

行幸を前にして 大阪に疑似ペスト
大阪市當局狼狽す

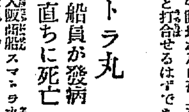
【東京電報】グロスター公殿下御成り及びで聖上陛下行幸を目前に控へ大阪市に疑似ペスト發生せるため大阪府市當局は大いに狼狽し直に豫後策を講ずると共に極力防止に努めてゐるがこの報に內務省も大いに驚き八日午後七時三十五分東京驛發で飯村防疫官は急遽に南衛生防疫官補を大阪に急行せしめ大阪府からは縣衛生課長が八日夜上京し富內務衛生局長と打合せをするはずである

スマトラ丸
船員が發病 直ちに死亡

【大阪電報】大阪商船スマトラ丸が去三月十日綿花を積んでボンベイ出帆四月十六日神戸に寄港十九日大阪入港積荷を下して大阪鐵工所ドックで修理中に二日船員福田第一(二七)が五月五日に至り突然發病午後三時四十分遂に死亡した、大阪府衛生課員出張調査、試驗の結果今回疑似ペストと判明したゝめスマトラ丸の出帆を差止め船員五十數名に大消毒を施した

鐵道對殖銀戰

鐵道對殖銀庭球戰は十一日(土)午後三時より殖銀コートにて對抗戰を行ふ



アナウンス

十五日から日滿國際連絡運輸會議が鐵道局で開かれるので出席者は日滿兩國の鐵道關係者の…

お腹ばかりでなく、東亞、ウスリー兩鐵道、ソヴエイト鐵道國際鐵道部からも見える▲そこで鐵道局では出來るだけ歡待することになつたが、氣がついて見ると翠雲閣にかんじんの設備がない。やむを得ずあちらこちらからねん出したものゝ、朝鮮ホテルにおける晩餐會で上等な洋酒を出すとなると、一人當り最低一杯平▲さりとてホテルを直營してみても勝手に出すわけにも行かず、もし強烈な酒好きのロシア側委員からも少し飲みたいと注文が出たらどうしたものだらうと今から思案投首の態

殖銀勝つ

朝鮮銀行對朝鮮殖産銀行庭球戰は七日午後四時半分より鮮銀コートに於て對戰し殖銀軍勝つ

第一ラウンド

殖銀軍		鮮銀軍
酒井、原口	一―四	渋谷武、野副
鮮谷、中川	四―一	賀田湖、吉村
安、市川	二―四	金次富、朴
村上、樋田	三―四	吉成、大曲
元井、河内	○―四	島谷、大河内

第二ラウンド

鮮谷、中川	三―四	渋谷武、野副

殖銀勝つ

朝鮮銀行對京城高等工業學校庭球戰は八日午後四時半分より鮮銀コートで開催し高工軍力鬪したが鮮銀軍に破られた

高工		鮮銀
川崎、渋	三―四	酒井、原口
友滞、大原	○―四	安、市川
○野、九十嵐	○―四	村上、樋田
白井、土谷	三―四	元井、河内
加藤、○山	一―四	○谷、中川

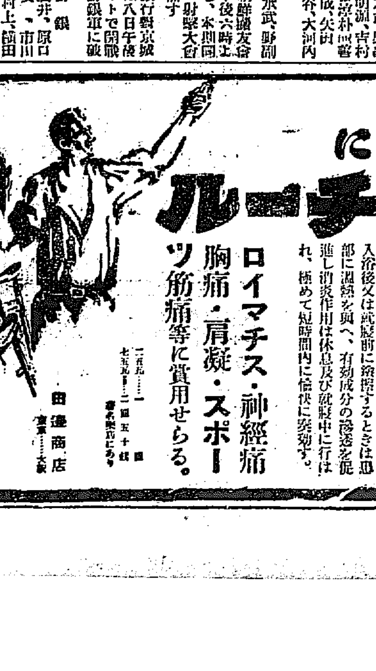
鐵友會總會

朝鮮鐵友會では春季總會を十日午後六時より鐵道クラブに於て開催し、本期同會委員改選並にクレー射撃大會等に付き協議會を催す

鮮銀庭球大會

朝鮮銀行庭球部は來る十二日(日曜)午前十時から三坂コートで春季庭球大會を開くことになつた尚當日はオールドボイス組も出場することになつてゐる

模範 自動車運轉手養成
確實なる本組合に學べ 甲種免許得る迄實地教授 大阪自動車實習組合 京城光熙町(光熙門) 大阪自動車實習組合 京城出張所



痛み・疲れに
サロメチール
單に塗擦するのみにて 疼痛・腫脹・炎症 を愉快に消失せしむ
純白のクリームにして塗擦後皮膚又は衣服に粘着せず濕布又は繃帶をも要せず、用法簡便、奏効迅速なる本劑の如きは多く他に類例なしとの評を專らにせり。
入浴後又は就寢前に塗擦するときは患部に溫熱を與へ、有効成分の滲透を促進し消炎作用は休息及び就寢中に行はれ、極めて短時間內に愉快に奏効す。
ロイマチス・神經痛 胸痛・肩凝・スポーツ筋痛等に賞用せらる。
田邊商店 大阪

眼科 專門
京城錬兵町(電車停留場前)
中村眼科醫院
(入院設備) 診察時間 午前九時より午後十時迄

相續管理人選任
本籍 慶尚南道 ……
最後ノ住所 ……
昭和十四年五月十八日最後ノ……

公州地方法院

禁治産宣告

全州地方法院

差押不動産公賣公告

京城府

京日案內
ノーシン

鮨 器

女店員

記者

小店 京城本町一 明治屋支店

女子

店員

乳母

融通

熊本

恩給

古本

特別案內

女給入用 改築落成ニ付至急數名雇入レタシ 京城府漢江通六番地 中央亭 電話龍山五六九番

店員入用 要保證人 十七八才位內地人に限る 京城本町一丁目 夏川支店 電話本局二二八五番

林病專門 京城本町四丁目上向側入ル 夜八時迄診察 和田醫院 電話本局三三〇六番

運命の浪【6】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

影繪の如く（一〇）

と聞いた謎の女郎龍栗江は、直感的にある暗示を得た。あるひはそれはあれであつたかも知れないと、心に描いて居た影のことを想つた。

『誰か私について上野公園に來て居まして……』

『來て居ましたかつて、ぢやア栗江さんは知らないのねえ』

『えゝ、なんにも知りませんの』

『私もよくは分らないのですが、兎に角あなたについて來て、栗江さんの樣子に注意して居たんであることだけは確めておいたのよ』

『何樣な人でして……』

『男の方、鳥打帽を冠つて、夏のオーバーを着て、とに角若い方に相違ありませんわ』

なぜか栗江はその男に對して露骨な説明を避けて居た。

『……東京には色魔といふのが多いといふぢやアありません、きつとその仲間ですわよ』

漸く問題の中心から遠去かつた

『ぢやアあなたと關係のない人ね』

八千代はさういつて念を押した

『えゝ私、知らないわ』

といつたけれども、その時の栗江の語調に、一寸したにごりがあつた。

八千代は別に氣にもかけないで

『私はまた、あなたがそんなにお淋しいので、誰かお國の方で若い方に戀でもされて、あなたがいふことを聞かないので感激がり、京城まで追つて來た人でもあつたんぢやアないかと、つい考へたもんですからねえ』

『…………』

栗江は默つて苦笑をして居た。側で聞いて居た照世は──

『先生、きつと栗江さんのラバーですわ』

『あら、私、ラバーなんぞないことよ』

『あなたになくとも、あなたを先方でラバーにして居るのかも知れませんわ』

『迷惑だわ、そんな……。私、男の人大嫌ひ、私、少し考へて居ることがあるの、それどころのことぢやアないのよ、國のことを思ふと……』

『お國でどんなことがあつたんです』

照世が秘密の糸を探りださうとそんなことをいつてみたが、相手はそれに引つかゝつて來なかつた

『秘密？、いまに分る時が來ますわ』

八千代は栗江の氣を損じることを恐れて、

『照世、もう其樣なことはいはないがいゝわ、過去のことは一切口にしないといつて居るんだから……』

さういつて照世をたしなめてから、更に栗江の方に向いて、

『ぢやアダイビストの方は斷念して家に歸てくださいねえ、私が責任をもつて一日も早く、あなたがステージに立つ、一人前の女優になれるやうに、骨を折りますから。それとも、オペラの女優がいやだつたら、オーゲストラボツクスを背後にして、踊り抜くダンサーにして上げてもいゝこと……』

『…………』

栗江は承諾もしなければ、といつて拒絶もしなかつた。

『本當にその方が何樣にいゝか知れません』

照世もそばで口を添えた。

そこへ聞子が急いで上がつて來た。

『先生、東亞ダンスホールからお電話でございます』

『誰だらう』

八千代が席を立つと殆ど同時に

大まかの京染店 電本七二六

有効確實ニシテ實驗ヲ經タル マラリア特効丸 販賣店各地藥店ニアリ 京城府龍山元町二ノ八八 本舖 Ⓗ林藥房

松島家の門の外に怪しき男が立つた、鳥打帽に夏の外套の……。

出版界

▼スピード（五月）前車を追越す場合の操縦法（和羽有氏）新型佛國製のデーゼルエンヂン（藤野五郎氏）飛行機の型態は何より決定されるか（野崎中佐）その他（東京市外蒲田日本自動車學校出版部四十錢）

▲川柳きやり（五月）東京市四谷區寺町六三柳きやり吟社二十五錢

▲千鳥（五月）矢田挿雲氏主宰俳誌（東京市本所區橫網町一ノ二俳句と評論社四十六錢）

▲くさ笛（五月）歌誌（大邱市柳町三浦神短歌會）七錢

▲サキガケ（七號）文藝誌（愛知縣一宮市榮町三ノ二七其社十錢）

▲歌壇世界（三月號）大阪市北區曾砂町一ノ一其社二十錢

▼婦人と社會（五月）山田わか氏主宰（東京市四谷區南伊賀町四一其社十錢）

▼婦人參政同盟會報（五月）東京市麹町區内幸町一ノ六婦人參政同盟本部十錢

▼人間味（五月）人及び宗教家としての佛陀（北川淳一郎氏）近代の戀愛と貞操（大畑達德氏）その他、詩、劇、俳句、短歌など（松山市新玉町一ノ七其社卅錢）

▼獨逸語（五月）高等程度の語學誌、解說には奧津、吹田、相良三並その他諸氏執筆（東京市本郷區森川町大學正門前獨逸語發行所三十五錢）

▼佛蘭西文學（五月）ピカソの近作號（東京市外井荻町上荻窪四三七雪那社三十錢）

▲農民（五月）プロレタリア文藝に於ける文明の問題（加藤一夫氏）我々は何故にマルクス主義藝術と抗爭するか（鑓田研一氏）その他（東京府北多摩郡千歳村八幡山八全國農民藝術聯盟十錢）

▼進め（五月）メーデーの思ひ出（下村郁夫氏）その他（東京市外大井町阪下二六八〇進め社本部十錢）

▼ブラジル（五月）日伯協會創立三周年記念アマゾン開發號、ブラジルに定着する諸移の注意を促す（堀口九萬一氏）移住問題より見たるブラジル事情（戸田正之氏）最近のアマゾン消息に就て（田阪谷、下村外五氏）など（神戸市海岸通一丁目日伯協會五十錢）

▼家庭倶樂部（五月）塚本ハマ子、山田わか、鳩山春子、山脇房子、井上秀子、河崎なつ子その他の諸氏のものを集めてる（京城府舟橋町二七三其社二十錢）

▼勞働時報（四月）社會局勞働部非賣品

▼朝鮮警察新聞（一九六號）京城南米倉町二〇一其社三十錢

▼國際映畫新聞（五月）東京市麹町區有樂二の四其社三十錢

▼朝鮮社會事業（七號）乳兒愛護號（朝鮮總督府内學務局社會課内二十錢）

▼朝鮮農會報（五號）京城黃金町二ノ一九五朝鮮農會三十五錢

▼朝鮮公論（五月）滿洲問題は何處へ（松岡洋右氏）人を見る人を語る（石森久彌氏）など（京城長谷川町一一ノ一其社六十錢）

▼朝鮮（五月）朝鮮教育令の改正に就て（松浦鎭次郎氏）朝鮮における神話的婚姻（李能和氏）朝鮮の小作料（善生永助氏）その他（朝鮮總督府三十錢）

▼滿洲公論（五月）策源國に當った蔣介石（喜入虎天氏）その他（大連市紀伊町九其社五十錢）

▼音樂雜誌（五月）北海道函館區内北海道音樂協會三十錢

▼朝鮮遞信協會雜誌（四月）京城光化門通遞信局内朝鮮遞信協會五十錢

▼京城鐵道協會誌（五月）京城古市町四三朝鮮鐵道協會五十錢

▼中央佛教（五月）興教の眞意と研究の必要（今津洪嶽氏）國民生活の創造（椎尾辨匡氏）その他（東京市牛込區矢來町五七其社三十五錢）

▼佛界雜俎（五月）農村寺院の經濟的救濟（太田利一氏）僧侶の肉食妻帶に就いて（北尾日大氏）宗教に關する法律案に就いて（渦水遠氏）その他（東京市下谷區上野櫻木町五〇其社二十五錢）

▼カトリツク（五號）東京市麹町區下六番町三八公教青年會二十錢

▼タイムス（五月）中等上級程度、五千語標準の英文雜誌（東京市麹町區内幸町一ノ五大小タイムス出版所二十五錢）

▼國語國文の研究（三三號）紫式部宮仕年代考（今小路覺瑞氏）源氏物語の構想について（門前眞一氏）西鶴と近松との用語について（潁原退藏氏）その他（京都市下長者町油小路西入昭巴町文獻書院五十錢）

▼地上樂園（五月）白鳥省吾氏主宰詩誌（東京市外雜司ケ谷龜原六一大地舍二十五錢）

▼近代風景（三號）鈴木英輔、相原良介、淺井東三郎氏らの文藝誌（東京市外馬込村字中井一五七九其社三十錢）

▼個人（五月）道久良、佐竹秀夫、淺川伯教、江口貴、市山盛雄、相川希望、細井魚袋氏らの歌誌（京城蓬萊町四ノ一一其社五十錢）

▼ローマ字世界（五月）東京市本郷區駒込曙町二四日本のローマ字社二十錢

けふの新刊（七日）

（警務局圖書課）

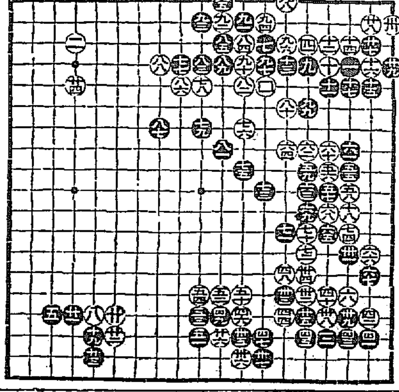
邦文ノ部 ▲日報（第四八號）釜山商業會議所▲日報（五月號）忠南金融組合聯合會▲雄基の青年（第四號）雄基青年團▲稻友（第二號）早稻田同攻會京城支部▲京城物價タイムス（第五號）京城商興會▲仁取商報（第三二五號）仁友會▲貸家案内（第二四號）帝國興信所▲朝鮮特報（第一一三號）其社▲會報（第一一四號）釜山物商組合▲兒童愛護デー仁川基督教青年會▲初等商業教科書經濟文社

鮮文の部 ▲佛教（第五九號）其社▲青年（五月號）其雜誌社▲湖南月報（第二九號）全羅南道▲會報（第二二號）朝鮮看護婦會

圍碁新局（五）

先相先 前田陳爾（四段）

先（三段）



だまされるな 素人で出來る 新發見の種々の手段 淋病の檢査法

淋病には新發見の注射劑だとか廣告して居るがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコツプに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥効はないのである。斷然この藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なものが「淋菌」目に見えて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥劑の有効を立證するのである。

りん病 八日分 八圓、四圓 請合藥

商會の與劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である

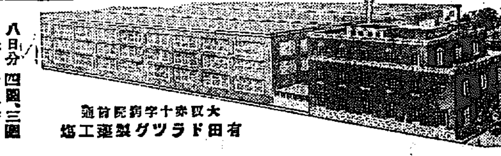
淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒主藥は醫學上最有効と確定し

帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

等にて實地配劑せられつゝあり、倘内務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す

若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場



大阪東十字病院前通 有田ドラッグ製藥工場

ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果あり。

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身をこぼし病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

八日分 四圓、三圓 請合藥

ニセ藥を賣る者あり 藥箱並に藥瓶に 本舖 大阪内本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」 この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ 專賣所所在地

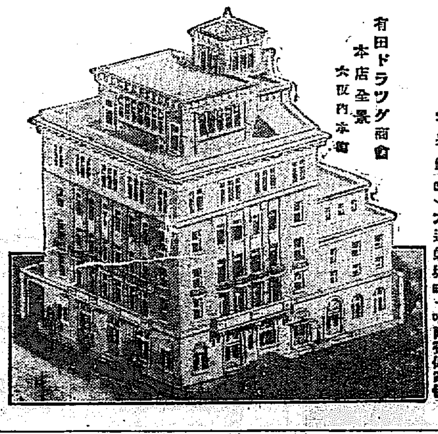
朝鮮

京城 南大門三、黃金町、練兵町　釜山 弁天町　仁川 宮町二　大田 春日町一　群山 東榮町　全州 高砂町　木浦 榮町　麗水 港　大邱 弓町　金泉 錦町

馬山 京町三　光州 本町　兼二浦 本町　鎭南浦 三和町　平壤 局前　新義州 常盤町　元山 本町三　咸興 本町二　羅南 生駒町

◎滿洲

大連 磐城町　旅順 敦賀町　鞍山 赤城町　遼陽 東洋街　奉天 紅梅町　安東縣 市場通　撫順 東六條　鐵嶺 敷島町　開原 新市街　四平街　營口 永世街　哈爾賓 傅家甸



有田ドラッグ商會 本店全景 大阪内本町

タンスは津村

此廣告御持參の方に必ず一割引 京城本町四丁目（郵便所西側） 津村タンス店

具合のよい感じの 表裝は 水原彩光堂 御一報次第參上 電本二三九七番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入） 内科 小兒科 中島病院 院主 中島貞信 入院隨意（普通病室・特別病室） 電話本三七八番

觀劇 ノーシン

はどんなにひどいづつうでもタツタ一ぷくのむと三四分間でキクのがこの藥の特長で●又 頭 のクシヤクシヤする時頭のボンヤリした時など飮る妙

宴會を最も安値に引受けます 旭町一丁目

ちり鍋 すき燒 よせ鍋 御料理 [illegible]

御家族御同伴を最も歡迎します 電本三九一一番

懸賞 新聞廣告圖案募集 味の素

─應募規定─

▼要旨　新聞一頁又は半頁廣告に用ゐる味の素の廣告圖案を募る」畫樣式」用紙」枚數は自由（但し圖案に附すべき文案及び「味の素」の文字を組入れぬものはゞ之を入れるべき適當の余白をおく事）

▼審査　審査は弊社廣告部にて行ひます」審査に關しては御異議なき事とし後日説明の義務を負ひません

▼著作權　當選圖案の所有權」著作權」出版權は弊社に屬します」又應募圖案は一切返濟致しません」（新聞に掲載の場合に多少の改修する事があるかも知れません）

▼署名　圖案の裏面に住所御氏名を明記下さい

▼送り先　東京市京橋區南傳馬町一丁目味の素本舖鈴木商店廣告部宛

▼締切　昭和四年五月三十一日

▼發表　昭和四年七月上旬本紙上に當選者御氏名を發表します

賞金

壹等　金參百圓也　壹名

貳等　金壹百圓也　貳名

參等　金貳拾圓也　五名

宮内省御用達　味の素本舖　鈴木商店　東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地

生殖機能の衰弱に……一回一錠 トリカピン

大阪商船株式會社

●神戸、大阪行（群山、木浦經由） 溫州丸 月 日　△神天丸 月 日　△加茂丸 月 日　△第十四小野丸 月 日　△第二島海丸 月 日　△名古屋、清水、横濱、東京行 月 日　△ひよどり丸 月 日　△甲子丸 月 日　●大連行 東丸 月 日　●長崎、鹿兒島、三角行 月 日前九時　●元山丸 月 日　●清津、雄基行 新高丸 月 日　●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 嘉義丸 月 日 時

內地各港出帆主要航路 ●歐洲行毎月一回●濠洲行毎月一回●孟買行毎月一回●南米行毎月二回●北米行毎月二回●甲谷陀行毎月一回●南米行毎週一回 利加行毎月一回

（◎は注意△は船客搭載）

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一・一〇・二二一番　京城代理店 國際運輸株式會社 電本一〇七〇番　專賣仲次 仁川本町一 電話四田組 專屬倉庫 仁川港町六 電話七二一・一四三番

辰馬汽船仁川出帆

辰山丸 月 日 阪神　喜勢丸 月 日 阪神　大新丸 月 日 大阪、名古屋　辰山丸 月 日 阪神芝浦　大新丸 五月十日 阪神　天長丸 五月十日 阪神、清水、伊勢灣

仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 專用電話六八二・九六二番

尼ヶ崎汽船 仁川出帆

大阪、神戸 金城丸 月 日　大阪、神戸 大永丸 月 日　群山、阪神 五月十四日　群山、阪神 五月十二日　百濟、阪神 五月九日　伏見、尾ノ道、阪神　群山、栗丸

尼崎汽船部代理店 高杉回漕部 仁川府港町（電話五九番）

朝鮮郵船 金剛山探勝航路開始

◎金剛山丸 來る五月十六日より 元山發 毎日午前八時 長箭着 同日午後二時半 長箭發 同日午後三時 元山着 同日午後九時半

博多航路

◎芝浦丸（博多行） 五月二十八日 浦項、釜山港經由 博多着

◎金剛山丸 五月二十二日 北鮮各港經由 雄基發 博多行

清津雄基船車連絡 咸北丸 雄基着 毎偶數日 正十二時 雄基發 同日 午後六時 清津着 毎奇數日 正午十二時 清津發 同日 午後六時

○仁川出帆（代理店國際運輸支店）

東京行 天安丸 五月一九日　大阪行 慶州丸 五月一三日　長崎三角鹿兒島行 翔南丸 五月一四日　木浦行 昌原丸 五月一一日　濟州行 こはくてう丸 五月二日午前四時半　鎭南浦行 盛德丸 五月一六日　大連青島行 會寧丸 五月一九日　釜山上海行 平安丸 五月二一日　大連行 錦江丸 五月二八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

東京行 天安丸 五月二一日　大阪行 慶州丸 五月一五日　濟州島行 德州丸 五月一三日　多島海行 統營丸 五月一三日　仁川行 昌原丸 五月一六日　釜山上海行 平安丸 五月一三日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

東京西鮮北鮮行 天安丸 長春山丸 五月二二日　大阪西鮮行 慶州丸 五月一七日　大阪北鮮行 榮江丸 五月一五日　長崎三角鹿兒島行 翔南丸 六月七日　大阪（釜山）線行 咸鏡丸 五月一一日　北鮮行 泰島丸 五月一七日　上海行 平安丸 五月一四日

○元山出帆（代理國際通運支店）

東京行 釜山丸 五月二九日　大阪行 金剛山丸 五月一五日　沿岸經由 栗江丸 五月二日　濟州島行 舞州丸 五月二日　江原道行 白頭山丸 五月一四日　舞鶴敦賀行 春川丸 五月一三日　雄基行 春川丸 五月一六日　浦潮行 長白山丸 五月一三日　宇品大阪行 立神丸 五月二七日　清津直行 立神丸 五月二〇日

▲右之外各地共團時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ都合ヲ取計ヒ居候

●日本郵船出帆

歐洲行 香取丸 門司 神戸 五月一〇日　桑港行 さいべりや丸 神戸 橫濱 五月二〇日　孟買行 加賀丸 長崎 神戸 五月二七日

朝鮮汽船出帆廣告

◎釜山出帆（總代理店釜山回漕店）

濟州行（急行）各港寄港 毎日前十一時　麗水行 各港寄港 毎日後一時　木浦行 各港寄港 毎日後一時　馬山行 各港寄港 毎日前九時　統營行（急行）各港寄港 毎日後十一時　方魚津行 各港寄港 毎日後十一時

◎木浦出帆（扱店吉田回漕店） 各港寄港 隔日後十時

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り 本局 電話（四一九五番、四一九六番、一八八番） 釜山支店 電長三五一番　元山支店 大倉町 電長一三四番　仁川出張所 海岸通 電長一四八四番　京城代理店 國際運輸株式會社 電本一〇七九、三〇二一〇番

仁川汽船出帆

海州行 江華、甲串、瑞和經由 隔日出帆　延安行 草芝、甲串、昌山、海州經由 隔日出帆　仙遊行 隔日出帆　茅島行 毎月十回以上出帆直行　唐津瑞山行 毎月九回以上出帆直行　外浦行（江華島經由） 喬桐、仙水、乾坪經由 毎月十回以上出帆　馬山行（永宗經由） 靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆

各沿岸行帆船積荷物取扱 仁川府港町（築港南端）荷扱所 仁川汽船株式會社 電話六二番一〇五八番